

# 平成24年度 秋期スクーリングの手引

## 東京スクーリング

第1期	10月 6日～10月 8日	} 通信教育部1号館ほか
第2期	10月20・21・27・28日	
第3期	11月10・11・17・18日	
第4期	11月23日～11月25日	

## 地方スクーリング

第1期	11月 2日～11月 4日	新潟・大阪
第2期	11月23日～11月25日	仙台・三島・大垣

## 夜間スクーリング

10月19日～12月14日 通信教育部1号館ほか

## スクーリング受講手続日程

	東京第1・2期	東京第3・4期	地方第1・2期	夜間
① 受講申込締切日	8月15日(水)	9月19日(水)	9月19日(水)	9月4日(火)
	在学生専用サポート(Web報)【24:00まで】 窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】 郵送の場合【消印有効】			
受講許可通知書発送予定日	9月11日(火)	10月11日(木)	10月11日(木)	9月25日(火)
	※発送予定日から5日経過しても通知が届かない場合は会計課に連絡してください。			
② 受講辞退手続締切日	9月26日(水)	10月31日(水)	10月19日(金)	10月9日(火)
	窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】 郵送の場合【必着】			
③ 受講料納入期限	10月3日(水)	11月7日(水)	10月26日(金)	10月16日(火)
	銀行窓口にて【厳守】			
結果通知発送予定日	11月下旬	12月下旬	12月下旬	1月下旬
	在学生専用サポート(Web報)にも掲載します。			

スクーリング併用試験方式を利用される方は上記①の前に、以下の㉓、㉔も手続きしてください。

㉓ 履修登録締切日	8月2日(木)	9月5日(水)	9月5日(水)	8月17日(金)
	窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】 郵送の場合【必着】			
㉔ リポート提出締切日	8月15日(水)	9月19日(水)	9月19日(水)	9月4日(火)
	窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】 郵送の場合【必着】			



# はじめに

面接授業（スクーリング）とは、教員による直接の講義・演習・実技を受講することをいいます。その目的は、教材による在宅学習では十分に学習効果を上げることが困難な科目の一面を補い、教育効果を高めることにあります。このような主旨・目的から、スクーリングは卒業のための必修となっています。

本学の通信教育部では、学生に多くの受講機会が得られるよう、多種多様なスクーリングを開講しています。この『手引』は、秋期に実施される東京、地方及び夜間スクーリングの実施要領などをとりまとめて掲載しています。

スクーリングの受講を希望する場合には、手続きの前にこの『手引』をよく読み、その指示に従って受講してください。

## 【所定単位とスクーリングについてお知らせ】

所定単位とは、その科目を修得するために必要な単位数のことです。

スクーリングでは、開講単位数を1単位又は2単位で開講しています。そのため、多くの講座は、所定単位の半分の開講単位数になります。したがって、**スクーリングのみの受講の場合**、ある科目をスクーリングで1回受講・合格しても1科目分の修得単位としては認められないため、所定単位を充足したことにはならず、**成績証明書、教員免許状申請用学力に関する証明書等にも記載されません。**

大部分の科目において『学習要覧』にある科目の所定単位とスクーリングでの開講単位は異なります。所定単位と各スクーリングでの開講単位を十分確認してください。

## 【受講の調整について】

スクーリングには、十分な教育効果を得るための適正な受講者数の基準が設定されています。受講申込者数が、適正受講者数でない場合、大学側で受講の調整を行うことがあります。

調整にあたっては、「受講機会の均等」の観点から、各申込者の受講調整履歴、スクーリング受講状況、単位修得状況、在学年数等を総合的に判断し、対象者を確定しますので、あらかじめご了承ください。

**なお、講座の適正人数は、おおよそ下表の人数を目安としますが、講座の特性、スクーリングの形態、スクーリング会場の試験時定員数、パソコン台数及び受講学生の履修要件等により、下表によらない場合もあります。**

講座	受講者数の上限	受講者数の下限
外国語科目講座	65名	5名
演習講座	30名	5名
上記以外の講座	100名	10名

〔調整方法等〕

- 1 希望した講座が受講者数の上限を超えた場合、同時期に開講されている同じ科目の講座に振り分けることがあります。
- 2 超過人数の状況により新たに講座を増設（分割）して開講する場合があります。
- 3 上記1・2の方法で対応できない場合、調整対象者は当該講座の受講ができません。
- 4 受講申込者数が下限に満たない場合、開講を取りやめることがあります。
- 5 「受講許可講座」及び「講師」の決定は、受講許可通知書にて通知します。したがって、受講許可講座以外の講座の受講は、認められません。また、一度決定した受講許可講座の追加・変更はできません。

# 目次

<p><b>I 講座の選定</b></p> <p>1 受講講座の選定…………… 2</p> <p>2 『教職課題演習』及び『教職総合演習』 の開講について…………… 5</p> <p>3 「教職に関する科目」における新・旧科目に ついて…………… 6</p> <p>4 「開講講座表」の見方…………… 7</p> <p><b>II 東京スクーリング</b></p> <p>1 開講日程…………… 8</p> <p>2 実施会場…………… 8</p> <p>3 「体育実技」実施会場…………… 8</p> <p>◆開講講座表及び講座内容（シラバス）</p> <p>・第1期…………… 10</p> <p>・第2期…………… 18</p> <p>・第3期…………… 26</p> <p>・第4期…………… 34</p> <p><b>III 地方スクーリング</b></p> <p>1 開催地及び開講日程…………… 42</p> <p>2 実施会場…………… 42</p> <p>◆開講講座表、会場及び講座内容（シラバス）</p> <p>・第1期 新潟…………… 43</p> <p>・第1期 大阪…………… 46</p> <p>・第2期 仙台…………… 49</p> <p>・第2期 三島…………… 52</p> <p>・第2期 大垣…………… 55</p> <p><b>IV 夜間スクーリング</b></p> <p>1 開講日程…………… 58</p> <p>2 実施会場…………… 58</p> <p>◆開講講座表及び講座内容（シラバス）</p> <p>・月曜日…………… 59</p> <p>・火曜日…………… 64</p> <p>・水曜日…………… 70</p> <p>・木曜日…………… 79</p> <p>・金曜日…………… 85</p> <p><b>V 講座の申込方法</b></p> <p>1 受講手続の流れ…………… 90</p> <p>2 講座を申し込む…………… 91</p> <p>3 受講講座の変更・追加…………… 95</p> <p><b>VI 申込講座の許可と不許可</b></p> <p>1 受講許可通知書を確認する…………… 96</p> <p>2 講座振り分け及び受講不許可について…………… 97</p> <p>3 許可講座を辞退する…………… 97</p> <p><b>VII 受講料の納入</b></p> <p>1 受講料…………… 100</p> <p>2 納入期限…………… 100</p> <p>3 納入方法…………… 100</p>	<p><b>VIII 受講準備</b></p> <p>1 使用教材の購入…………… 102</p> <p>2 「休暇依頼状（勸奨状）」と「出席証明書」 の発行…………… 104</p> <p>3 通学定期券の購入…………… 104</p> <p>4 「学割証」の発行…………… 105 （長距離区間乗車時の学生割引制度）</p> <p><b>IX 受講及び試験</b></p> <p>1 講座の受講…………… 108</p> <p>2 試験の受験…………… 108</p> <p>3 スクーリング結果の確認…………… 109</p> <p><b>X 受講期間中の学生生活</b></p> <p>1 受講にあたっての諸注意…………… 110</p> <p>2 スクーリング期間中の滞在先届…………… 111</p> <p>3 「千代田区生活環境条例」について…………… 111</p> <p>4 緊急時の避難行動の指針について…………… 111</p> <p><b>XI 各種用紙</b></p> <p>「為替」送付時の注意事項…………… 114</p> <p>教材購入用紙（丸沼書店用）…………… 115</p> <p>教材購入願（通信教育教材購入用）…………… 117</p> <p>追加科目履修届…………… 119</p> <p>通学定期乗車券発行控…………… 121</p> <p>学割証交付願…………… 123</p> <p>滞在先届…………… 125</p> <p>休暇依頼状（勸奨状）申込書…………… 127</p> <p>&lt;受講申込辞退願&gt;</p> <p>東京スクーリング（秋期）第1・2期 受講申込辞退願…………… 129</p> <p>東京スクーリング（秋期）第3・4期 受講申込辞退願…………… 131</p> <p>地方スクーリング（秋期）第1・2期 受講申込辞退願…………… 133</p> <p>夜間スクーリング（秋期） 受講申込辞退願…………… 135</p> <p><b>付録</b></p> <p>1 東京スクーリング（秋期）宿泊施設の 利用案内…………… 137</p> <p>2 交通案内・校舎案内…………… 140</p> <p>&lt;受講届&gt;東京スクーリング（秋期）第1・2期</p> <p>&lt;受講届&gt;東京スクーリング（秋期）第3・4期</p> <p>&lt;受講届&gt;地方スクーリング（秋期）第1・2期</p> <p>&lt;受講届&gt;夜間スクーリング（秋期）</p>
---	---

# I 講座の選定

## 1 受講講座の選定

### ① 受講講座を選ぶ

東京・地方スクーリングともに各期から1講座、夜間スクーリングでは、月曜日から金曜日までの各曜日から1講座（最多5講座）を申込みできます。各自、入学時に配布された『学習要覧』やコース履修者は『コース履修の手引』を参照し、自分が履修しなければならない科目を把握し、学習計画を立てた上で受講申込をしてください。

### ② 受講制限について

すべての方がすべての講座を申し込めるものではありません。自分の学年・学科（専攻）、カリキュラム及びその他の理由により申し込むことができない講座があります。以下、それぞれの受講制限を掲載しますので、必ず確認の上、申込みしてください。

#### (1) 配当学年による受講制限

##### ア 1 学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「1年」と記載されている講座のみ受講可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

##### イ 2 学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「1年」又は「2年」と記載されている講座の受講が可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

##### ウ 3・4 学年生

配当学年による受講の制限はありませんが、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

#### (2) 科目履修生の受講制限

入学時の「履修申請書」で履修登録した科目に該当する講座のみ受講できます。

なお、科目履修生は「スクーリング併用試験方式」での申込み・受講はできないので注意してください。

#### (3) カリキュラムによる受講制限

カリキュラムの適用により、受講できない講座があります。自分のカリキュラムを次ページで確認し、後掲の「開講講座表」の「制限・注意」欄を参照してください。

### 【平成 24 年度のカリキュラム適用状況】

各自の学生（科目履修生）証番号は8桁で構成されていますが、そのうち3～5桁目を下表に照らし合わせて各自のカリキュラムを確認してください。

種別	入学年度	学生（科目履修生）証番号の 3～5桁目の表示		適用カリキュラム	
		4月生	10月生		
正科生	平成 13 年度	** 011 ***	** 015 ***	Cカリキュラム新免許法課程	
	平成 14 年度	** 021 ***	** 025 ***		
		** 022 ***	** 026 ***		
	平成 15 年度	** 031 ***	** 035 ***	Dカリキュラム	
		** 032 ***	** 036 ***	Cカリキュラム新免許法課程	
		** 033 ***	** 037 ***		
	平成 16 年度	** 041 ***	** 045 ***	Dカリキュラム	
		** 042 ***	** 046 ***	Cカリキュラム新免許法課程	
		** 043 ***	** 047 ***		
		** 044 ***	** 048 ***		
	平成 17 年度	** 051 ***	** 055 ***	Dカリキュラム	
		** 052 ***	** 056 ***		
		** 053 ***	** 057 ***	Cカリキュラム新免許法課程	
		** 054 ***	** 058 ***		
	平成 18 年度	** 061 ***	** 065 ***	Dカリキュラム	
		** 062 ***	** 066 ***		
		** 063 ***	** 067 ***		
		** 064 ***	** 068 ***		
	平成 19 年度	** 071 ***	** 075 ***		
		** 072 ***	** 076 ***		
		** 073 ***	** 077 ***		
		** 074 ***	** 078 ***		
	平成 20 年度	** 081 ***	** 085 ***		
		** 082 ***	** 086 ***		
		** 083 ***	** 087 ***		
		** 084 ***	** 088 ***		
	平成 21 年度	** 091 ***	** 095 ***		
		** 092 ***	** 096 ***		
		** 093 ***	** 097 ***		
		** 094 ***	** 098 ***		
平成 22 年度	** 101 ***	** 105 ***			
	** 102 ***	** 106 ***			
	** 103 ***	** 107 ***			
	** 104 ***	** 108 ***			
平成 23 年度	** 111 ***	** 115 ***			
	** 112 ***	** 116 ***			
	** 113 ***	** 117 ***			
	** 114 ***	** 118 ***			
平成 24 年度	** 121 ***	** 125 ***			
	** 122 ***	** 126 ***			
	** 123 ***	** 127 ***			
	** 124 ***	** 128 ***			
科目履修生	平成 23 年度	** 110 ***	———		Dカリキュラム
	平成 24 年度	** 120 ***	———		

#### (4) その他の理由による受講制限

以下のいずれかに該当する場合、その講座は受講できません。

ア 既に所定単位を修得している科目及び単位修得方式が確定している科目を充当科目とする講座の受講

イ 過去に受講し、合格した科目（充当科目）と同一担当講師の科目（充当科目）で授業内容も同一である講座の受講

次のa～cのすべてに該当する講座は申込みできません。

a 科目名（充当科目名）が同じである（「講座名」ではなく、「科目名（充当科目名）」です）。

b 担当講師が同一である。

c 講義内容が全く同一である。

※ 講義内容を参照し、授業のねらい等が全く同一の場合は申込みできません。

ウ 受講の調整による受講制限

一部の講座については、申込希望者が講座の適正人員を超える場合があり、この場合、大学側で受講の調整を行います。

**調整により、受講申込講座と異なる講座での受講を許可する場合や、受講不許可となる場合があります。**

そのため、**必ず「受講許可通知書」にて、講座名・担当講師を確認し、許可された講座を受講してください**（受講許可講座と異なる講座の受講は、認められません）。

## 2 『教職課題演習』及び『教職総合演習』の開講について

平成20年11月に教育職員免許法施行規則の一部を改正する文部科学省令（以下、「新規則」と略記）が公布され、平成22年4月1日の1学年入学生からこの新規則が適用されています。新規則により、平成25年度から「教職実践演習」が開講されることに伴い、「教職課題演習」及び「教職総合演習」については、平成24年度までの開講となりますので、「教職課題演習」又は「教職総合演習」の修得が必要な対象者で当該科目を修得していない場合は、平成24年度中に修得してください。

### ① 対象者

入学年度	入学形態	修得が必要な科目	
		科目コード	科目名
平成13年度	全学年	0950	教職課題演習
平成14年度			
平成15年度			
平成16年度			
平成17年度			
平成18年度			
平成19年度			
平成20年度			
平成21年度	1学年入学	0948	教職総合演習
	2学年編（再）入学	0950	教職課題演習
	3学年編（再）入学		
	4学年再入学		
平成22年度	2学年編（再）入学	0948	教職総合演習
	3学年編（再）入学	0950	教職課題演習
	4学年再入学		
平成23年度	3学年編（再）入学	0948	教職総合演習
	4学年再入学	0950	教職課題演習
	科目履修生	0948	教職総合演習
平成24年度	科目履修生	0948	教職総合演習
	4学年再入学		

※平成22年度1学年入学者、平成23年度1学年入学及び2学年編（再）入学者、平成24年度1学年入学及び2・3学年編（再）入学者は、「教職実践演習」の対象となり、「教職課題演習」又は「教職総合演習」は受講できません。

### ② 教職実践演習について

「教職実践演習」は、科目の趣旨として「大学が自ら養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するもの」とされていることから「教育実習」の終了後で4学年後期の本学指定の期間となる予定です。したがって、「教職課題演習」又は「教職総合演習」と比較して受講日程等を選択して受講することができませんので、留意してください。なお、「教職実践演習」の詳細については、開講時期等が決定次第、『部報』等にてお知らせします。

### 3 「教職に関する科目」における新・旧科目について

平成23年度に下表の「教職に関する科目」4科目については、科目名称が変更となり、平成23年度1学年入学者から学年進行により順次、新科目名での履修となります。

スクーリングの開講にあたっては、同一講座で新・旧両方の科目を充当科目として開講しますので、下表により適用となる充当科目を確認の上、受講申込みをしてください。

旧科目名		新科目名	
0904	教育の思想	0901	教育原論
0941	道德教育の研究	0940	道德教育の理論と方法
0942	特別活動の研究	0943	特別活動論
0947	教育カウンセリング論	0937	教育相談
旧科目名での履修対象者		新科目名での履修対象者	
右記以外の学生	入学年度	入学形態	
	平成23年度	1学年入学生	
	平成24年度	1学年入学生 2学年編入・再入学生 科目履修生	

#### 【平成23年度入学科目履修生（継続者）への注意事項】

平成23年度入学科目履修生（継続者）は、「旧科目名」での履修となりますが、本学通信教育部公式ホームページの「在学生専用サポート」からスクーリングの申込みをする場合は、以下の事項に注意してください。

申込み画面における充当科目の選択表示は「新科目名」で表示されますので、「新科目名」を選択し、申込みしてください（後日、教務課にて「旧科目名」への変更処理をします）。

#### 〔注意〕

- ・レポートについては、従来の「旧科目名」で提出してください。
- ・公式ホームページからの申込みがうまくいかない場合には郵便はがきによる申込みをお勧めします。

## 4 「開講講座表」の見方

## 「開講講座表」の見方

1	講座コード	スクーリング開講講座を識別するために講座ごとに付された固有のコード番号です。 「受講届」の「講座コード」欄（2桁）には、この講座コードを記入してください。	
2	開講講座名	講座の名称です。原則、科目名と同一ですが、「英語」等のように複数開講される講座については、講座名の後ろにアルファベット等の記号を付して各講座を識別します。	
3	担当講師名	当該講座を担当する教員の氏名です。	
4	充当科目（科目コード、科目名）	受講講座の合格により成績評価の対象となる科目コードと科目名です。スクーリングの開講単位は「講座」であり、その「講座」に対してどの「科目（科目コード）」で受講するか（充当させるのか）を申告します。多くの講座の充当科目は限定的ですが、「英語」や「演習科目」のように受講者の単位修得状況により充当科目の選択が必要な講座もあるので、充当科目の選定は慎重に行ってください。 「受講届」の「充当科目コード」欄（4桁）には、この科目コードを記入してください。	
5	受講方式	「スクーリング併用試験方式」による受講の対象講座か否を記載しています。「スクーリング併用試験方式」による受講ができない講座には、「※印」が記載されています。	
6	制限・注意	配 当 学 年	ここに記載されている学年に達していない場合は受講できません。 学部・学科（専攻）により受講可能な学年が異なる場合は、「受講条件」欄に記載されています。
		カリキュラム	Dカリキュラムのみ履修可能な講座には「D」と記載されています。なお、空欄の場合は、全カリキュラムが受講可能です。
		受 講 条 件	その他の受講制限及び諸注意等がある場合に記載されています。

# Ⅱ 東京スクーリング

## 1 開講日程

開講期	日程	授業時間
第1期	10月 6日(土)	9:30～18:30
	7日(日)	9:00～18:30
	8日(月)	9:00～16:00 <試験も含む>
第2期	10月 20日(土)	13:00～18:30
	21日(日)	9:00～16:30
	27日(土)	13:00～18:30
	28日(日)	9:00～16:00 <試験も含む>
第3期	11月 10日(土)	13:00～18:30
	11日(日)	9:00～16:30
	17日(土)	13:00～18:30
	18日(日)	9:00～16:00 <試験も含む>
第4期	11月 23日(金)	9:30～18:30
	24日(土)	9:00～18:30
	25日(日)	9:00～16:00 <試験も含む>

- ※ 各期ごとに全日程の出席が必要です。
- ※ 授業時間内に休憩時間を設けます。
- ※ 各期から1講座のみ申し込みできます。

## 2 実施会場

授業は主として通信教育部校舎及びその周辺の本学校舎で行います。ただし、「体育実技」は文理学部校舎で行います。

名 称	日本大学通信教育部1・3号館及び本学校舎周辺
所 在 地	通信教育部 東京都千代田区三崎町2-2-3
交 通 案 内	水道橋駅から徒歩5分 神保町駅から徒歩7分

- ※ 授業講堂は、本学通信教育部ホームページの到着情報にて事前にお知らせするとともに、授業開始初日に通信教育部1号館1階掲示板に掲示します。

## 3 「体育実技」実施会場

「体育実技」は、他の講座と異なり文理学部総合体育館で受講します。以下の事項をよく確認してください。

### a 開講日程【雨天決行】

日程	授業時間
10月20日(土)	18:00～21:30
10月21日(日)	9:00～17:00
10月27日(土)	18:00～21:30
10月28日(日)	9:00～17:00

- ※ 第2期の他講座と授業時間及び会場が異なります。

**b 実施会場**

日本大学文理学部総合体育館（後掲「案内図」参照）

**c 持参物**

- ・運動のできる服装（トレーニングウェア等）
- ・室内用運動靴
- ・健康保険証
- ・筆記用具
- ・スクーリングの手引
- ・スクーリング受講許可通知書兼領収書

**d 「体育実技」の集合場所・集合時間**

日本大学文理学部総合体育館入口

※授業開始の15分前から受付を開始します。

※遅くとも授業開始の5分前には受付を済ませた後、運動のできる服装に着替え、時間厳守で受講会場に集合してください。

※更衣室の使用はできますが、ロッカーの使用及び更衣室に荷物を置いておくことはできませんので、荷物を持って会場に集合してください。

**e 受講について**

体育実技は卒業必修科目となっていますが、疾病その他身体障害の理由で実技自体の参加が困難であると思われる方は、**受講申込前（「受講届」提出前）**に教務課に連絡してください（TEL 03-5275-8911）。

**f 注意事項**

- ・ジーンズや普段着での受講はできません。
- ・更衣室は、文理学部総合体育館にあります。
- ・貴重品は、各自で管理してください。

**〈文理学部案内図〉**

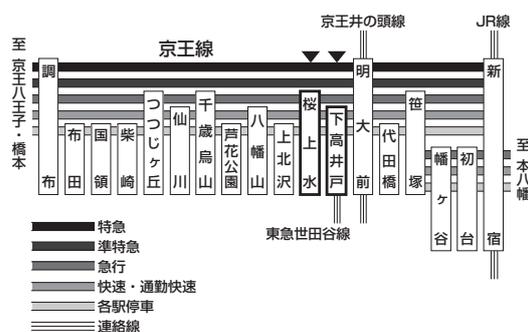
（住 所）

東京都世田谷区桜上水3-25-40

（交通案内）

京王線下高井戸駅又は、桜上水駅下車

徒歩約10分



## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

# 東京

# 第1期

日	程	授業時間	備考
10月 6日	土	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
10月 7日	日	9:00～18:30	
10月 8日	月	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第1期開講の講座から1講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目		受講方式	制 限 ・ 注 意		
			科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
A1	文 学	木村 一	0017	文 学		1年		
A2	美 術 史	齋藤 理恵子	0019	美 術 史		1年	D	
A3	商 法 II	坪川 弘	0143	商 法 II		2年		
A4	法学特殊講義 I・II	山岡 永知	0190	法学特殊講義 I	※	2年		・ I・IIのどちらに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0191	法学特殊講義 II				
A5	国 際 政 治 学	大八木 時広	0223	国 際 政 治 論		2年		・ 経済学部のみ申込可
			0224	国 際 政 治 学				・ 法・文理学部のみ申込可
			0225	国際政治学概論				・ 商学部のみ申込可
A6	国 文 学 史 I	加藤 清	0311	国 文 学 史 I		2年		
A7	英米文学特殊講義	佐藤 秀一	0431	英米文学特殊講義		2年		
A8	英 文 法	真野 一雄	0445	英 文 法		条件参照		・ 英文学専攻のみ1学年以上申込可 ・ その他は2学年以上申込可
A9	経 済 史 総 論	貝塚 亨	0720	経 済 史 総 論		条件参照		・ 経済学部のみ1学年以上申込可 ・ その他は2学年以上申込可
AA	労働経済論 A	今井 拓	0763	労働経済論		2年		
AB	教育の社会学	広田 照幸 張 瓊華	0907	教育の社会学	※	2年		・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
AC	博物館資料保存論	青木 繁夫	2013	博物館資料保存論	※	2年	D	・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

### 注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 講座内容（シラバス）

□ くた と くものがたり とで見る文学 〔文学〕

開講単位：2単位 担当者：木村 一

- ◆**学習目標** 「国語」ではありません「文学」です。扱うのは古典文学作品です。対象とするのは平安時代です。くたのありかたが劇的に変化した時代。その時代に文字で書かれた作品をとおしてその時代というものを考察します。その時代をとおして文学作品を捉え直してみます。「文学」とはどのようなものなのでしょうか。その問いを考えることで、学問の始初とします。
- ◆**授業方法** 講義形式の授業を行います。実際に作品を読みます。指定テキストの解説も参考にしつつ、作品について考えていきます。考えるのはもちろん学生諸君であるので、授業内に小課題を課します。学生諸君の積極的な考察を期待します。
- ◆**準備学習** 授業で取り扱う作品について、最低でも指定テキストに目をとおし、その概略を把握しておくことが望ましい。また、学んだことについても、次に活かすべくしっかり復習をしておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	・導入、何をどう進めるのか。諸注意。 ・くたはどのようにして生まれたのか。くたの発生を「古今和歌集」で読む。「古今和歌集」とは。 ・文字の伝来とその展開。文字がない時代のコミュニケーションは。文字で変わったこと、変わらないこと。
2日目	・勅撰ということ。文学は国家事業？くたの存在と和歌集。大陸文化への憧憬。 ・「国風暗黒時代」ということ。くたの名人出現。「万葉集」の存在。 ・「二つの序文」。撰者の苦悩。でも、何かおかしい。格式からの逸脱。物語への展開。
3日目	・伝説化される人物。何がそうさせるのか。くた（仮相）とくた（実相）。『伊勢物語』を読む。 ・くた（作者）とは？くた（作者）？語られること語り継がれること。 ・「東下り」は真実か？くた（鬼）はいた？

- ◆**教科書** 丸沼『日本古典文学史』乾安代・櫻井武次郎・新間一美・毛利正守 双文社出版 1,785円（税込）  
（送料340円）  
〔当日資料配布〕実際の作品については、当日プリントを配布します。

- ◆**参考書** 各自辞書を携帯することが望ましい

- ◆**成績評価基準** 3日間をとおして出席することを前提として評価します。  
試験（80%）・平常点＝授業への取り組み（10%）・課題（10%）

- ◆**E-Mail** :

□ 基礎から学ぶ仏教美術史 〔美術史〕

開講単位：2単位 担当者：齋藤 理恵子

- ◆**学習目標** 飛鳥時代から平安時代までの仏像や仏教絵画などの仏教美術について学びます。各時代の代表的作品について様式や技法、制作の歴史的背景などを知ることにより、飛鳥時代から平安時代までの様式や技法の変遷を把握し、仏教美術史の基礎を身につけることを目的とします。
- ◆**授業方法** 講義形式で行います。とりあげる作品および関連事項について概説したうえで、スライドで作品を映写しながら着目すべき点などを指摘します。各自、作品を注意深く観察することにより、講義で解説したポイントを自分自身の目で確認し理解することが重要です。
- ◆**準備学習** 飛鳥時代から平安時代までの代表的仏像や仏教絵画を、あらかじめ写真図版で確認しておくことが望ましい。『美術史 0019』（通信教育教材）掲載の図版はいずれも代表的作品です。よく観察しておいてください。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	仏教の伝播（インドから中国へ）、中国南北朝時代の仏教美術（止利様式のルーツを探る）、日本への仏教伝来、飛鳥時代の仏像（法隆寺金堂釈迦三尊像、法隆寺救世観音像、法隆寺金堂四天王像など）
2日目	初唐の歴史と美術、白鳳美術（興福寺仏頭、法隆寺金堂壁画など）、平城京の寺院（大安寺、元興寺、薬師寺、興福寺、東大寺など）、天平彫刻の様式と技法、奈良時代の仏教絵画（薬師寺吉祥天像、当麻曼荼羅など）
3日目	一木造の仏像（唐招提寺講堂二天像、神護寺薬師如来像、新薬師寺薬師如来像など）、密教美術、定朝様式とその展開（平等院鳳凰堂阿弥陀如来像、中尊寺金色堂阿弥陀如来像など） 筆記試験

- ◆**教科書** 〔当日資料配布〕当日プリント配布。

- ◆**参考書** 通材『美術史 0019』通信教育教材（教材コード000310）2,500円（送料込）  
くたの教材は市販の『カラー版 日本美術史』辻 惟雄監修（美術出版社）と同一です

- ◆**成績評価基準** 3日間を通じて出席することを前提とし、平常点と筆記試験により総合的に評価します。

- ◆**E-Mail** :

## ◆会社法の基礎的理解を深める

〔商法Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：坪川 弘

◆**学習目標** 会社の設立、組織、運営および管理について規定する会社法を、その基礎からの理解を深め、会社法の全体像を検討することが、本講座の目標である。

◆**授業方法** 授業は講義形式で行うが、実際の企業がどのように設立され、どのように運営されるのか、等をイメージして、そこでの問題点を具体的に理解するために、できるだけ多くの判例を取り上げて、講義を進めていく。

◆**準備学習** 会社法は、民法、商法等と同様に私法に分類される。また、会社法は民法・商法に対して特別法の関係に立ち、一般法としての民法・商法についての学習は会社法を理解するための基礎となる。特に、商法の総則部分は、会社法の総則部分と同様の規定を定めているので、この点についての学習は必要である。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	(1) 会社の概念と種類 (2) 会社総則〔会社の一般理論〕 (3) 株式会社の歴史とその特質 (4) 株式会社の設立と問題点 (5) 株式の内容と種類
2日目	(1) 新株・新株予約権の発行 (2) 社債の発行 (3) 株式会社の機関構成 (4) 株主総会の運営 (5) 株式会社の役(取締役・監査役・会計参与・執行役等)および会計監査人
3日目	(1) 会社の組織変更 (2) 会社の合併と分割 (3) 株式交換と株式移転 (4) まとめ (5) 試験

◆**教科書** 通称『商法Ⅱ 0143』通信教育教材(教材コード 000379) 3,200円(送料込)  
〈この教材は市販の『会社法(第14版)』神田秀樹(弘文堂)と同一です〉  
および六法(平成24年度版であれば、出版社は問わない)。

◆**参考書** 丸沼『会社法判例百選(別冊ジュリスト205号)』江頭憲治郎他 2011年 有斐閣 2,279円(税込)  
(送料390円)

◆**成績評価基準** 1. 平常点(30%) 2. 最終日の試験結果(70%)

◆**E-Mail** :

## ◆アメリカ合衆国における「司法審査」と憲法上の「人種・人権問題」〔法学特殊講義Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：山岡 永知

◆**学習目標** 特殊講義(外国法)の講義においては、アメリカ合衆国の「司法制度」及び「司法審査」について説明し、さらにアメリカ合衆国憲法の中で、主に「人権問題」に関して、判例研究を通じて、憲法上の権利について理解する。

◆**授業方法** ディスカッションを中心に講義を進める。そのため、特に配布される判例を充分予習すること。

◆**準備学習** テキストを良く熟読し、授業に使用される判例を予め学習すること。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	序(史的背景) 司法制度と司法審査 --- 判例研究：(1) <u>Marbury v. Madison</u> (2) <u>Fletcher v. Peck</u> (3) <u>Martin v. Hunter's Lessee</u> 政教分離 --- 判例研究：(1) <u>Lemon v. Kurtzman</u> (2) <u>Wisconsin v. Yoder</u> 言論・出版の自由 --- 判例研究：(1) <u>Schenck v. United States</u> (2) <u>New York Times Co. v. United States</u>
2日目	言論・出版の自由 --- 判例研究：(3) <u>Miller v. California</u> (4) <u>New York Times Co. v. Sullivan</u> (5) <u>Texas v. Johnson</u> 平等の権利 --- 判例研究：(1) <u>Dred Scott Case</u> (2) <u>Plessy v. Ferguson</u> (3) <u>Korematsu v. United States</u> (4) <u>Shelley v. Kraemer</u> (5) <u>Brown v. Board of Education of Topeka</u> (6) <u>Moose Lodge No. 107 v. Iris</u> (7) <u>Regents of the University of California v. Bakke</u> (8) <u>Phillips v. Martin Marietta Corp.</u> (9) <u>Missouri v. Jenkins</u> プライバシーの保護 --- 判例研究：(1) <u>Roe v. Wade</u> (2) <u>Planned Parenthood v. Casey</u> (3) <u>Cruzan v. Director, Missouri Department of Health</u> 他
3日目	デュープロセス(Due Process of Law) --- 判例研究：(1) <u>The Slaughter-House Cases</u> (2) <u>Lochner v. New York</u> (3) <u>Muller v. Oregon</u> (4) <u>Village of Euclid, Ohio v. Ambler Realty Co.</u> (5) <u>West Coast Hotel Co. v. Parrish</u> 刑事訴訟における被告の人権 --- 判例研究：(1) <u>Powell v. Alabama</u> (2) <u>Gideon v. Wainwright</u> (3) <u>Mapp v. Ohio</u> (4) <u>Miranda v. Arizona</u> (5) <u>In re Gault</u> (6) <u>Gregg v. Georgia</u> (7) <u>M'Naghten's Case</u>

◆**教科書** 丸沼『対訳アメリカ合衆国憲法』北脇・山岡共訳 国際書院 1,575円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 丸沼『アメリカ法・総論』山岡永知著 敬文堂 2,625円(税込)(送料390円)  
判例については授業中にプリントを配布する。

◆**成績評価基準** レポートと平常点の総合評価による。

◆**E-Mail** :

## □理論、地域、グローバル・イシューで学ぶ国際政治 〔国際政治学〕

開講単位：2単位 担当者：大八木 時広

◆**学習目標** この授業では、国際政治を理論的にどう考えていくのか、地域の視点からどのように把握できるのか、グローバルな争点はどのようなものか、といった3つの柱から国際政治学を学んでいく。

◆**授業方法** 配布プリントをテキストとして講義形式を進めていく。ただし、受講者のみなさんに徹底的に考えてもらう授業としたい。

◆**準備学習** 参考書を事前に予習しておくこと。また日頃から現実の国際政治の現象に感心を持つこと。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	国際政治学の2つの代表的な理論の学派、リアリズムとリベラリズムを中心に学ぶ。またアクターやパワーといった基本概念についても学ぶ。
2日目	地域の視点から国際政治を学ぶ。具体的にはヨーロッパの統合（EU）、アジアの民主化のプロセス、そしてASEANやAPECに代表される地域協力機構・会議を中心として学ぶ。
3日目	グローバル・イシュー（争点）の視点から国際政治を考える。地球環境問題、軍縮、開発援助と言った問題にどのようなアクターがどのように関わり、国際政治を変容させていったのかを学ぶ。

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** 丸沼『グローバル社会の国際関係論』山田高敬編著 有斐閣 2,100円（税込）（送料340円）

◆**成績評価基準** 小テスト（20%）、試験（80%）

◆**E-Mail**：

## □日本文学史の初期を理解しよう 〔国文学史Ⅰ〕

開講単位：2単位 担当者：加藤 清

◆**学習目標** 奈良から平安までの時代を概観しながら、日本文学の歴史の変遷・展開を理解することを目標としています。そのような展望から、特に散文（古代伝承・物語）を中心として各作品の特質を理解し、個々の文学作品が有する諸問題の基礎的な知識がみつけられるような考え方を習得することを目標にします。

◆**授業方法** 講義形式での授業となります。文学史ではあるが、授業ではできるだけ作品にふれ講読（解釈と解説）を加えながら、その特色と変遷を考えます。そのことから、個別の作品と向かいあったときの周辺知識を確立できるような講義をします。

◆**準備学習** 講義形式の授業内容ではあるが、奈良・平安時代の歴史的事項や文学ジャンルについて、どのような事があるのか、表面的にでも予備知識があれば、より深く考察できます。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	[文学史の立場（はじめに）] 一科の学問として「文学史」にはどのような視点が求められるのか、いくつかの方法論を紹介しながら理解を深めてゆきます。
2日目	[[古事記』『日本書紀』『風土記』の成立と特質] 神話・古伝承についてその特質を学びます。また「歴史」と「歴史叙述」についても、何が異なるのかを理解します。
3日目	[平安初期の散文] 日記文学（『土佐日記』など）や物語文学（『竹取物語』など）の成立とその時代背景について学びます。特に中国文化の摂取がもたらした新しい散文世界について、神話・古伝承からの継承したものは何か、新たな特質にはどのようなものがあるのかについて理解します。

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** 当日にプリントを配布する。

◆**参考書** 必要に応じて紹介するが、市販の入門書などを事前に読んでおくとよい。

◆**成績評価基準** 皆出席を前提として、試験100%

◆**E-Mail**：

## □英米文学における人生の滋味

〔英米文学特殊講義〕

開講単位：2 単位 担当者：佐藤 秀一

- ◆**学習目標** イギリス文学、アメリカ文学の支柱ともいえる特筆すべき作家を取り上げる。彼らの全作品を網羅的に眺めるのではなくそれぞれの作家の作風を最もよく表わすと思える要素を重点的に捉え、それを中心として論を進めていく。
- ◆**授業方法** 授業の進め方は講義形式となります。文学作品の鑑賞法について基本的な知識を踏まえ、「時代思潮」として創作する時代の政治、経済、宗教、文化の流れを概観しながら作品を鑑賞、考察していきたい。
- ◆**準備学習** 授業計画の中に取り上げられた作家の作品は部分的にとどめなければならないが、広く作品の原文にあたって理解を深めて十分味読されるよう期待します。
- ◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	Introduction 想像力について、William Wordsworth と自然、Samuel Taylor Coleridge と超自然 George Gordon Byron と近代的自我
2日目	Percy Bysshe Shelley と理想、John Keats と美 Charles Dickens『デビット・コパーフィールド』、Nathaniel Hawthorne と Herman Melville アメリカの南部文学
3日目	William Faulkner『滅びざるもの』南部 Erskine Caldwell とユーモア、Carson McCullers と孤独 Truman Capote と現代の不毛

- ◆**教科書** 〔当日資料配布〕授業当日プリント配布。
- ◆**参考書** 授業の中で適宜紹介します。
- ◆**成績評価基準** 授業への取り組み、テストにより総合的に評価します。
- ◆**E-Mail** :

## □英文法をより深く

〔英文法〕

開講単位：2 単位 担当者：真野 一雄

- ◆**学習目標** 英文学専攻の学生として必要な英文法知識をより深く習得します。
- ◆**授業方法** テキスト本文の解説、補足説明を行います。練習問題、章末の応用問題も行います。
- ◆**準備学習** 毎回、テキストを読み、練習問題の解答を用意しておいてください。
- ◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	(午前) 第7章 準動詞-第2の「文」としての解釈 (午前) 第8章 形容詞-名詞修飾だけが形容詞の機能ではない
2日目	(午前) 第9章 名詞句と文構造の多様性-正確な文の解釈を求めて (午前) 第10章 代用表現-合理的な表現手段について
3日目	(午前) 第11章 関係詞-基本から派生へ (午後) 授業+試験+質疑応答

- ◆**教科書** 〔丸沼〕『大学生のための現代英文法』 開拓社 2,310円(税込)(送料340円)
- ◆**参考書** 他の英文法参考書、英文法研究書など。
- ◆**成績評価基準** 試験(試験は途中退出なしです)。
- ◆**E-Mail** :

## □資本主義社会とは何か

〔経済史総論〕

開講単位：2単位 担当者：貝塚 亨

◆**学習目標** 冷戦の終結、社会主義体制の崩壊によって、現代社会では資本主義経済体制が唯一の選択肢であるかのように見える。しかしながら、グローバル化の進展は資本主義経済の矛盾を露見させつつもある。そこで、資本主義社会を歴史的に学ぶことによって、その特徴を改めて理解することを目的とする。

◆**授業方法** 講義形式を基本とするが、グループワーク・討議などでの学生の参加を望む。  
学生の希望・関心に応じて、ビデオ学習なども取り入れる予定である。

◆**準備学習** 歴史・経済の基礎的な知識を習得しておくこと。  
また、現代社会までを取り扱う予定なので、常に新聞・ニュースに目を通すことが必要である。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	前近代社会 市民革命と産業革命 資本主義社会の成立
2日目	資本主義社会とは何か ・成立条件 ・理論的把握 19世紀の資本主義システム
3日目	20世紀の資本主義システム 1970年代以降の資本主義 総括 試験

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** 当日プリント配布。

◆**参考書** **〔通材〕**『経済史総論 0720』 通信教育教材（教材コード000161） 2,950円（送料込）

◆**成績評価基準** 試験 100%。欠席は認めません。

◆**E-Mail** :

## □資本制社会における労働問題の発展と新たな課題

〔労働経済論 A〕

開講単位：2単位 担当者：今井 拓

◆**学習目標** 労働経済論では資本制社会において労働問題がどのように発生し、展開してきているのかを政治経済学的に分析していきます。本講では、独占資本の下における労働問題、ホワイトカラーや知識労働者、サービス労働者の労働問題など、産業構造の変容や福祉国家の確立の中で労働経済論が取り組むべき多様な現代的なテーマが生じていることを重視し、検討していきます。

◆**授業方法** 80分の講義に対して10分で講義を受けて大事だと思った要点や質問・意見を書いてもらいます。各講への質問・意見及び2日目の小レポートに対しては、毎日冒頭に応答します。積極的に質問・意見を提出してください。

◆**準備学習** 黒田兼一他（2008）『人間らしく働く』 泉文堂書店を通読し、疑問点をピックアップしておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	第1講 労働とは：経済学の主な学派の労働観 第2講 資本と労働、第3講 独占資本と労働 第4講 工場労働の特徴 小レポート（論述課題）
2日目	応答 第5講 炭鉱労働、第6講 ホワイトカラー労働、第7講 知識労働 第8講 サービス労働 小レポート（論述課題）
3日目	応答、第9講 医療の営利化と看護労働の変質、第10講 ナーシング・ホームの悲劇 第11講 サービス産業資本の利潤追求と社会サービスの変質 論述試験

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** レジюме・資料を配布する。レジюме・資料は毎日持参し、参照できるようにすること。

◆**参考書** 『脱近代の労働観：人間にとって労働とは何か』 杉村芳美（1990） ミネルヴァ書房  
Tilly and Tilly, 1998, WORK UNDER CAPITALISM, Westview Press  
Korczynski and McDonald, ed., 2009, Service Work; Critical Perspectives, Routledge  
その他の参考文献は講義中に示します。

◆**成績評価基準** ① 論述試験 ② 小レポート ③ リアクションペーパーの内容の総合

◆**E-Mail** :

## ◆変化する社会における教育

## 〔教育の社会学〕

開講単位：2 単位 担当者：広田 照幸・張 瓊華

◆**学習目標** この授業は、教育社会学の視点や方法を用いながら、ダイナミックに変化しつつある現代社会における教育を考察する。社会学的に教育をみていく手がかりになるいくつかの重要な概念や理論を理解すること、そうした概念や理論を実際の現象やデータ解釈にあてはめてみることで、具体的な教育の変動をみていくことで、グローバルな世界の変容の中で教育をとらえることをめざす。

◆**授業方法** この授業は講義形式で進める。講義時に独自の資料を適宜配布する。ビデオやパワーポイントも利用することを予定している。概念や理論を理解するためには、講義を漫然と聴くのではなく、きちんと講義内容の要点を聞き取り、自分なりに要約して整理することが必要である。

◆**準備学習** 受講者は、世界の変動の中での教育の役割について、いろいろと考えをめぐらせながら講義を受講してもらいたい。それゆえ、授業の3倍程度の時間をかけて、あらかじめ参考図書や新聞・雑誌などを通して予習をしておくことが求められる。また、政治や経済・外交など、広い知識や関心を持つ者ほど得るものが大きいはずである。

### ◆授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	学校教育制度の機能と社会：1 社会化・選抜配分・正当化 2 学歴主義の説明理論 3 国民国家、グローバル化と教育。 * 学校という装置が社会の中で果たす多面的な機能を理解した上で、社会化と選抜配分との関わりを「学歴」という観点から考察し、現代社会の変動がどのような事態を生んでいるのかについてのマクロな把握を学びます。
2日目	多文化社会における教育：1 国際化と日本における国際理解・異文化理解教育 2 日本における国際理解教育の実態と生徒の異文化理解・国際理解意識 3 新たな国民統合の理念としての多文化主義とその論争 4 各多文化社会における多文化主義・多文化教育 * 20世紀に入ってから、社会変動に伴って教育の内容がどう変わってきたのか、多民族・多文化社会において、それぞれの国がどのように対応してきたかを把握する。そしてこれからの社会において、教育はどうすべきかについて考える。
3日目	社会変動と教育：1 社会変動と教育に関する諸説明理論 2 政治変動と教育（中国の事例から） 3 経済の激変と教育（中国における計画経済期、市場経済期と教育） 4 試験 * 政治変動や経済変動の時期において、教育の量的変化が何によって影響されているのかを考察する。労働者階級の処遇に焦点を当てて、平等と選抜方法、貧困と教育、市場化原理と教育などの問題について考える。

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** 丸沼『格差・秩序不安と教育』広田照幸 世織書房 3,780円（税込）（送料340円）  
丸沼『『ヒューマニティーズ 教育学』広田照幸 岩波書店 1,365円（税込）（送料260円）  
丸沼『思考のフロンティア 教育』岩波書店 1,470円（税込）（送料260円）  
『リーディングス 日本の教育と社会』全20巻 日本図書センター 他。

◆**成績評価基準** 試験結果を重視するが、講義の合間に書いてもらうペーパーも加味する。

◆**E-Mail** :

## □博物館資料保存論

## 〔博物館資料保存論〕

開講単位：2単位 担当者：青木 繁夫

◆**学習目標** 博物館活動の基本になる資料の保存について、その意味と目的を理解してもらう。資料の取り扱いや展示・収蔵環境に関する知識を取得して、保存上の問題が発生しないように危機管理の基礎的能力を養う。

◆**授業方法** 授業時に配布した資料を使用しながらパワーポイントを使用して講義形式で授業を実施する。

◆**準備学習** 博物館の展示活動は、資料を展示して見学してもらうことによって成り立っています。しかし、展示公開を実施すればするほど資料の劣化が進行する矛盾を抱えています。その矛盾を出来るだけ解消するためにさまざまな保存対策が行われています。博物館・美術館を見学して展示室の中でどのような保存対策がとられているか、気がついたことをまとめておいてください。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	なぜ博物館資料の保存を考える必要があるのか、博物館資料がどのような材料と技術でつくられているかを理解してもらった上で、物理的・化学的影響をうけて博物館資料が劣化、損傷していくメカニズムと、その防止対策が博物館でどのように行われているか具体的事例を示して、その基本的知識を習得してもらう。
2日目	微生物や昆虫による博物館資料の損傷と総合的有害生物管理による防止対策、火災や漏水などの事故や地震などの自然災害から博物館の資料を保護する為の危機管理について講義を行い初期対応に関する保存科学的な基礎的知識を習得させる。
3日目	劣化損傷した博物館資料の修復理念と修復材料について修復事例を交えながら基礎的知識を理解させる。史跡などに併設される博物館の保存問題と、それに付随している遺跡の保存整備と保存管理について理解させるとともに活用時における安全と安心の確保について事例を示しながら対策について理解をさせる。

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** 授業時に配布する講義資料を使用して授業を行う。

◆**参考書** **〔通材〕**『博物館資料保存論 2013』 通信教育教材（教材コード 000477） 4,450円（送料込）  
〈この教材は市販の『文化財保存環境学』 三浦定俊他著（朝倉書店）と同一です〉

◆**成績評価基準** 毎回の授業時に行う小テストと授業終了時に実施する試験の成績によって成績評価を行う。

◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

# 東京

# 第2期

日	程	授業時間	備考
10月20日	土	13:00～18:30	※日曜日は時間内に 昼休みを設けます。
10月21日	日	9:00～16:30	
10月27日	土	13:00～18:30	
10月28日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第2期開講の講座から1講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目		受講方式	制 限 ・ 注 意		
			科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
B1	英 語 A	小田井 勝彦	0041	英 語 I	※	1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0042	英 語 II				
			0043	英 語 III		2年		
			0044	英 語 IV				
B2	英 語 B	山下 登子	0041	英 語 I	※	1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0042	英 語 II				
			0043	英 語 III		2年		
			0044	英 語 IV				
B3	英 語 C	角田 裕子	0041	英 語 I	※	1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0042	英 語 II				
			0043	英 語 III		2年		
			0044	英 語 IV				
B4	民 法 IV	伊藤 文夫	0135	民 法 IV	※	2年		
B5	国文学講義Ⅱ (中古) A	笹生 美貴子	0333	国文学講義Ⅱ (中古)	※	2年		
B6	文章表現法	山本 まり子	0379	文章表現法	※	2年		・ 国文学専攻のみ申込可
B7	英語学演習 A	秋葉 倫史	0481	英語学演習Ⅰ	※	3年		・ 英文学専攻のみ申込可 ・ I～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0482	英語学演習Ⅱ				
			0483	英語学演習Ⅲ				
B8	英米文学演習 B	石川 勝	0486	英米文学演習Ⅰ	※	3年		・ 英文学専攻のみ申込可 ・ I～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0487	英米文学演習Ⅱ				
			0488	英米文学演習Ⅲ				

### 注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講座 コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方式	制 限・注 意		
			科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュム	受 講 条 件
B9	哲学演習 A	宮原 琢磨	0581	哲学演習 I	※	3年		・哲学専攻のみ申込可 ・I・IIのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。
			0582	哲学演習 II				
BA	日本史演習	楠家 重敏	0681	日本史演習 I	※	3年		・史学専攻のみ申込可 ・I・IIのどちらに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。
			0682	日本史演習 II				
BB	英語科教育法 IV	岡田 善明	0962	英語科教育法 IV	※	2年		・英文学専攻のみ申込可 ・スクーリング1回の合格で 単位完成する科目です。
BC	体育実技 A	吉本 俊明	0077	体育実技 I	※	1年		・I・IIのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 ・スクーリング1回の合格で 単位完成する科目です。
			0078	体育実技 II				

## 講座内容（シラバス）

### □ところ変わればいろいろ違う！

〔英語 A〕

開講単位：1単位 担当者：小田井 勝彦

- ◆**学習目標** 日本で常識だと考えていることが、海外では非常識となることは多々あります。この授業では、簡単な英文を通して、海外で生活したり、外国人と交際する際に注意すべきことを学んでいきます。
- ◆**授業方法** 教科書の順番とは逆に、文法事項の確認、演習をしたあとで、本文を読解していきます。本文は受講者の方に、1文ずつ音読し、日本語に訳していただきます。
- ◆**準備学習** Reading は日本語に訳してきてください。Build Up Your Vocabulary, Check Your Understanding, Drill はそれぞれ問題に解答してください。
- ◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	ガイダンス Unit 1 When Do You Eat? Unit 2 Before You Go To England Unit 3 Future Of the Shopping Mall
2日目	Unit 4 Basic of Apartment Renting Unit 5 Is That Really English? Unit 6 Dining Out: East and West Unit 7 Careers and Promotions
3日目	Unit 8 Bath or Shower? Unit 9 White=Right? Unit 10 Money and Modern Weddings
4日目	Unit 11 Subway Around the World Unit 12 Work Hours Unit 13 Female Leaders テスト

- ◆**教科書** 丸沼『世界の常識：小さいけれど大きな違い!』川田伸道 朝日出版社 1,680円(税込)(送料340円)
- ◆**参考書** 学習用英和辞典(電子辞書可)を持参してください。
- ◆**成績評価基準** テスト 60% 平常点 40%(授業態度、発表など)
- ◆**E-Mail** :

### □基礎英文法の向上を目指す

〔英語 B〕

開講単位：1単位 担当者：山下 登子

- ◆**学習目標** 英語学習において基礎となる文法力を見直し向上することで、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の四技能の総合的な習得につなげることを目標とする。
- ◆**授業方法** 初日にグループ分けを行いグループ活動を中心にした演習形式である。文法事項を確認した上で、グループで練習問題の答え合わせ・板書・発表を行う。授業時に問題点を確認できるように、また円滑にグループ活動ができるように、必ず予習を行うこと。各章ごとに確認の小テストを行う。学習範囲はUnit8～15(pp.43～90)まで。その範囲で進められない箇所はレポート課題を課す。
- ◆**準備学習** 辞書などを参考にしながら分からない単語などの下調べを行い、事前に学習範囲の理解を行ってください。間違えたり分からないところがあっても、それを認識することでその後の学習につながります。
- ◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	・ガイダンス ・Unit8～9/小テスト ・グループワーク
2日目	・Unit10～12/小テスト ・グループワーク
3日目	・Unit13～14/小テスト ・グループワーク
4日目	・Unit15/小テスト・グループ発表 ・まとめ及び質疑 ・最終試験

- ◆**教科書** 丸沼『English Ace』(コミュニケーションのための実践基礎英語)山本厚子ほか著 成美堂 1,995円(税込)(送料340円)
- ◆**参考書** 英和辞書(電子辞書可)。
- ◆**成績評価基準** 予習・発表・受講状況(20%)、グループワーク(20%)、小テスト(10%)、最終試験(50%)。欠席が全体の1/3以上を超える場合は失格とする。
- ◆**E-Mail** :

## □英語でイギリスを理解する

〔英語 C〕

開講単位：1単位 担当者：角田 裕子

- ◆**学習目標** イギリスに関する様々な事柄を扱った英文テキストを読み込むことで、イギリスに対する理解を深め、同時に英語力を身に付けることを目標とします。
- ◆**授業方法** 受講者には一文ずつ音読と和訳を發表してもらいます。その後、教員が必要に応じて文法と内容の解説をします。
- ◆**準備学習** 授業は予習をしていることを前提として進めます。意味の分からない単語を辞書できちんと調べ、音読と和訳の準備をしっかりとしてください。
- ◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	ガイダンス Lesson 14 Preserving Britain Lesson 15 Britain's Special Character
2日目	Lesson 16 British Universities Lesson 17 A Miniature British Icon Lesson 18 On the Job Lesson 19 Margaret Thatcher's Legacy
3日目	Lesson 20 A Vicious Cycle Lesson 21 Aliens and Advertisements Lesson 22 The BBC Then and Now
4日目	Lesson 23 Customer Services 復習 試験

- ◆**教科書** 丸沼『Gateway to Britain ちょっとイギリス街角散策』 テリー・オブライエン著 南雲堂 1,995円(税込)(送料340円)
- ◆**参考書** 英和辞典を必ず持参してください(電子辞書可)。
- ◆**成績評価基準** 授業参加度と試験で総合的に評価します。毎回出席することを前提としますので、気を付けて下さい。
- ◆**E-Mail** :

## □債権法各論

〔民法Ⅳ〕

開講単位：2単位 担当者：伊藤 文夫

- ◆**学習目標** 債権発生原因を規定するいわゆる債権各論は、約定債権として売買など13種の典型契約を規定し、法定債権として不当利得・事務管理・不法行為を規定する。いずれも日常生活に密着するところであるが、今回は自動車事故、医療事故、製造物事故等、いつ被害者・加害者になりかねない不法行為法に焦点を合わせ検討を加える。この領域はある意味で判例法が支配しているのでレジュメに判例を多用しつつ、不法行為法の今日的到達点の理解を目標にしたい。
- ◆**授業方法** 講義方式によるが、議論がかなり緻密な展開を示すので、教科書およびスクーリングが始まってから配布されるレジュメの予習は不可欠である。
- ◆**準備学習** 上記のように、本講義にとって教科書・参考書・レジュメなどの予習は不可欠である。
- ◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	民法典における債権各論の守備範囲。債権とは何か。損害賠償請求権発生原因としての不法行為。不法行為法への誘い。不法行為法の俯瞰図(成立要件、帰責類型、損害、損害賠償額の調整、免責事由、正当防衛・緊急避難、名誉棄損、時効・除斥期間)。
2日目	一般不法行為(709条)。一般不法行為の成立要件(故意・過失〈過失概念の変遷〉、責任能力の位置づけ、違法性、権利・法益侵害類型、因果関係)。他人の行為についての責任①=使用者責任・責任無能力者と監督義務者の責任
3日目	他人の行為についての責任②=工作物設置瑕疵責任・動物占有者責任。複数行為者の加害行為と不法行為責任(共同不法行為・競合不法行為)。
4日目	名誉・プライバシー侵害と不法行為(表現の自由・原状回復・差止請求)。権利の消滅と権利存続期間と判例法の展開(消滅時効・除斥期間)。現代型不法行為としての自動車人身事故民事責任と保険・補償システム(自動車損害賠償保障法の概要、判例法の概要)

- ◆**教科書** 丸沼『債権各論講義(改訂版)』 山川一陽 立花書房 3,300円(税込)(送料390円)
- ◆**参考書** 丸沼『不法行為法』 窪田克見 有斐閣 3,360円(税込)(送料390円)
- ◆**成績評価基準** 筆記試験による。
- ◆**E-Mail** :

## □源氏物語入門（「明石」巻を読む）

〔国文学講義Ⅱ（中古）A〕

開講単位：2単位 担当者：笹生 美貴子

- ◆**学習目標** 日本文学の最高峰である『源氏物語』を吟味することによって、物語の読みの広がり・解釈を学びます。また、周辺作品との関連にも触れながら、『源氏物語』の文学的位置についても考えていきます。
- ◆**授業方法** 作品の講読というスタイルをとります。文脈の一つ一つを丹念に追いかけて作品世界を読解し、その魅力を明らかにします。視聴覚資料も用いる予定です。1日目・2日目・3日目の授業の最後には、感想・意見等を書いたものを提出してもらいます。また、最終日に小論文（授業内容の確認と簡単な論述）を書いてもらい、試験の代わりとします。
- ◆**準備学習** 事前に「明石」巻（教科書）に目を通し、古語辞典や参考書を用いて予習を行っておくことが望ましい。
- ◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	『源氏物語』以前の物語について、『源氏物語』の概説、「明石」巻までのあらすじについて 「明石」巻を読む①（古典セレクション章段区分〔1〕～〔3〕） ※『源氏物語』に関わる基礎的な事項について学びます。
2日目	「明石」巻を読む②（古典セレクション章段区分〔4〕～〔11〕） 平安時代の通過儀礼（結婚）、物語と夢・物の怪・楽器・遊戯 ※当時の貴族社会における俗信や生活習慣について学びます。
3日目	「明石」巻を読む③（古典セレクション章段区分〔12〕～〔18〕） 物語における和歌の機能 周辺作品について ※和歌表現や『源氏物語』に影響を与えた周辺作品について学びます。
4日目	「明石」巻を読む④（古典セレクション章段区分〔19〕～〔21〕）、試験（小論文）を実施 ※『源氏物語』宇治十帖や『源氏物語』以後の物語について学びます。

- ◆**教科書** 丸沼『古典セレクション 源氏物語④』阿部秋生・秋山虔・今井源衛・鈴木日出男 小学館 1,680円（税込）（送料340円）
- ◆**参考書** 多岐にわたるので、授業時に伝えます。
- ◆**成績評価基準** 「授業後提出の感想・意見」40%、「試験（小論文）」60%
- ◆**E-Mail**：

## □文章表現の基礎

〔文章表現法〕

開講単位：2単位 担当者：山本 まり子

- ◆**学習目標** 「文は人なり」といわれるように、当然のことながら、文章には、筆者の見方・感じ方・考え方等が現れる。「書く」ことによって発見することもある。  
本授業では、いくつかの基本的事項を取り上げ、認識を深めるとともに、明確に伝達・表現するための基礎的能力の向上を図る。
- ◆**授業方法** 講義形式に受講生による実作、及び相互批評を交える。DVD視聴・書き取り等も取り入れる予定。
- ◆**準備学習** 詳しくは「事前送付プリント」に記載。当日までに必ず目を通しておくように。
- ◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	◇ガイダンス ◇「悪文」とは？（教科書 第1章） ◇ルールを守って引用しよう（教科書 第4章）
2日目	◇DVD（『空海の風景 後篇』原作：司馬遼太郎）視聴。それを参考に短文を作成する。 ◇正しい敬語表現①（教科書 第6章）
3日目	◇DVD（『敬語が変わる』）視聴。 ◇正しい敬語表現②（教科書 第6章） ◇書簡文・メール文面の作成（教科書 第8章）
4日目	◇文章の作成（教科書 第9章） ◇授業内テスト

- ◆**教科書** **事前資料送付** 事前送付プリント（担当者作成）。  
※教科書に関する詳細は「事前送付プリント」に記載。  
※当日は小型国語辞典または電子辞書等を持参されたい。
- ◆**参考書** 適宜、紹介する。
- ◆**成績評価基準** 受講状況（授業中の課題への取り組み方、積極性等）：40%、成果物：30%、授業内テスト30%  
※上記「授業内テスト」範囲は1～4日目すべての授業内容。テスト中は教科書、ノート等参照不可。
- ◆**E-Mail**：

## □古い英語に触れる（中英語・初期近代英語入門）

## 〔英語学演習 A〕

開講単位：1単位 担当者：秋葉 倫史

- ◆**学習目標** 本演習では、古い英語の特徴を知ること为目标とする。特に、Chaucer が用いた英語として知られる中英語（1100-1500年頃）、Shakespeare や『欽定訳聖書』で知られる初期近代英語（1500-1700年頃）について焦点を当てる。中英語・初期近代英語について書かれた（現代英語の）テキストを読みながら、当時の英語とそれが使用された背景を学習する。また、現代英語と比較することで、英語の通時的変化について理解を深める。
- ◆**授業方法** テキストを輪読形式で進める。学生を指名し、音読、和訳を発表してもらい、その後解説を加える形をとる。並行して、実際の中英語・初期近代英語の文献も同様の方法で読み進める。また、適宜プリントを用いて、当時の英語と現代英語を比較し、英文法がどのように変化したのかについて考察を行う。
- ◆**準備学習** 輪読形式で進めるため、事前にテキストを読み、和訳を用意しておく必要がある。実際の中英語・初期近代英語の文献については、現代英語訳等を参考に内容を確認しておくこと。また、授業内容をより理解するために、指定した参考書や「英語史」に関する入門書等を読み、英語史の概略的な知識を事前に学習することが望ましい。授業で扱った項目については、必ず復習して次の授業に備えること。

### ◆授業計画〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	1. ガイダンス 2. Middle English (p.26-33) 3. 中英語期の外面史
2日目	1. 中英語（『カンタベリー物語』）を読む 2. 非人称動詞の発達 3. 完了形の発達 4. 再帰代名詞の発達
3日目	1. 近代英語期の外面史 2. Shakespeare and the Bible (p.62-70) 3. 初期近代英語（『欽定訳聖書』）を読む
4日目	1. 法助動詞の発達 2. 助動詞 DO の発達 3. 試験

- ◆**教科書** **事前資料送付** 事前にプリントを配布します。  
(David Crystal (1993) 「クリスタル：英語史入門」金星堂 (Chapter 2, 3 から抜粋))
- ◆**参考書** 丸沼『英語史入門』橋本功 著 慶應義塾大学出版会 2,520円 (税込) (送料340円)
- ◆**成績評価基準** 試験 (60%)、平常点 (40%) を総合的に評価します。ただし、全出席を前提とする。
- ◆**E-Mail** :

## □アメリカ小説の変遷

## 〔英米文学演習 B〕

開講単位：1単位 担当者：石川 勝

- ◆**学習目標** 19世紀から20世紀にかけてのアメリカの小説の移り変わりを、4作品を通して理解することを目的とする。19世紀のPoeとHawthorne、20世紀のHemingwayとHughesを時代背景を考察しながら精読する。
- ◆**授業方法** 授業中はアトラダムに指名しテキストを訳してもらうので、必ず予習しておくこと。準備していない場合は単位を認めない。
- ◆**準備学習** スクーリングの前に4作品（教科書に収録）すべて全訳しておくこと。最終日に作品の解釈を書いてもらうので、そのことを念頭に置きながら作品を読むこと。

### ◆授業計画〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	"David Swan" を読む。
2日目	"The Tell-Tale Heart" を読む。
3日目	"Indian Camp" を読む。
4日目	"Empty House" を読む。 テスト

- ◆**教科書** 丸沼『アメリカの夢と怒り』朝日出版社 1,121円 (税込) (送料230円)
- ◆**参考書** 授業中に指示する。
- ◆**成績評価基準** 皆出席を前提条件とし、最後に書いてもらう作品の解釈で成績をつける。
- ◆**E-Mail** :

## ◻近代科学革命期における主要な哲学論争

〔哲学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：宮原 琢磨

◆**学習目標** テーマは「近代科学革命期における主要な哲学論争」である。中世哲学と解体し、新たな近代のパラダイムを構築したのはデカルト (René Descartes 1596-1650) である。デカルトをめぐるさまざまな哲学論争が起きたが、本授業はその中から主要なものを取り上げ、各々の思想的特質と問題点を明らかにすることによって、近代哲学の歴史的理料を深めることを目標とする。

◆**授業方法** 各テキストの読解と要旨発表を通して、その思想的特質と問題点を明らかにし、質疑応答を重ねて各思想の理解を深める。

◆**準備学習** 該当する哲学者の主要テキストは、予め読んで授業に出席する。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	I. デカルト『方法序説』と『省察』の主要部分の読解、ならびに問題提起。 II. ホブズ (Thomas Hobbes 1588-1679) の反論とデカルトの答弁を、テキスト読解を通して理解する。
2日目	I. 1日目の授業内容の再検討と反省。 II. アルノー (Antoine Arnauld 1612-1694) の反論とデカルトの答弁を、テキスト読解を通して理解する。 III. 両者の主張の問題点を解明、ならびにアルノーの業績の哲学的再評価。
3日目	I. 2日目の授業内容の再検討と反省。 II. マルブランシュ (Nicolas Malebranche 1638-1715) のデカルト批判とアルノーのマルブランシュ批判を、テキストを通して理解する。
4日目	I. 3日目の授業内容の再検討と反省。 II. ライブニッツ (G. W. Leibniz 1646-1716) の『形而上学叙説』をめぐるアルノー・ライブニッツ論争を、テキストを通して理解する。 III. 全授業を総括と反省。

◆**教科書** **教材**『哲学基礎講読 0091』通信教育教材 (教材コード 000042) 3,650 円 (送料込)

※講座名 (哲学演習) と教科書名 (哲学基礎講読) が異なりますので注意してください。

**丸沼**『方法序説』デカルト 岩波文庫 504 円 (税込) (送料 230 円)

**丸沼**『省察』デカルト ちくま学芸文庫 1,050 円 (税込) (送料 260 円)

**当日資料配布** マルブランシュとライブニッツについてはコピーし配布する。

◆**参考書** 各々授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 小レポート、発表、平常点の総合評価。

◆**E-Mail** :

## ◻サトウ「英国策論」と幕末日本

〔日本史演習〕

開講単位：1 単位 担当者：楠家 重敏

◆**学習目標** アーネスト・サトウの「英国策論」を講読し、幕末日本の政治情勢をさぐり、あわせて古文書の読解力を向上させる。

◆**授業方法** 開講時に史料を配布し、各自の分担を決定する。その分担にしたがって、史料の講読をつづける。発表者は史料から読み取れる歴史的背景も調べておくこと。発表者以外の聴講生にもかたんな質問をする。

◆**準備学習** 今回は史料は活字文書ではなく、古文書なので、古文書解読のための辞典を用意し、あらかじめそれに慣れておいてください。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	ガイダンス、分担決定、幕末日本の国際的環境、日英関係 (和親条約と修好通商条約) アーネスト・サトウの経歴、横浜の英字新聞と「英国策論」。 講読 (1)「英国策論」(第1回) 1866年3月16日号。
2日目	講読 (2) 前回のおさらい。「英国策論」(第1回) のつづきと 1866年4月分 (第2回分)。第2回分は日本語史料のみで英文史料は未発見。その事情を説明する。
3日目	講読 (3) 前回のおさらい。「英国策論」(第2回分) のつづきと 1866年5月19日号 (第3回分) の講読。内容説明。
4日目	講読 (4) 前回のおさらい。「英国策論」(第3回分) のつづきを講読し、サトウの論説の歴史的意義を考える。

◆**教科書** **当日資料配布** 授業開始時に「英国策論」(古文書) のプリントを配布。

◆**参考書** 授業中に適宜指示する。古文書解読のための辞典を用意するとよい。

◆**成績評価基準** 発表内容 (70%)、質疑応答 (30%)

◆**E-Mail** :

## 第二言語習得研究理論からの英語指導

## 〔英語科教育法Ⅳ〕

開講単位：2単位 担当者：岡田 善明

- ◆**学習目標** Rod Ellis 著 *Second Language Acquisition* を輪読し、第二言語習得研究の観点から、中学・高校の英語教育における指導法を考え、指導法を確立する。  
特に英語指導を学習者の中間言語の発展的育成として捉え、コミュニケーション能力の指導の在り方を考えていく。
- ◆**授業方法** 予習として各章を読み、授業ではグループで内容に関して討論を行い、レポーターが発表する。また模擬授業を行い、学習した内容を踏まえた実際の指導法を身に着ける。
- ◆**準備学習** 授業で行うページを必ず予習し授業での討論に備える。

### ◆授業計画〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	オリエンテーション 1. Introduction: describing and explaining L2 acquisition
2日目	2. The Nature of Lerner Language 3. Interlanguage)
3日目	4. Social aspect of interlanguage
4日目	模擬授業 試験

- ◆**教科書** 通材『英語科教育法Ⅳ 0962』通信教育教材（教材コード000227）2,800円（送料込）  
〈この教材は市販の『*Second Language Acquisition*』Rod Ellis 著（OXFORD）と同一です〉
- ◆**参考書** 授業で紹介。
- ◆**成績評価基準** 輪読、模擬授業、試験等で総合的に評価する。
- ◆**E-Mail** :

## 運動・スポーツに親しむ

## 〔体育実技 A〕

開講単位：1単位 担当者：吉本 俊明

- ◆**学習目標** 高齢社会を迎え、健康・体力の維持増進の必要性は益々重要になってきています。この授業では、運動・スポーツの実践を通して、その楽しさ、重要性を認識し、生活習慣にまで発展させることをねらいとしています。
- ◆**授業方法** 天候に左右されない体育館での授業とし、小グループでいろいろなスポーツ（卓球やバドミントンなどのネット型球技）を体験しますが、年齢相応、体力相応の参加の仕方を理解してもらうようにします。また、体力測定を通して体力の現状を自覚し、維持増進についての認識を高めてもらうようにします。
- ◆**準備学習** 1日20分以上の連続歩行と、軽い柔軟運動の実施を心がけてください。

### ◆授業計画〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	ガイダンス、グループ分け、準備運動、レクリエーション、体力測定、体力の維持増進についての解説
2日目	班別スポーツ種目の展開（1） 班別スポーツ種目の展開（2）
3日目	班別スポーツ種目の展開（3）
4日目	班別スポーツ種目（4） 班別対抗ソフトバレー大会

- ◆**教科書** 特になし。
- ◆**参考書** 特になし。
- ◆**成績評価基準** 授業への取組み及び自己の体力に合った運動への理解によって総合的に評価します。
- ◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

# 東京 第3期

日	程	授 業 時 間	備 考
11月10日	土	13:00～18:30	※日曜日は時間内に 昼休みを設けます。
11月11日	日	9:00～16:30	
11月17日	土	13:00～18:30	
11月18日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第3期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コ ー ド	開 講 講 座 名	担 当 講 師 名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意	
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カリ キュ ム
C1	英 語 D	八木 茂那子	0041	英 語 I		1年	・ I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず 記入してください。
			0042	英 語 II			
			0043	英 語 III		2年	
			0044	英 語 IV			
C2	英 語 E	野村 宗央	0041	英 語 I		1年	・ I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず 記入してください。
			0042	英 語 II			
			0043	英 語 III		2年	
			0044	英 語 IV			
C3	中 国 語 III・IV	稲葉 明子	0063	中 国 語 III		2年	・ III・IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず 記入してください。
			0064	中 国 語 IV			
C4	日 本 史 入 門	武廣 亮平	0095	日 本 史 入 門		条件 参照	・ 史学専攻のみ1学年以上申 込可 ・ その他は2学年以上申込可
C5	労 働 法	新谷 真人	0171	労 働 法		2年	
C6	英 語 学 演 習 C	桑山 啓子	0481	英 語 学 演 習 I	※	3年	・ 英文学専攻のみ申込可 ・ I～IIIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず 記入してください。
			0482	英 語 学 演 習 II			
			0483	英 語 学 演 習 III			
C7	英 米 文 学 演 習 D	小山 誠子	0486	英 米 文 学 演 習 I	※	3年	・ 英文学専攻のみ申込可 ・ I～IIIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず 記入してください。
			0487	英 米 文 学 演 習 II			
			0488	英 米 文 学 演 習 III			
C8	哲 学 特 殊 講 義	齋藤 瞳	0571	哲 学 特 殊 講 義		2年	
C9	東 洋 史 概 説	堀井 弘一郎	0623	東 洋 史 概 説		2年	・ 文理・経済・商学部のみ申込可 ・ 法学部のみ申込可
			0627	東 洋 史 概 論			
CA	租 税 論	吉田 達雄	0744	租 税 論		2年	
CB	簿 記 論 I	林 徳順	0854	簿 記 論 I		条件 参照	・ 商学部のみ1学年以上申込可 ・ その他は2学年以上申込可
CC	英 語 科 教 育 法 I	佐藤 恵一	0996	英 語 科 教 育 法 I	※	2年	・ 英文学専攻のみ申込可 ・ スクーリング1回の合格で 単位完成する科目です。

**注 意**

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 講座内容 (シラバス)

### □ナショジオで学ぶ自然・動物と人間との関わり (2) [英語 D]

開講単位：1単位 担当者：八木 茂那子

◆**学習目標** 英語初中級レベルの学習者を対象にアメリカの雑誌 National Geographic 誌からの美しい DVD 映像と平易な英文を通じ文章を理解する上で必要な語彙力・文法力・文の論理的な関係を把握し、内容を理解する力を身に付けることを目標とします。

◆**授業方法** ① DVD 視聴による概要の把握, ②語彙チェック, ③長文の内容把握, 段落のまとめなど。④さらに DVD を見て内容を把握する。④ Dictation, ⑤各ストーリーの後の練習問題や文法事項の確認をする, といった流れで授業を行う予定です。

◆**準備学習** 本講座は短期集中型のため進度も速いので入念な事前準備を望みます。事前準備としては少なくとも①各ユニットごとに①先ず全体にざっと目を通す, ② Vocabulary にある語句の意味調べと練習問題をやってきてください (授業中に quiz を行います)。

◆**授業計画** (1日目・3日目:各300分, 2日目:390分, 4日目:360分)

1日目	Guidance Unit 1 & 2 A Real Winner Unit 3&4 Zoo Dentists
2日目	Unit 5&6 Solar Cooking Unit 7&8 Bird Girl
3日目	Unit 9&10 Beagle Patrol Unit 11&12 Polar Bears in Trouble
4日目	Unit 13&14 Aquarium on Wheels Oral test 復習 試験

◆**教科書** 丸沼『*Snapshots from the Globe*』山科美和子, 横山三鶴, 沖野泰子 南条健助編著  
センゲージラーニング (株) 社 DVD 付き 2,415 円 (税込) (送料 340 円)

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 筆記試験 50%+平常点 50% (quiz, 提出物, 発表, Oral test 他) による総合評価 (受講生のレベルにより調整を加えることがあります)。

◆**E-Mail :**

### □ Gateway to Britain を読む [英語 E]

開講単位：1単位 担当者：野村 宗央

◆**学習目標** 教育や政治, 自動車や環境保護など, 様々な切り口から見た「変わり行くイギリス」をテーマにした文章を読みます。精読を通じた英文法理解, 英文読解能力の向上だけでなく, 内容を深く吟味することによって異文化理解を深め, 強いては国際化社会の中で日本がどうあるべきか考えることを目標とします。

◆**授業方法** 基本的には, 学生による輪読形式で授業を進めます。必要に応じて, 教員による和訳や文法の説明, 内容の解説を行い, 場合によっては議論も行いたいと思います。従って, 学生の積極的な受講態度が求められます。また, 原則として下記の授業計画に沿って授業を進めますが, 状況に応じて変更する可能性があります。なお, 英和辞典 (電子辞書も可) は必携です。

◆**準備学習** 本授業は, テキスト後半部分 (Lesson 14-26) を扱います。まとまった分量の英文を短期間で読むため, 事前に英和辞典 (ジーニアス英和辞典等) や下記に参考書として挙げた英文法書等 (もちろん他の物でも構いません) を引き, 本文を日本語に訳し, 練習問題を解き, 分からない部分を明確にして授業に臨んでください。また, 本文の内容に留意し, 問題意識を持ちながら訳すことを心掛けてください。

◆**授業計画** (1日目・3日目:各300分, 2日目:390分, 4日目:360分)

1日目	ガイダンス Lesson 14 Preserving Britain—未来へ引き継ぐイギリスの遺産 Lesson 15 Britain's Special Character—景観規制で町を美しく Lesson 16 British Universities—増えすぎた大学
2日目	Lesson 17 A Miniature British Icon—小さなボディで大ヒット Lesson 18 On the Job—落ち着くのはまだ先 Lesson 19 Margaret Thatcher's Legacy—「鉄の女」が残したものと Lesson 20 A Vicious Cycle—懲りない人々
3日目	Lesson 21 Aliens and Advertisements—身の回りは広告だらけ Lesson 22 The BBC Then and Now—民放ラジオ局からメディアの巨人へ Lesson 23 Customer Services—アウトソーシングのデメリット
4日目	Lesson 24 Mind the Gap—経験のための1年 Lesson 25 Media Mogul—利益優先のマスメディア Lesson 26 Gateway to Britain—あなたの興味を引いたものは? 試験

◆**教科書** 丸沼『*Gateway to Britain—ちょっとイギリス街角散策*』テリー・オブライエン / 三原京 / 菟原美和 / 木村博是著 南雲堂 1,995 円 (税込) (送料 340 円)

◆**参考書** 英和辞典を毎回必ず持参してください (電子辞書可)。

『総合英語 Forest (フォレスト)』石黒昭博監修 桐原書店

◆**成績評価基準** 授業への取り組み (出席や発表等) ・テストにより総合的に評価します。

◆**E-Mail :**

## □易から難へー音から捉える中国語

〔中国語Ⅲ・Ⅳ〕

開講単位：1 単位 担当者：稲葉 明子

◆**学習目標** 自宅学習が困難な発音を完成させながら、将来にわたって中国語を自動的に吸収し、自力で学習していくための能力を確立しましょう。正しい発音は即ち確固たるリスニング力を意味します。漢字や日本語訳に頼らず音声だけから文と文脈を自力で捉えていく力をつけます。教科書後半は長文読解教材です。短期集中で身に付けたリズム感を用い、適切な構文把握に導きます。

◆**授業方法** 日本語の連想の無い状態で、各課についてシートを用いた単語の音声導入を行い、場面と音声から自力で内容を掴んでいく訓練を行います。普通に出席していれば、スクーリング中に発音記号の疑問点は解消するでしょう。初日に学習方法を示すので、2日目以降に毎日行う小テストにむけて指示通りに復習をしてください。

◆**準備学習** この授業は初級の文法知識があることを前提に進めます。ただし、中国語Ⅱは修得中であっても差し支えありません。ノート・単語帳・音声習得の環境などこれまでの学習方法をふりかえり、自らの現状を整理しておいてください。また、スクーリング中国語用にノートもしくはルーズリーフ、鉛筆もしくはシャープペンシル、そして消しゴムを必ず持参し、初心を大切に臨んでください。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	発音の総復習と実地訓練。(声調・母音・子音・音節) 第6課を用いた基本単語の音節把握とスクーリング中の基本作業の確認。
2日目	第8課 存在の「有」、方位詞、量詞、二重目的度をとる動詞。「快～了」 第10課 助詞「過」、助動詞「打算」「想」、動詞の重ね型。
3日目	第12課 様態補語、「是～的」、語気助詞「了」 第14課 「像～一樣」、助動詞「会2」文脈とアスペクト。 数字・時刻の言い方と時間量概念。
4日目	第16課 方向動詞、助詞「地」、応用表現と文脈読解。 第18課 受け身文「讓」、「好看」、「難看」、「書面語」文体の読解。 教場試験

◆**教科書** 教材『中国語Ⅱ 0062』通信教育教材(教材コード000457)2,750円(送料込)  
〈この教材は市販の『中国語@キャンパス基礎編(改定版)』関中研(朝日出版社)と同一です〉  
[当日資料配布] その他プリントを配布。

◆**参考書** 授業中随時紹介します。

◆**成績評価基準** 最終試験を基礎に、2日目以降の小テスト、学習状況を加味して判断します。

◆**E-Mail** :

## □日本古代の歴史と史料

〔日本史入門〕

開講単位：2 単位 担当者：武廣 亮平

◆**学習目標** 日本史を理解するために必要な知識や考え方について古代史を中心に学ぶ。まず時代区分論や歴史を研究するための史料といった基本的事項を確認し、それに続いて日本古代の代表的な歴史書、史料をもとに、古代の歴史意識、権力構造、政治と人物などについて学習する。

◆**授業方法** 毎回配布プリントを用いた講義形式で授業を行う。

◆**準備学習** 準備学習として求めるものは特にないが、毎回の講義ノートは必ずとること。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	テーマ：歴史をみるモノサシと史料 時代区分論(時代という歴史の分け方とその方法・理念について) 紀年論(さまざまな年の数え方) 史料論(文献史料と考古学史料)
2日目	テーマ：日本古代の史料 『古事記』と『日本書紀』(神話と歴史の連続にみられる独自の歴史意識と「史料批判」) 中国史料に記された古代の日本(外から見た倭国から日本への発展) 法制史料と正倉院文書(古代の法律と行財政のシステム) 金石文と考古学史料(金属や石に刻まれた歴史と出土文字史料)
3日目	テーマ：古代の権力構造とその変遷 ヤマト王権の成立と発展-3~7世紀(倭王=大王による列島支配と対外関係) 律令国家と天皇-8~9世紀(天皇権力と貴族権力の関係を中心に) 貴族政治の確立-9~10世紀(幼帝の出現からいわゆる摂関政治の成立まで)
4日目	：古代の政治と人物 推古天皇と聖徳太子、長屋王と藤原四兄弟の対立、桓武天皇の政治改革、「御霊」となった人々 平将門をめぐる人間模様 など

◆**教科書** 使用しない。[当日資料配布](適宜プリントを配布する)。

◆**参考書** 特に指定はしないが近年刊行されている日本古代史の概説書、たとえば『シリーズ日本古代史』(岩波新書)2~5巻などを紹介しておく。

◆**成績評価基準** 1~4日目それぞれ最後の時間に行う試験を中心に平常点を加味して評価する。

◆**E-Mail** :

## ◆労働法の基礎を学ぶ

〔労働法〕

開講単位：2単位 担当者：新谷 真人

◆**学習目標** 労働法は、生まれながらにして労働者保護を目的とする法律である。しかし、現実の労使関係においては、内定取消し、無理な配転・出向、長時間労働、うつ病自殺、不当解雇などのトラブルが絶えない。これらの労働紛争を防止するためには、労使双方が、労働法を十分に理解することが必要である。本講義では、労働基準法と労働組合法を中心に、労働法の基礎知識を身につけことを目標とする。

◆**授業方法** 教科書に沿って講義するが、一部省略する場合がある。労働基準法8割、労働組合法2割の配分とする。適宜、プリント、視聴覚教材を利用する。

◆**準備学習** 下記の授業計画を参考に、教科書の該当箇所を熟読する。教科書に出てくる法令を、六法で確認する。六法は、小型六法でよいが、毎年10月頃に発売される最新のものを用意するのが望ましい。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	①労働法序説（労働法の意義、生成と展開、労働法の体系など） ②労働契約の締結と雇用の成立（募集、採用内定と試用、労働契約締結に関する規制など）
2日目	①労働基準法と労働条件決定のしくみ（労基法の原理、就業規則など） ②雇用の展開と労働契約（配転・出向、懲戒・休職制度など） ③賃金の保護
3日目	①労働時間、休憩、休日、年次有給休暇 ②労働災害の予防と補償 ③雇用における男女平等
4日目	①雇用の終了（退職、解雇、定年など） ②労働組合法のポイント（労働組合、労働協約、不当労働行為など） ③試験

◆**教科書** 丸沼『労働法』 林和彦編著 三和書籍、3,570円（税込）（送料390円）

◆**参考書** 丸沼『労働判例百選第8版 ジュリスト増刊』 有斐閣、2,599円（税込）（送料340円）

◆**成績評価基準** 出席状況と最終日の筆記試験を総合評価する。

◆**E-Mail**：

## ◆言語の変化

〔英語学演習 C〕

開講単位：1単位 担当者：桑山 啓子

◆**学習目標** テキストは *Historical Linguistic* を使用して、時間が限られているので最初の部分 Chap.1～Chap.2:2.2 を読む。言語は人間がコミュニケーションを取るのに必要なものであるが、言語の中でも英語がどのように変化しているのか、どうして変化するのかをテキストを読みながら考える。

◆**授業方法** 演習形式で行う。初日に学生一人ずつの担当部分を決め、授業中に発表する。発表を終えた後内容について説明をする。一日の終わるか次の授業でその日学習したことについて、まとめの小テストを行う。詳しいことは1日目の最初の時間に説明する。

◆**準備学習** 事前に送付されたテキストを十分に予習してからスクーリングに参加すること。様々な事情からテキストを十分に予習できなかったという学生さんが増えていますが、出来る限り準備をしてスクーリングに参加してください。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	・ガイダンス (Chapter 1) 1.1 Boris Becker's observation ～ 1.2 English then and now (pp.1～7)
2日目	(Chapter 1) 1.3 Attitude to a language change ～ 1.4 The inevitability of change (pp.7～14)
3日目	(Chapter 2) 2.1 Borrowing (pp.17～22)
4日目	(Chapter 2) 2.1 Borrowing ～ 2.2 Phonological treatment of loans (pp.23～27) (予備) 2.4 Morphological treatment of loans (pp.27～30)

◆**教科書** 事前資料送付『Historical Linguistics』 R.L.Trask (ARNOLD)

◆**参考書** 丸沼『入門言語学』 ジーン・エイチソン著/田中春美・田中幸子訳 金星堂 2,730円（税込）（送料340円）  
丸沼『言語学概論』 クレイン/イェガー/ホイットマン共著：新長馨訳 北星堂  
〈この本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆**成績評価基準** 発表（20%）、予習調べ・小テスト（30%）、最終試験（50%）

◆**E-Mail**：

## ◆ Julius Caesar (前半) を原書で読む

〔英米文学演習 D〕

開講単位：1 単位 担当者：小山 誠子

◆**学習目標** William Shakespeare の代表作の一つである Roma 史劇 *Julius Caesar* (前半) の精読を通じて、時代を超えた名作の「言葉の力」を体験します。

◆**授業方法** ※受講者による発表(以下①～③)を中心に演習を展開します。

短期集中(4日間)という限られた時間の範囲内で作品前半のクライマックスである3幕2場まで読むことを目標とします。受講者の皆さんは以下の授業計画にて展開範囲に従い初日から発表できるよう以下の具体的作業/準備を行い受講に臨んでください。

① 音読(授業にてCDで音声は確認しますが、発音記号にあたり、予め練習しておいてください)。

※英詩は声に出して読んでこそその醍醐味が味わえます。場面/状況を意識し台詞を鑑賞してください。

② 和訳(テキストの注釈や翻訳本等参照しながら辞書に当たり英文の基本構造/文法を確認し行うこと)。

③ 解説(和訳以外に解説が必要と思われる箇所、作品の主題に関する問題提起、その他気づき事項など)

※成績評価の一部として最終試験時に(①本文の抜粋/②①の和訳/③①の解説×3 = 「Julius Caesar 論」)の作成を求められる可能性がありますのでその点を考慮し、学習記録を作成しておいてください。

◆**準備学習** 「演習」は学習者の主体的な取り組み、「文学」ではどれだけ「原文(TEXT)と格闘したか」が学習成果としての評価となることを意識して上記準備を行い受講に臨んでください。また、作品の展開を意識しながら気づいた点は随時記録し、作品全体への興味・関心を高めて「作品論」へと発展させていってください。

◆**授業計画** (1日目・3日目:各300分, 2日目:390分, 4日目:360分)

1日目	ガイダンス及び作品全体の展開の確認 1幕1場～1幕2場
2日目	1幕3場～2幕1場
3日目	2幕2場～3幕1場
4日目	3幕2場～3幕3場 全体のまとめ 試験

◆**教科書** 丸沼『ジュリアス・シーザー』大修館シェイクスピア双書 大場健治 編注 大修館書店 3,045円(税込)  
(送料390円)

◆**参考書** 和訳・解釈に役立つ翻訳本等は大いに活用してください(但し、必ず辞書に当たり確認すること)。  
授業には辞書(大学・社会人レベルのもの/電子辞書可)を毎回持参してください。  
※PCや携帯電話等通信機能の付いた端末の辞書替わりの使用は認めません。

◆**成績評価基準** 全4日無遅刻無欠席者のみを成績評価対象とします。  
※都合のつかない時間/日程が予想される場合、受講申込は見合わせてください。  
授業への取り組み(発表/授業態度等):40% 最終試験:60%

◆**E-Mail** :

## □メルロ＝ポンティの身体論を読む

〔哲学特殊講義〕

開講単位：2単位 担当者：齋藤 瞳

◆**学習目標** 20世紀のフランスの哲学者、モーリス・メルロ＝ポンティは、身体について深く考察した哲学者です。私たちにとって、身体とは一体何なのでしょう？身体は私たちにどのような影響を与えているのでしょうか？本授業では、メルロ＝ポンティの主著『知覚の現象学』の第1部の講読を通して、身体について哲学的に考えていきたいと思っています。本授業は参加者それぞれが問題を考え、理解を深め、展開させることを目標としています。

◆**授業方法** テキストはプリント配布いたします。順番にみなさんと配布したテキストを読み、解説を加えます。随時意見交換をしながら、参加者にも発言いただき、対話しつつ授業を進めたいと思っています。また、毎回の授業の最後に小レポートを提出していただきます。次回の授業では、そのレポートについての議論も行いたいと思います。

◆**準備学習** 授業に参加するにあたって、身体について簡単に考えてきてください。自分にとって身体とは何だろうか？身体のせいで困ったことは？反対に、身体のおかげで良かったことは？などなど。ただし「哲学的」に考える必要は全くありません。日常に感じる素朴な感想や疑問をまとめて、問題意識を固めてください。お考えいただいた内容は、最初の授業で、自己紹介も兼ねて各自発表していただきます。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	・ Introduction：身体についての意見交換、自己紹介 ・メルロ＝ポンティの哲学の概要 ・『知覚の現象学』序論（解説のみ）、第1部「身体」第1章講読
2日目	・ 前回のまとめ ・ 『知覚の現象学』第1部「身体」第2、3章講読
3日目	・ 前回のまとめ ・ 『知覚の現象学』第1部「身体」第2、3章講読
4日目	・ 前回のまとめ ・ 『知覚の現象学』第1部「身体」第4章講読 ・ まとめ

◆**教科書** 当日資料配布 プリントを配布します。

◆**参考書** 授業の中で適時紹介します。

◆**成績評価基準** 授業内に行う小レポート（30%）、試験（70%）。

◆**E-Mail**：

## □中国近現代史を考える

〔東洋史概説〕

開講単位：2単位 担当者：堀井 弘一郎

◆**学習目標** 「西洋の衝撃」以後、改革開放政策に至るまでの中国近現代の歩みを考察する。その際、それを国民国家形成への曲折に満ちた苦闘の歴史としてとらえ、かつ、東アジアの複雑な国際関係の中に位置づけて検討する。また、現代中国の台頭についても、その現状と課題を考える。

◆**授業方法** 毎回レジメや資料プリントを用意し、それに沿って講義形式で授業をすすめる。その際、受講者からの質疑や意見発表等を取り入れていく。また、視聴覚教材も活用したり、史資料にも多く触れたりすることで、歴史への興味関心を深める。

◆**準備学習** 指定した参考文献のうち、興味関心のある部分をなるべく事前に読んでおく。また、日頃から中国の近現代史に関するニュースには留意し、必要に応じて新聞記事の切り抜きなどを行っておく。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	1. 授業全般についてのオリエンテーション 2. 「西洋の衝撃」と洋務運動 3. 日清戦争から変法運動へ
2日目	4. 辛亥革命と孫文 5. 満州事変の勃発と満州国の建国 6. 日中戦争と民衆動員
3日目	7. アジア太平洋戦争と中国 8. 国共内戦と中華人民共和国の誕生
4日目	9. 文化大革命の混沌 10. 改革開放政策と現代中国 11. 全体のまとめ・筆記試験

◆**教科書** 当日資料配布 レジメや資料プリントを配布します。

◆**参考書** 丸沼『シリーズ 中国近現代史』岩波書店 2010～2011年 ②③ 861円（税込）（送料各260円）、④ 840円（税込）

◆**成績評価基準** 授業への参加態度（30%）、及び筆記試験の結果（70%）を総合的に判断する。

◆**E-Mail**：

## ◆租税の理論と日本の主要税制

## 〔租税論〕

開講単位：2 単位 担当者：吉田 達雄

◆**学習目標** 租税は政府サービスからの便益と引き換えに国民が負担せざるを得ないもので、そのあり方がどうあるべきかがきわめて大事な検討課題となる。毎年のように話題となる税制改革について、主要税制の基本を知るとともに、論理的に考え各自の意見がもてるようになることを学習目標としたい。

◆**授業方法** 教科書は指定しないが、要点をまとめたプリントを配付し、ノートをとることに余り気を使わずに済むようにした講義形式です。まず財政における税収の必要性と位置づけを解説し、次にあるべき税制の姿について所得アプローチと消費アプローチを解説する。次に主要国税から消費税、所得税、法人税について、それらの現状を前記の考察視点を入れて見ていきます。

◆**準備学習** 財務省ホームページにあるパンフレット「税制について考えてみよう」を読んでおくといよい。また、財政学とミクロ経済学の入門書を勉強しておけば、授業内容の理解に役立ちます。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	予算と税収（国）、政府サービスの財源としての税の必要性、租税に関する利益説と能力説を扱います。またこれまでの税制改革の歴史的経過を見ておきます。
2日目	「何に課税すれば公平な課税が実現できるか」をめぐる能力説における所得アプローチと消費アプローチを対比させながら検討します。包括的所得税の特徴、支出税の特徴。
3日目	「いかに課税すれば効率的な課税が実現できるか」をめぐる効率的な課税法を検討します。次に効率と公平のバランスに言及します。この部分では経済学の基礎部分の理解が欠かせないので、合わせてそれも扱います。租税の超過負担とは何か、ラフター・カーブとは何か。
4日目	日本の所得税、消費税、法人税についてその基本的な仕組みと経済効果を検討します。所得税の課税最低限、付加価値税と日本の消費税、法人課税の実効税率。

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** 当日プリント配布。

◆**参考書** 授業の後半部資料として、財務省税制 HP 中の「各種税金の資料」から所得税、消費税、法人税の部分を見ておくとよいでしょう。

◆**成績評価基準** 毎日の出席を前提に試験結果で評価します。

◆**E-Mail** :

## ◆簿記の基本構造を学ぶ

## 〔簿記論 I〕

開講単位：2 単位 担当者：林 徳順

◆**学習目標** 簿記は、企業の経済活動等を貨幣額等にとらえ、その企業もっている財産の変動内容と結果をわかるように、記録、計算する技術である。簿記は貸借対照表及び損益計算書を作成する前提でもあるため、簿記の基本構造及びその仕組みを理解することは重要である。本講義は、初心者を対象とし、①簿記の基本構造及びその仕組みを理解し、②簿記検定 3 級レベルに到達することを目標としている。

◆**授業方法** 講義形式で授業計画に沿って授業を進める。授業中、講義した内容に関する練習問題を解いて頂くので、毎回電卓を持参する必要がある。一回でも授業に出席しない場合、理解できなくなるため、毎回必ず出席し、積極的授業に取り組むことを望む。

◆**準備学習** 各自に適した簿記に係る書物を読むことは、簿記の理論構造及びその仕組みを理解するのに有益である。「簿記論」、「現代簿記」、「簿記講義」など多くの書物のなかで、各自に適した書物を選んで読むことは、本講義での学習効果を更に向上させることができる。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：各300分、2日目：390分、4日目：360分〕

1日目	ガイダンスと簿記の理論構造について講義を行う。具体的には、簿記の目的、種類、基礎概念、勘定と仕訳、種類、決算の意義と手続き、試算表、精算表、元帳の締切り、繰越試算表、損益計算書および貸借対照表の作成等について講義を行う。講義中には、仕訳、転記、試算表等の作成練習を実際に行い、講義内容に関する受講者の理解を深める。
2日目	資産及び負債に係る取引について講義を行う。具体的には、現金預金、商品売買、売掛金と買掛金、その他の債権と債務、手形、有価証券、固定資産に係る取引が含まれる。講義中には、実際に会計処理の練習を行い、講義内容に関する受講者の理解を深める。
3日目	資本、収益、費用及び税金に係る取引並びに決算手続きについて講義を行う。具体的には、資本金と引出金、収益と費用の種類、収益及び費用の見越し及び繰延べ、消耗品費、税金に係る取引、決算の意義と決算手続きについて講義を行う。さらに、講義内容と関連のある会計処理の練習を行い、講義内容に関する受講者の理解を深める。
4日目	決算と財務諸表作成について講義を行う。具体的には、試算表の作成、棚卸表の作成と決算整理事項、精算表の作成、決算振替手続きと元帳の締切り、財務諸表の作成について講義を行う。授業中に、仕訳練習を行い、試算表及び棚卸表を作成し、元帳の締切り、損益計算書及び貸借対照表を作成する練習を行う。

◆**教科書** **〔丸沼〕**『新検定簿記講義3級商業簿記〈平成24年度版〉』 渡部裕巨ほか編著 中央経済社 735円(税込)(送料340円)

**〔丸沼〕**『新検定簿記ワークブック3級商業簿記〈平成24年度版〉』 渡部裕巨ほか編著 中央経済社 735円(税込)(送料340円)

**〔当日資料配布〕** 講義内容に応じて、当日にプリントを配布する場合がある。

◆**参考書** 使用しない。

◆**成績評価基準** 平常点40%(授業中小テスト2回)、期末試験60%。  
毎回出席することを前提として評価する。

◆**E-Mail** :

## □英語科教育法 I

## 〔英語科教育法 I〕

開講単位：2単位 担当者：佐藤 恵一

- ◆**学習目標** 英語教師として心得ておくべき事柄を特に言語活動の各スキルについて基本的な考え方を確認することが目標となる。
- ◆**授業方法** 4つのスキルをそれぞれグループに分かれて、どうあるべきかを再考する。それらを発表し教師からの補足やDVD等で事例を確認し、コミュニケーション重視の授業をどう組み立てるかの一助とし、最終日に実践授業を行なう。
- ◆**準備学習** Reading, Writing, Hearing, Speaking の指導について事前に学習しておくが良い。また英語教師としての資質についても考えておいてもらいたい。

### ◆授業計画〔1日目・3日目：各300分，2日目：390分，4日目：360分〕

1日目	ガイダンス 英語科教師であるための背景知識 グループ分け，グループ打合せ
2日目	Reading 指導について Hearing 指導について Writing 指導について
3日目	Speaking 指導について グループ別実践指導（Reading 指導担当の2グループ）
4日目	グループ別実践指導（Hearing 指導担当，Writing 指導担当，Speaking 指導担当各2グループ） レポート試験

- ◆**教科書** **当日資料配布** 当日資料配布ガイダンスでプリント配布。また必要に応じ担当者作成のプリントを配布。
- ◆**参考書** **通材**『英語科教育法 I 0996』 通信教育教材（教材コード000257） 1,000円（送料込）  
**丸沼**『グローバル時代の英語教育』 成美堂 2,625円（税込）（送料340円）
- ◆**成績評価基準** 授業参加（平常点，発表，グループ）と最終レポートで総合的に評価。
- ◆**E-Mail**：

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

# 東京

# 第4期

日	程	授業時間	備考
11月23日	金	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
11月24日	土	9:00～18:30	
11月25日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第4期開講の講座から1講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目		受講方式	制限・注意		
			科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
D1	心理学	陶山 智	0035	心理学		1年		
D2	英米文学概説	北原 安治	0086	英米文学概説		条件参照		・英文学専攻のみ1学年以上申込可 ・その他は2学年以上申込可
D3	民法Ⅱ	山川 一陽	0132	民法Ⅱ		2年		
D4	刑事訴訟法	船山 泰範	0163	刑事訴訟法		2年		
D5	国語学概論	鈴木 浩	0351	国語学概論		条件参照		・国文学専攻のみ1学年以上申込可 ・その他は2学年以上申込可
D6	英語学特殊講義	山岡 洋	0430	英語学特殊講義	※	2年		
D7	東洋思想史Ⅱ	本間 直人	0518	東洋思想史Ⅱ		2年		
D8	倫理学概論	真船 えり	0533	倫理学概論		2年		
D9	東洋史演習	高綱 博文	0686	東洋史演習Ⅰ	※	3年		・史学専攻のみ申込可 ・Ⅰ・Ⅱのどちらに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0687	東洋史演習Ⅱ				
DA	経済原論	片平 光昭	0711	経済原論		条件参照		・経済学部のみ1学年以上申込可 ・文理・商学部は2学年以上申込可
			0712	経済学原論				・法学部政治経済学科のみ1学年以上申込可 ・法律学科は2学年以上申込可
DB	証券市場論	佐藤 猛	0829	証券市場論		2年		
DC	教育原論／ 教育の思想	北野 秋男	0901	教育原論	※	2年		・本誌6ページを参照 ・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
			0904	教育の思想				

### 注意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 講座内容（シラバス）

### 心理学の見方・考え方

〔心理学〕

開講単位：2単位 担当者：陶山 智

- ◆**学習目標** 心理学は、人間のこころの働きを科学的に研究する学問である。この講義では、次の二つを主なねらいとして掲げる。1. 心理学は、時々の時代思潮からの影響を受けながら分化、発展してきた。そこで心理学の歴史をたどることにより、現代の心理学をよりよく理解する。2. 四つの領域（感覚と知覚、学習、記憶、思考）を取り上げ、現代の心理学を理解するにあたって基礎となる知識を獲得し、心理学的な見方・考え方を身につける。
- ◆**授業方法** 専ら講義の形式を取るが、おりおり簡単な実験やデモンストレーションを交えて説明し、体験を通じた理解を目指したい。また、図や表を多く含んだプリントを適宜配布する。授業計画にある1～14の数字は、取り扱う内容の順番程度と理解してほしい。
- ◆**準備学習** 「提示された理論やデータについてともに思考する」という態度を大切にしてほしい。心理学の入門書を読み、事前に専門用語に触れておくことが望ましい。
- ◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	1. 心理学とは何か—導入と俯瞰 2. 心理学の方法 3. 連合主義 4. 感覚・知覚（1）—知覚系の外的適応性ほか 5. 感覚・知覚（2）—精神物理学
2日目	6. 心理学の独立 7. 構成心理学と機能心理学 8. 比較心理学 9. 学習 10. 行動主義とは？
3日目	11. ゲシュタルト心理学とは？ 12. 記憶 13. 認知心理学とは？ 14. 思考

- ◆**教科書** **当日資料配布** 当日プリントを配布する。
- ◆**参考書** 授業の中で紹介する。
- ◆**成績評価基準** 平常点、最終試験により総合的に評価する。授業の内容は連続的なところがあるので、欠席をしないように注意してください。
- ◆**E-Mail** :

### シェイクスピアの基本を学ぶ

〔英米文学概説〕

開講単位：2単位 担当者：北原 安治

- ◆**学習目標** シェイクスピアの基本理解。
- ◆**授業方法** 通信のテキストを使い、シェイクスピアの章（pp.163～199）を解説しながら進めていく。尚最後の部分の『アントニーとクレオパトラ』は省略の予定。その代わりに代表作『ハムレット』を併読する。優しい現代英語に書き直したのではなく原典を読む。『ハムレット』は講義中にプリント配布予定。『ハムレット』は通信のテキストと関係のあるところを読む。
- ◆**準備学習** 四大悲劇の『ハムレット』『リア王』『マクベス』『オセロ』ほどの翻訳本でも良いので読んでおくこと。新訳は角川文庫の河合祥一郎の訳本である。ビデオ、DVD、パソコンからの映像を使い、当時の劇場や、衣装などを見せる。500円のDVDで『ハムレット』が出ているので参考にすればよい。またケネス・ブラナーの1996年2枚組のDVD『ハムレット』は完全版なのでおすすめ。
- ◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	通信のテキストのシェイクスピアの章
2日目	通信のテキストのシェイクスピアの章
3日目	通信のテキストのシェイクスピアの章および筆記試験。

- ◆**教科書** **通材**『英米文学概説 0086』通信教育教材（教材コード000041）2,750円（送料込）  
〈この教材は市販の『英文学入門 English Literature』L.D. ラーナ著（英宝社）と同一です〉
- ◆**参考書**（講義では使いません）  
『シェイクスピア遊学』小田島雄志著 白水社  
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉  
『英文学をどう読むか』（1969年）[絶版] L.D. ラーナ（著）、深瀬 基寛（翻訳） 英宝社
- ◆**成績評価基準** 出席、小テストなどの総合評価。試験は英文和訳や論述などを混ぜたものになる予定。辞書やノートの参照はできません。皆出席を望みます。
- ◆**E-Mail** :

## ◆融資の確実な回収手段としての担保物権制度

〔民法Ⅱ〕

開講単位：2 単位 担当者：山川 一陽

◆**学習目標** ここでは物権法のうちの担保物権法について学ぶ。資本主義社会において金融の便宜を受けることの重要性は説くまでもないが、その回収の手段となる担保物権とりわけ抵当権制度の重要性も説くまでもなからう。今回はこの抵当権という制度を中心として講義をし、その他最近に発展したいわゆる変形担保制度についても講義する。なるべく理解しやすい講義を行いたい。

◆**授業方法** 抵当権を中心とする内容を講義方式で行う。もちろん、抵当権のみならず他の担保物権についても言及する。とりわけ最近にあって活用されている譲渡担保や所有権留保、仮登記担保制度などにも触れたい。  
※過去に山川の民法Ⅱ（担保物件法）を修得した学生は内容が重複するため受講できない。平成 24 年度東京（春期）の民法Ⅱ（通常物権法）と積み重ね可能。

◆**準備学習** 1 回でもいいですから、教科書について一通り目を通しておいってください。

◆**授業計画**〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	担保物権とは何か 担保物権に共通する性格 留置権制度について	担保物権の種類と性格 機能としての担保物権
2 日目	抵当権の意義 抵当権侵害 抵当権と用益権	抵当権の対象 抵当権の効力の及ぶ範囲
3 日目	変形担保の諸問題 不動産譲渡担保と動産譲渡担保 その他の変形担保制度	譲渡担保の発生 譲渡担保の意義と機能

◆**教科書** 丸沼『担保物権法〔第3版〕』山川一陽著 弘文堂出版 3,255 円（税込）（送料 390 円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 試験結果と平常点。

◆**E-Mail** :

## ◆国民の目刑事訴訟法をみる

〔刑事訴訟法〕

開講単位：2 単位 担当者：船山 泰範

◆**学習目標** 刑事訴訟法は、捜査当局や裁判官のためのみにあるのではない。国民の目から刑事訴訟法をみるために、①犯罪被害を受けたとき、②逮捕されたとき、③犯罪者の更生を支援する、という3つの視座から取り組む。

◆**授業方法** 「告訴状」や「謝罪文」を書くことを通じて、刑事訴訟法上の当事者になった場合を想定して、刑事訴訟法を身近に捉えることとする。質疑応答の時間を設ける。答案の書き方について説明する。

◆**準備学習** 受講にあたっては、必ず六法を持参すること。犯罪の成立要件と刑罰の内容を「刑法」の学習を通して知っておいてほしいが、都合で刑法を採っていない人もいられるから、わかるよう講義する。日程上「裁判傍聴」の時間がとれないので、各自の地元で1度行っておくことをすすめる。受講した後でもよい。

◆**授業計画**〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	①告訴と被害届の差異 ②告訴状を書く ③犯罪成立要件 ④準起訴手続と起訴強制 ⑤捜査の可視化
2 日目	⑥被害者国選弁護 ⑦謝罪文を書く ⑧強制捜査と任意捜査 ⑨刑罰の内容
3 日目	⑩刑事裁判の手続 ⑪刑事裁判の基本原則 ⑫刑事司法は人間関係 ⑬さまざまな猶予制度 ⑭試験

◆**教科書** 通材『刑事訴訟法 0163』通信教育教材（教材コード 000409）2,050 円（送料込）

丸沼『裁判員のための刑法入門』船山泰範・平野節子著 ミネルバ書房 2,310 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 丸沼『Next 教科書シリーズ 刑事訴訟法』関正晴編 弘文館 2,520 円（税込）（送料 340 円）

◆**成績評価基準** 期末テスト 80%，レポート 20%の割合で評価する。

◆**E-Mail** :

## 現代日本語を観察対象として捉えなおす

〔国語学概論〕

開講単位：2単位 担当者：鈴木 浩

- ◆**学習目標** 生まれたときからことばはある。私たちは、ことばにつつまれて生活している。この、ことば（現代日本語）に対して、立場を変えて、客観的に把握することのできる基礎認識をつくろう。そして全体的理解をもったうえで部分的知識をそのなかに位置づけられるようになろう。
- ◆**授業方法** 講義形式。ただし、学習者の主体的なかかわりを要求するので、演習の側面をもつ。具体的には、発問をひんばんにおこない、それに対して自発的に挙手して回答・発言することを求め、双方向のやりとりをしながら授業を進行する。グループを形成して討議することも人数や進行状況に応じて取り入れる。
- ◆**準備学習** (1) 指定する学術論文について、その論旨を批判的に読みとった結果をまとめたものを授業1日目に提出する。記載のしかたを説明した文書を履修生あて二週間前には送付するので、それにのっとって行うこと。  
(2) その日の授業内容に関して理解を確認する質問文を作成し、2日目・3日目に提出する。(2)については授業1日目に詳しく説明する。

### ◆授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	・言語研究の諸領域（付）音声と表記——ことばはどんな側面に分析されるか—— ・語彙論（1）統合・連合——単語の意味はどのように存在するか—— （2）語構成——単語はどのようにかたちづけられるか——
2日目	・文法論（1）形態論——品詞（単語の文法的分類）はどのように存在するか—— （2）統語論・単文——単語から文はどのようにくみだてられるか——
3日目	・文法論（3）統語論・複文——複文はどのようにくみだてられるか—— ・確認と総括 ・試験

- ◆**教科書** 〔当日資料配布〕当日、プリントを配布する。

- ◆**参考書** 適宜紹介する。

- ◆**成績評価基準** 試験 35%、準備学習 45%（1日目 25%、2日目・3日目 各10%）、参加行動 20%。参加行動 20%は、発言・質問など、授業内で受講生が自発的に行った学習行動に対して認めるものである。出席点ではないから、出席して受け身の態度でいる場合、この20%は得点できない。

- ◆**E-Mail** :

## 英語の時制を考える

〔英語学特殊講義〕

開講単位：2単位 担当者：山岡 洋

- ◆**学習目標** 日本語で書かれた文法書を読みながら、英語の様々な表現について、主に意味的な側面から、細かいニュアンスの違いなどを含めて考察してゆく。例えば、通常は進行形では用いられないとされる be 動詞が He was being silly. などのように敢えて進行形で用いられることがあるが、その場合にはどのような意味になるのか。このような英語の微妙な、しかしながら英語的な感覚を養うには非常に本質的な、違いについて学んでゆく。
- ◆**授業方法** テキストに沿った説明を基本として授業を進めてゆく。日本語で書かれたテキストではあるが、重要箇所を熟読し、必要に応じて教員側から説明を加えていく。今回は「第9章 動詞の時制」を扱っていく。
- ◆**準備学習** 受講者は必ず予めテキストの該当箇所には目を通して、不明な点などは他の文献をあたって調べておくなどの予習をしてくるものとする。

### ◆授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	Introduction I 現在時制・過去時制 II 未来の表し方
2日目	II 未来の表し方 III 進行形
3日目	IV 完了形 自習 試験・解説

- ◆**教科書** 〔丸沼〕『英文法解説』 江川泰一郎 著、金子書房、1991年 1,785円（税込）（送料390円）

- ◆**参考書** 〔丸沼〕『英文法総覧 改訂版』 安井稔 著、開拓社、1996年 2,599円（税込）（送料390円）

- ◆**成績評価基準** 授業参加度（20%）、最終試験（80%）

- ◆**E-Mail** :

## ◆韓非子の思想を考える

〔東洋思想史Ⅱ〕

開講単位：2 単位 担当者：本間 直人

◆**学習目標** 韓非子の人物像を明らかにすることを学習目標とします。韓非子、その人の言葉は国を超え、時代を超え、現代に生きる我々に、生きる上でのヒントを与えてくれることでしょう。

又、哲学思想の有機的な連関を重視しつつ、中国思想を概観し、韓非子の思想をより深く理解します。

さらに、研究の意義、必要性などについても学びます。

◆**授業方法** 韓非子の思想の特質をつかむことに留意しながら、発表形式で授業を行います。又、レポートのまとめ方についても指導します。授業は漢文の講読を含みますが、漢文に慣れ親しんでいない場合をも考慮し、無理のないように進めていきます。したがって、東洋思想に興味を持ちながら、漢文に対する抵抗感から、今まで本格的な学習を思いとどまっていた方の受講も歓迎します。

◆**準備学習** 韓非子についての参考書は、数多く出版されています。図書館、又は書店で実際に手に取り、気に入った本を読んでみて下さい。すんなりと頭に入る事柄もあれば、すぐには理解できない事柄もあることでしょう。しかしながら、そのことについて、じっくりと時間をかけ、自分の頭で考えることは、これからの学習に特に重要なことなのです。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1 日目	ガイダンス（レポートの書き方についての指導を含みます）、韓非子の人物・生涯、政治理論—その哲学的分析—、韓非子の政治的理論—その概要—、小レポート ※中国思想を概観したのち、韓非子の人物・生涯と韓非子の政治理論を哲学的に分析して、その政治理論の真の意義を明らかにしてゆきます。
2 日目	韓非子の〈勢〉について、概観、〈勢〉の限界—韓非子の哲学的思惟の限界—、〈勢〉の哲学的本質、韓非子の人間観—その政治理論の哲学的背景—、小レポート ※韓非子の、いわゆる〈勢〉という概念について簡潔にまとめたのち、韓非子の人間観について見てゆきます。
3 日目	人主の孤独、韓非子—その政治理論の哲学的本質から見た人物像—、韓非子における道家言—特にその〈無為〉を中心に—、老子の〈無為〉と韓非子の〈無為〉、まとめ、小テスト ※韓非子の政治理論の体系を裏付けるものについて、様々な角度から考えてゆきます。

◆**教科書** **当日資料配布** 当日プリント配布。漢和辞典を用意してください。

◆**参考書** 授業中に紹介します。

◆**成績評価基準** 平常点（30%）・小レポート（30%）・小テスト（40%）で評価します。

◆**E-Mail**：

## ◆モラル・フィロソフィにおける幸福と徳

〔倫理学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：真船 えり

◆**学習目標** 18 世紀から 20 世紀のイギリスのモラル・フィロソフィにおける、道徳と感情、幸福と功利、幸福と理想などのテーマについての議論を考察し、倫理学の基本的概念について理解することを目標とします。また、倫理的問題に関連した具体的事例を考察し、倫理学の基本的概念についての理解を深めます。

◆**授業方法** 教科書を受講者で輪読しながら、倫理学の基本的概念や倫理思想史的背景について講義担当者が解説し、倫理学において提起される問題について皆で考察し議論します。

◆**準備学習** 教科書と事前配布プリントを読み、問題意識をもつことが望まれます。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1 日目	1 ガイダンス 2 「倫理学」について 3 道徳と感情（1）：道徳感覚と仁愛—ハチスン 4 道徳と感情（2）：道徳感情と良心—アダム・スミス
2 日目	1 行為の理性的な原理：功利の感覚と義務の感覚—トマス・リード 2 幸福と功利（1）：功利の原理と快苦—ジェレミー・ベンサム 3 幸福と功利（2）：自由と危害原則—ジョン・スチュアート・ミル 4 幸福と理想（1）：道徳的な善と人格の完成—トマス・ヒル・グリーン
3 日目	1 幸福と理想（2）：自然主義の誤り—ジョージ・エドワード・ムア 2 議論とまとめ 3 試験

◆**教科書** **汎函**『イギリスのモラリストたち』 柘植尚則著 研究社 2009 年 2,625 円（税込）（送料 340 円）  
授業で扱うのは教科書の一部となりますので予め御了承ください。

**事前資料送付** 上記の教科書以外の授業資料は事前にプリントを配布します。

◆**参考書** 特に指定しません。必要があれば授業のなかで紹介します。

◆**成績評価基準** 平常点（50%） 試験（50%）。  
授業内の課題に関するミニレポートによる平常点と最終回の試験により総合的に評価します。  
授業全出席の方が採点対象となります。

◆**E-Mail**：

## □孫文の「大アジア主義」を考える

〔東洋史演習〕

開講単位：1単位 担当者：高綱 博文

- ◆**学習目標** 孫文は、1924年11月最後の訪日において有名な「大アジア主義」講演を行った。同講演に関する史料を講読し、研究論文を批判的に検証しながら、歴史研究の方法を修得することを目指します。
- ◆**授業方法** はじめに中国近現代史の研究方法与孫文とその時代について講義します。それを踏まえて、孫文の「大アジア主義」関係史料及び諸論文を講読して、受講生による発表と討論を行います。
- ◆**準備学習** 予め送付された孫文の「大アジア主義」関係史料及び諸論文を学習し、発表担当の史料または論文についてレジュメ（報告要旨及び資料）を作成する。

### ◆授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	中国近現代史の研究 方法 孫文とその時代を概説（映像視聴を含む） 孫文の「大アジア主義」史料を講読・発表・討論
2日目	孫文の「大アジア主義」関係論文を講読・発表・討論（1）
3日目	孫文の「大アジア主義」関係論文を講読・発表・討論（2）

- ◆**教科書** **事前資料送付** 孫文の「大アジア主義」関係史料及び諸論文
- ◆**参考書** **丸沼**『孫文革命文集』 深町英夫編訳 岩波文庫, 1,197円(税込) (送料340円)
- ◆**成績評価基準** 発表(50%), 小テスト(20%), 平常点(30%)。毎回出席していることを前提として評価します。
- ◆**E-Mail** :

## □家計と企業の行動および市場について

〔経済原論〕

開講単位：2単位 担当者：片平 光昭

- ◆**学習目標** この講義ではミクロ経済を中心に分析する。家計の行動と企業の行動を考察し、その両者が取引する市場でどのように均衡取引量や均衡価格が決定されるかを理解する。
- ◆**授業方法** まず経済学の分析方法の説明、およびミクロ経済分析の基礎的知識の把握から始める。この講義では多くのグラフや簡単な数式を用いて理論が展開されるが、そのグラフや数式が示す意味をできるだけ簡明に説明していく。また、これらの理論がわれわれの毎日の行動とどのように関連しているかを現実に即して解説する。
- ◆**準備学習** この講義は経済学の基礎的知識を土台にミクロ経済分析を行なう。そのために、この講義の前に「経済学」あるいは「経済学概論」を受講しておく方が望ましい。この講義は、一つ一つの理解の積み重ねで展開されるので、必ず前回の内容をしっかり把握しておくことが必要である。

### ◆授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	ミクロ経済分析とマクロ経済分析、効用理論、無差別曲線と限界代替率、予算制約線と効用最大化、所得の変化とエンゲル曲線、需要の所得弾力性、価格の変化と需要曲線、需要の価格弾力性、消費者余剰、生産要素と生産関数
2日目	生産量と総費用、平均費用と限界費用、総収入曲線と価格、総収入と総費用および利潤、価格変化と利潤最大化、供給曲線の導出、生産者余剰、市場の分類、完全競争市場の成立条件、均衡取引量と均衡価格の決定
3日目	3日目 需給均衡への調整過程、需要曲線と供給曲線のシフト、余剰分析と資源配分、不完全競争市場の形成要因、寡占市場の価格決定、市場の失敗、まとめと試験

- ◆**教科書** **通材**『経済原論 0711 / 経済学原論 0712』 通信教育教材(教材コード000159) 2,350円(送料込)
- ◆**参考書** 必要に応じて講義中に指示する。
- ◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として最終試験により評価する。
- ◆**E-Mail** :

## □証券市場論

## 〔証券市場論〕

開講単位：2 単位 担当者：佐藤 猛

◆**学習目標** ポートフォリオ理論を中心にして投資理論を学びます。投資のリスクとリターンからいろいろな事例を学びましょう。レベルは中級程度です。

◆**授業方法** パワーポイント（PP）で進めます。また毎回関連 DVD もみます。PP 資料は配布します。

◆**準備学習** 日経新聞等に頻繁に出る基本的な証券用語はあらかじめ勉強しててください。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	リスク&リターン、ポートフォリオの基礎と関連 DVD 実際にやさしい事例計算をしながら進めていきます。
2日目	CAPM & デリバティブと関連 DVD 現代ファイナンス・投資理論の体系が理解できるようにやさしく進めます。
3日目	事例研究と関連 DVD 今回の学習した理論を事例研究としてリーマンショックとユーロ危機を学びます。

◆**教科書** **教材**『証券市場論 0829』 通信教育教材（教材コード 000185） 1,500 円（送料込）

◆**参考書** **丸沼**『証券市場の基礎理論』 佐藤猛 税務経理協会（H.20.3 発行） 2,835 円（税込）（送料 340 円）

◆**成績評価基準** 平常点（30 点）＋毎回のテスト〔感想と簡単な計算〕（70 点）

◆**E-Mail**：

## □教育の思想

## 〔教育原論／教育の思想〕

開講単位：2 単位 担当者：北野 秋男

◆**学習目標** 現代の教育問題を考える上で、教育思想の歴史的展開を学ぶことは重要である。教育の様々な問題を思想的に学びながら「教育とは何か」を自覚的に問いたいと考える。特に、教育の目的論（人間の内面形成）と教授学思想（一斉教授と個別教授）の展開を中心としながら、国民教育論、新教育理論、脱学校論なども取り上げる予定である。

◆**授業方法** テキストを読み進めながら、教育思想を理解したい。その他には、「ビデオ」も鑑賞し、学力問題、フリー・スクールなどの現代的な問題にも理解を深めることとする。授業内で簡単なレポートの作成も行う。最後には、学習内容に関する最終試験を行う。

◆**準備学習** テキストを丁寧に読むこと。その際に、各章のポイントが何であるかを理解しておくこと。前半の教育目的論の歴史的展開に関しては、人間の内面形成に留意すること。後半の、教授理論の歴史的展開に関しては、一斉教授と個別教授に留意すること。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	ガイダンス、全体の授業構成、 教育目的論の歴史的展開（ロック、ルソー、ペスタロッチ、ヘルバルト）
2日目	教育目的論の歴史的展開（デューイ、ニール）ビデオ鑑賞（感想文） 教授理論の歴史的展開（コメニウス、ペスタロッチ、ヘルバルト）
3日目	教授理論の歴史的展開（デューイ、イリイチ） 最終試験

◆**教科書** **教材**『教育原論 0901 / 教育の思想 0904』 通信教育教材（教材コード 000199） 1,200 円（送料込）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 平常点（30%）、課題（20%）、最終試験（50%）。

◆**E-Mail**：



# Ⅲ 地方スクーリング

## 1 開講日程

開講期	開催地	日程	授業時間
第1期	新潟 大阪	2日(金)	9:30～18:30
		3日(土)	9:00～18:30
		4日(日)	9:00～16:00 <試験も含む>
第2期	仙台 三島 大垣	23日(金)	9:30～18:30
		24日(土)	9:00～18:30
		25日(日)	9:00～16:00 <試験も含む>

※ いずれの日程も授業時間内に休憩時間を設けます。

※ 各期から1開催地1講座のみの申込みです。

## 2 実施会場

開催地別の会場は下表のとおりです。

会場における具体的な授業講堂は、本学通信教育部ホームページの最新情報にて事前にお知らせするとともに、授業開始初日に会場にて掲示します。

なお、各会場の使用にあたって、以下の事項に注意してください。

### 【注意事項】

- ・ 自家用車・バイクの通学を禁止します。
  - ・ 指定された場所以外での喫煙を禁止します。
  - ・ 各自、ゴミは持ち帰ってください。
- その他、会場の使用上の注意を守ってください。

開講期	開催地	会場	会場案内
第1期	新潟	BM 国際ビューティーモード専門学校	43 ページ
	大阪	CIVI 新大阪研修センター	46 ページ
第2期	仙台	ショーケー株式会社	49 ページ
	三島	日本大学国際関係学部	52 ページ
	大垣	大垣日本大学高等学校	55 ページ

※ 「会場」は後掲の「開講講座表、会場及び講座内容(シラバス)」に開催地別に掲載。

## ◆ 開講講座表、会場案内及び講座内容（シラバス）

# 地方 (第1期)

# 新潟

日 程		授 業 時 間	備 考
11月 2日	金	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
11月 3日	土	9:00～18:30	
11月 4日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第1期開講の講座から1講座を選択してください。

開催地 コード	講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
				科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュ ラム	受 講 条 件
15	E1	英 語 F	堀 切 大 史	0041	英 語 I		1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。
				0042	英 語 II				
				0043	英 語 III		2年		
				0044	英 語 IV				
15	E2	哲 学 概 論	齋 藤 隆	0531	哲 学 概 論		2年		
15	E3	経 済 開 発 論	辻 忠 博	0740	経 済 開 発 論		2年		

新潟 BM 国際ビューティーモード  
専門学校  
新潟市中央区花園 1-1-12

・ JR 新潟駅西口から徒歩 1 分

**注 意**  
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講座の  
選定  
第1期京  
第2期京  
第3期京  
第4期京  
第1期新潟  
第1期阪  
第2期台  
第3期島  
第2期垣  
夜間  
月曜日  
夜間  
火曜日  
夜間  
水曜日  
夜間  
木曜日  
夜間  
金曜日  
講座の  
申込方法  
申込講座の  
許可不許可  
受講料の  
納入  
受講準備  
受講及び  
試験  
受講期間中の  
学生生活  
各種用紙  
付録

# 講座内容（シラバス）

## □ポップソングで学ぶ英語

〔英語 F〕

開講単位：1 単位 担当者：堀切 大史

◆**学習目標** ポップソングの歌詞やアーティストに関するエッセイをとおして、英語力を高めることを目標とします。また、歌詞に描かれた世界やアーティストの活動をとおして、異文化理解を深めることも目標とします。

◆**授業方法** 英語を読むだけでなく、視聴覚資料として CD や DVD も使いながら授業をします。受講生には、輪読形式でテキストの音読と日本語訳をしてもらいます。なお、授業初日に受講生を確認した後、2 日目以降はあらかじめ分担当所を決めます。

◆**準備学習** 英語辞典を丁寧に引きながら、テキストをよく読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	ガイドランス Introduction (1～3 ページ 7 行) The Beatles (17～18 ページ, 21 ページ) Simon and Garfunkel (27～28 ページ 6 行, 31 ページ)
2 日目	John Lennon (58～60 ページ 11 行) Eagles, 'The Last Resort' Michael Jackson (82～83 ページ)
3 日目	Madonna (87～89 ページ 17 行, 91 ページ) 試験

◆**教科書** **事前資料送付** 事前にプリントを送付します。

◆**参考書** 英語辞典

◆**成績評価基準** 発表 (30%) 授業参加 (20%) 試験 (50%)  
毎回出席することを前提として評価します。

◆**E-Mail** :

## □近代哲学を学んで「現代」を考えよう

〔哲学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：齋藤 隆

◆**学習目標** 教職科目として受講する学生にも「哲学」の何たるかを理解してもらえるように心がける。今回は中世から近世・近代の哲学を中心に学び、「神」に取って代わった「人間」の在り方を哲学的に理解し、その人間中心主義がもたらした弊害を現代の課題との関連において考察する。

◆**授業方法** テキストと印刷物を用いて、講義形式で行なう。

◆**準備学習** 古代・中世の哲学的展開を、テキストによって一応の理解が得られるよう読み込んでおくこと。

◆**授業計画**〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	古代ギリシア哲学の展開 キリスト教 中世の教父哲学とスコラ哲学の展開
2 日目	デカルトと大陸合理論の哲学者たち F. ベーコンと英国経験論の哲学者たち カントの批判哲学
3 日目	ドイツ観念論の哲学者たち ヘーゲルの哲学

◆**教科書** **通材**『哲学 0011』通信教育教材 (教材コード 000404) 3,250 円 (送料込)  
〈この教材は市販の『西洋思想の要諦周覧』嘉吉純夫・齋藤隆著 (北樹出版) と同一です〉

◆**参考書** 授業時に配布する印刷物。

◆**成績評価基準** 試験の成績と平常点 (受講態度など) で評価する。

◆**E-Mail** :

## ◆経済開発問題を政策の観点から学ぶ

## 〔経済開発論〕

開講単位：2単位 担当者：辻 忠博

- ◆**学習目標** 発展途上国が抱える典型的な問題（人口の急増、都市化、農村の貧困、国際貿易、累積債務、開発援助）に注目し、それらの諸問題を経済開発論の学問体系の中で適切に位置づけることによって、独りよがりには陥ることなく望ましい解決策を模索することが出来る能力を養うことを目標とする。
- ◆**授業方法** 教科書に基づく講義資料に沿って、パワーポイントを使用して授業を進めるが（1日目に全日程の講義資料を受講者全員に配布する）、教科書では触れられていない関連事項や最新事情について知るために各種メディア（画像、ビデオ、YouTubeなど）を活用して、受講者の理解を促す一助としたい。
- ◆**準備学習** 予習復習することが基本である。また、途上国の状況は常に変化しているので、新聞やテレビなどで途上国関連の情報に常に関心を持って接することが望ましい。なお、授業の進捗状況によっては下記の授業計画に記されている内容すべてを講義できないことがある。講義の合間の休憩時間中の質問も大いに歓迎する。
- ◆**授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕**

1日目	経済発展と人口政策、経済発展と都市政策 発展途上国とは何か、世界的な人口の増加と途上国の経済発展に対する影響、人口の急激な増加現象と途上国の都市化について学ぶ。
2日目	経済発展と農村開発政策、経済発展と貿易政策 途上国の農村に焦点を当てて貧困問題の解決法を探る。次に、貿易政策について学び、途上国の経済発展に資する開発戦略を考える。
3日目	経済発展と債務・通貨危機、経済発展と開発援助政策、試験 これまでの途上国の開発の成功例、失敗例から望ましい開発戦略を模索する。また、経済発展を促す開発援助政策について学ぶ。最後に、3日間の勉強の成果を試験で問う。

- ◆**教科書** **通材**『経済開発論 0740』通信教育教材（教材コード000350）1,700円（送料込）  
**当日資料配布** パワーポイントのスライド資料も配布する。
- ◆**参考書** **丸沼**『現代アジア事典』長谷川啓之監修 文真堂 5,250円（税込）（送料390円）
- ◆**成績評価基準** 小レポート（40%）、筆記試験（60%）で評価。  
（授業時に視聴するビデオに基づく感想文を小レポートとして何度か提出してもらいます）
- ◆**E-Mail：**

## ◆ 開講講座表, 会場案内及び講座内容 (シラバス)

# 地方 (第1期)

# 大阪

日	程	授業時間	備考
11月2日	金	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
11月3日	土	9:00～18:30	
11月4日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第1期開講の講座から1講座を選択してください。

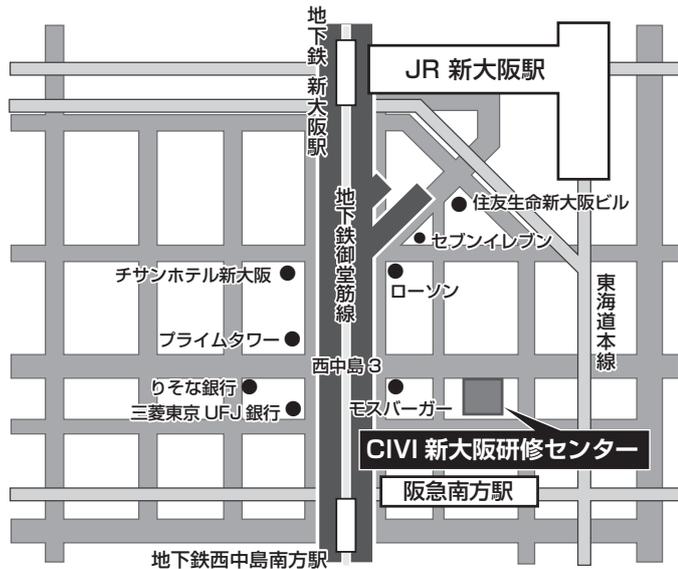
開催地 コード	講座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方式	制 限・注 意	
				科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュム
97	E4	哲 学	本間 司	0011	哲 学		1年	
97	E5	イギリス文学史Ⅱ	原 公章	0412	イギリス文学史Ⅱ		2年	
97	E6	日 本 史 概 説	鍋本 由徳	0620	日 本 史 概 論		2年	・法学部のみ申込可 ・文理・経済・商学部のみ申込可
				0621	日 本 史 概 説			

大阪

### CIVI 新大阪研修センター

大阪市淀川区西中島3-9-13  
NLC 新大阪ビル8号館の8,9F

- ・ JR「新大阪駅」中央改札口から徒歩7分
- ・ 地下鉄御堂筋線「新大阪駅」7号出口から徒歩7分
- ・ 地下鉄御堂筋線「西中島南方駅」1号出口から徒歩4分
- ・ 阪急「南方駅」から徒歩4分



### 注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 講座内容（シラバス）

### ◆哲学的に考えるとは？

〔哲学〕

開講単位：2単位 担当者：本間 司

◆**学習目標** 哲学的思索についての理解を目標とする。哲学的思索とは、存在論に対して認識論を優位とする理性的な考え方です。「生きている」（存在論）から「考える」（認識論）が成立するのではなく、理性的に認識することによって如何に人間らしく存在するかです。

◆**授業方法** 講義が主体となりますが、理解を深めていただくために、質疑応答もしながら進める予定です。

◆**準備学習** 特になし。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	理性的認識の理解を近世哲学の祖デカルト及びカントの哲学の合理論から理解し、この合理論の背景にある近代物理学（自然哲学）の認識を哲学的に解明したカント認識論を説明する。
2日目	カント認識論における現象界及び物自体の世界を理解し、更に進んでカントの「実践理性批判」における存在論を理解する。
3日目	カント認識論の現代的展開をなした、批判的合理主義（カール・ポパー哲学）の方法論的認識論を検討する。

◆**教科書** **通材**『科学哲学 0575』通信教育教材（教材コード000142）1,700円（送料込）  
**丸沼**『実践理性批判』カント 岩波文庫 903円（税込）（送料260円）

◆**参考書** 特に指定しない。

◆**成績評価基準** 平常点 50%、テスト 50%

◆**E-Mail**：

### ◆ 19世紀のイギリス文学入門

〔イギリス文学史Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：原 公章

◆**学習目標** 19世紀のイギリス文学の流れを概観しつつ、現代まで続く諸問題を考える。時代の流れと社会の変遷にも目を向けたい。取り上げるのは、ロマン派詩人と、ヴィクトリア朝の作家たちである。

◆**授業方法** 主として、担当者が章ごとにテキストの内容を解説していく。同時に、テキスト後半につけられたアンソロジーの中から、いくつか適例を取り上げて、具体的な作品鑑賞を行う。作品については、授業内で口頭発表を求めるところもある。

◆**準備学習** 受講生は、テキスト中のロマン派詩人とヴィクトリア朝思想家、詩人、小説家の部分を読んでおくこと。また、アンソロジーにも目を通しておいてほしい。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	イントロダクション ロマン派詩人（1） ロマン派詩人（2） ロマン派詩人（3） ヴィクトリア朝の思想家たち
2日目	ヴィクトリア朝の詩人（1） ヴィクトリア朝の詩人（2） ヴィクトリア朝の小説家（1） ヴィクトリア朝の小説家（2）
3日目	ヴィクトリア朝の小説家（3） ヴィクトリア朝の小説家（4） 世紀末の作家たち

◆**教科書** **通材**『イギリス文学史Ⅱ 0412』通信教育教材（教材コード000112）2,900円（送料込）

◆**参考書** 授業内で指示する。

◆**成績評価基準** 授業参加 10% 授業内発表など 20% 最終試験 70%

◆**E-Mail**：

## ◻日本史の大きな流れを学ぶ

〔日本史概説〕

開講単位：2単位 担当者：鍋本 由徳

◆**学習目標** これから日本史を学ぼうとする人、専門として日本史を選択しようと考えている人、地理・歴史科の教員を目指している人を主な対象にして、テキストを読みながら、現在の研究到達点やトピックなどを取り扱う。本講義の学習を通して、日本史を専攻する、日本史を学ぶとはどういうことであるかを理解してもらいたい。

◆**授業方法** 講義科目なので、基本的に講師の説明が主体となる。1日目・2日目の午前はテキストを中心に講義を進めていく。2日目の午後は現地の史跡・旧跡を巡見し、日本史の理解を深める。3日目は再びテキストを中心に講義を進めていく。なお、3日間で全時代を通すため、講義トピックは限定されることを了解してもらいたい。

◆**準備学習** 日本史の学習のスタートに決まりはないが、最低限のこととして、高校日本史のテキストあるいはそれに準じるものを通読しておくことが前提である。その上で、テキストを読んできてもらいたい。ただし、用語を調べる場合は、受験用語集ではなく、『日本史辞典』（角川書店、岩波書店）などの専門辞書を使用すること。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	★トピック 先史時代から中世の政治・社会 1日目は、先史時代から中世（室町時代頃）までを扱う。日本が徐々に一体化しつつある状況や、都鄙の問題、天皇と貴族の関係などについてみていく。
2日目	★トピック 中・近世移行期から近世 2日目は、戦国時代～江戸時代を中心とした構成とする。そして、大阪（大坂）は豊臣秀吉によって拡大した街である。午後は屋外講義として、実際に大阪市内の史跡を巡り、豊臣・徳川への時代の変化について学習する。巡見場所は初日に発表する。
3日目	★トピック 近代・現代の諸問題 3日目は、現在の日本が抱えている問題に焦点をあてながら、近代国家成立・展開について学習する。本講義の総括を最後におこない、日本史学習の指針に関する展望を述べる。

◆**教科書** 教材『日本史概論 0620 / 日本史概説 0621』 通信教育教材（教材コード 000382） 2,450円（送料込）

〈この教材は市販の『概論 日本歴史』佐々木潤之介他（吉川弘文館）と同一です〉

※〔当日資料配布〕なお、当日プリントもあわせて配布する。

◆**参考書** 講義中に適宜紹介する。

◆**成績評価基準** 試験（70%）、平常点（30%）。平常点は授業内実施の豆テストと巡見レポートで評価する。

◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表、会場案内及び講座内容（シラバス）

# 地方 (第2期) 仙台

日 程		授 業 時 間	備 考
11月23日	金	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
11月24日	土	9:00～18:30	
11月25日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第2期開講の講座から1講座を選択してください。

開催地 コード	講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方式	制 限・注 意		
				科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュ ラム	受 講 条 件
60	F1	政 治 学 A	渡 邊 容 一 郎	0023	政 治 学		1年		
60	F2	国 文 学 演 習 A	近 藤 健 史	0386	国 文 学 演 習 I	※	3年		・国文学専攻のみ申込可 ・I～VIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0387	国 文 学 演 習 II				
				0388	国 文 学 演 習 III				
				0389	国 文 学 演 習 IV				
				0390	国 文 学 演 習 V				
				0391	国 文 学 演 習 VI				
60	F3	英 語 学 演 習 E	真 野 一 雄	0481	英 語 学 演 習 I	※	3年		・英文学専攻のみ申込可 ・I～IIIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0482	英 語 学 演 習 II				
				0483	英 語 学 演 習 III				

**仙台**

ショーケー株式会社  
(貸会議室)

仙台市青葉区五橋 2-11-1

- ・地下鉄五橋駅から徒歩 1分
- ・JR 仙台駅から徒歩 15分

**注 意**  
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講座の  
選定  
第1期京  
第2期京  
第3期京  
第4期京  
新1期湯  
第1期阪  
第2期台  
第3期島  
第2期垣  
夜間  
月曜日  
夜間  
火曜日  
夜間  
水曜日  
夜間  
木曜日  
夜間  
金曜日  
講座の  
申込方法  
申込講座の  
許可不許可  
受講料の  
納入  
受講準備  
受講及び  
試験  
受講期間中の  
学生生活  
各種用紙  
付録

# 講座内容（シラバス）

## □大統領選挙で学ぶ政治学

〔政治学 A〕

開講単位：2単位 担当者：渡邊 容一郎

◆**学習目標** アメリカ・フランス・ロシア・韓国で大統領選挙が行われ、中国でも指導者が交代する2012年は、まさに「政治の年」と言えます。そこで今回の政治学では、時事問題、特にアメリカを中心とした「大統領選挙」を題材として、現代政治の基本や仕組み、課題などを学んでいきます。政治現象に興味を持ち、政治が身近な現象であること、そして政治は難しくないということを実感してください。

◆**授業方法** 基本的には毎回、講義形式で行います。それでも少人数の場合は、できるだけ対話形式の授業も取り入れたいと考えています。授業計画、ならびに初日に配付する時間割表に基づいて授業を行う予定です。板書事項が多いので、ノートを必ず持参するようにしてください。必要に応じて、レジュメや資料を配布します。

◆**準備学習** 受講者は、政治学の「骨組み」を把握するため、指定されたテキストをあらかじめ読んでおくことが求められます。ひととおりテキストを読み終えたら、自分なりの疑問点を整理しておくことも必要です。そしてスクーリング当日は、授業範囲についての詳しい「肉付け」の部分に注意して講義を聴くようにしてください。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	主要国の政治体制や政治制度、大統領選挙の仕組みなどを学びます。 ガイダンス（講義計画、試験実施方法などについて）、政治体制論（アメリカと北朝鮮） テキスト第6章：自由民主主義体制の諸原理と政治制度（議院内閣制・大統領制・半大統領制） テキスト第7章：選挙制度と投票行動（アメリカ大統領選挙・フランス大統領選挙の仕組み） テキスト第11章：主要国の政治の動態
2日目	政治を実際に動かしている主体（アクター）の基本的性格や問題点を学びます。 テキスト第8章：政党と政党システム テキスト第9章：圧力団体・NGO・NPO テキスト第7章：マスメディア/マスコミュニケーションと世論 テキスト第10章：ITと現代政治
3日目	これまでの学習を踏まえて、「政治とは何か」について検討します。 テキスト第2章：政治学の基礎概念（権力、影響力、権威、支配と服従、リーダーシップ） テキスト第1章：人類と政治 自習（試験対策） 試験

◆**教科書** 丸沼『Next教科書シリーズ 政治学』山田光矢編 弘文堂 2,100円（税込）（送料340円）

◆**参考書** 指定しない。

◆**成績評価基準** 特別な事情がない限り毎回出席していることを前提として、最終日論述試験の成績（100%）で評価する。

◆**E-Mail**：

## □宮城の文学の魅力を探る

〔国文学演習 A〕

開講単位：1単位 担当者：近藤 健史

◆**学習目標** 宮城県や仙台ゆかりの作家と作品について、その特色や魅力を探る。

◆**授業方法** 宮城県ゆかりの作家や作品を選び、特色や魅力について調査研究した結果を口頭発表する。発表は25分、質疑応答は10分で、討論形式で進める。発表は資料（レジュメ・資料）を使用して、自分の見解と論拠を明確にする工夫が必要である（資料は参加人数分用意のこと）。なお、仙台文学館での校外学習も予定している（参加人数により計画変更あり）。終了1週間後、発表内容について加筆訂正したものを縦書原稿用紙400字詰、5枚以内にまとめ、「レポート」として提出してもらう。

◆**準備学習** 作家や作品を選び、発表の「テーマ」や「問題点」を決め事前に調査研究をし、発表できるようにしておくこと。資料は、例えば氏名、発表題目、発表要旨、作品本文引用、問題点、先行研究（諸説の整理）、研究内容、結論、参考文献（引用、参考文献一覧）の順がある。参加者が理解し発問などが出るようにする工夫と準備をしておいてほしい。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	・演習入門 ・研究入門 ・宮城（仙台）ゆかりの文学者たち ・学生による研究発表
2日目	・校外学習 ・学生による研究発表
3日目	・学生による研究発表 ・まとめ、講評

◆**教科書** 特になし。

◆**参考書** 丸沼『仙台、言葉の幸 一せんたい現代文学案内』仙台文学館編 1,050円（税込）（送料260円）  
『みやぎの文学碑』宮城県芸術協会  
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆**成績評価基準** 発表内容（80%）、質疑応答（10%）、レポート（10%）

◆**E-Mail**：

## □英文法をより高度に

## 〔英語学演習 E〕

開講単位：1単位 担当者：真野 一雄

◆**学習目標** 法、態、関係詞などについての再確認とより深い知識を習得します。

◆**授業方法** テキスト本文の解説、補足説明を行い、EXERCISES を考えます。必要に応じて担当講師が用意する練習問題を行います。

◆**準備学習** 毎回、テキストを読み、EXERCISES の解答を用意しておいてください。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	(午前) 5章 仮定法 (午後) 6章 助動詞
2日目	(午前) 7章 態 (午後) 8章 関係詞
3日目	(午前) 9章 不定詞と動名詞の比較 (午後) その他+試験+質疑応答

◆**教科書** 丸沼『コーパス英文法』 開拓社 2,100円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 他の英文法参考書、英文法研究書など。

◆**成績評価基準** 試験(試験は途中退出なしです)。

◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表, 会場案内及び講座内容 (シラバス)

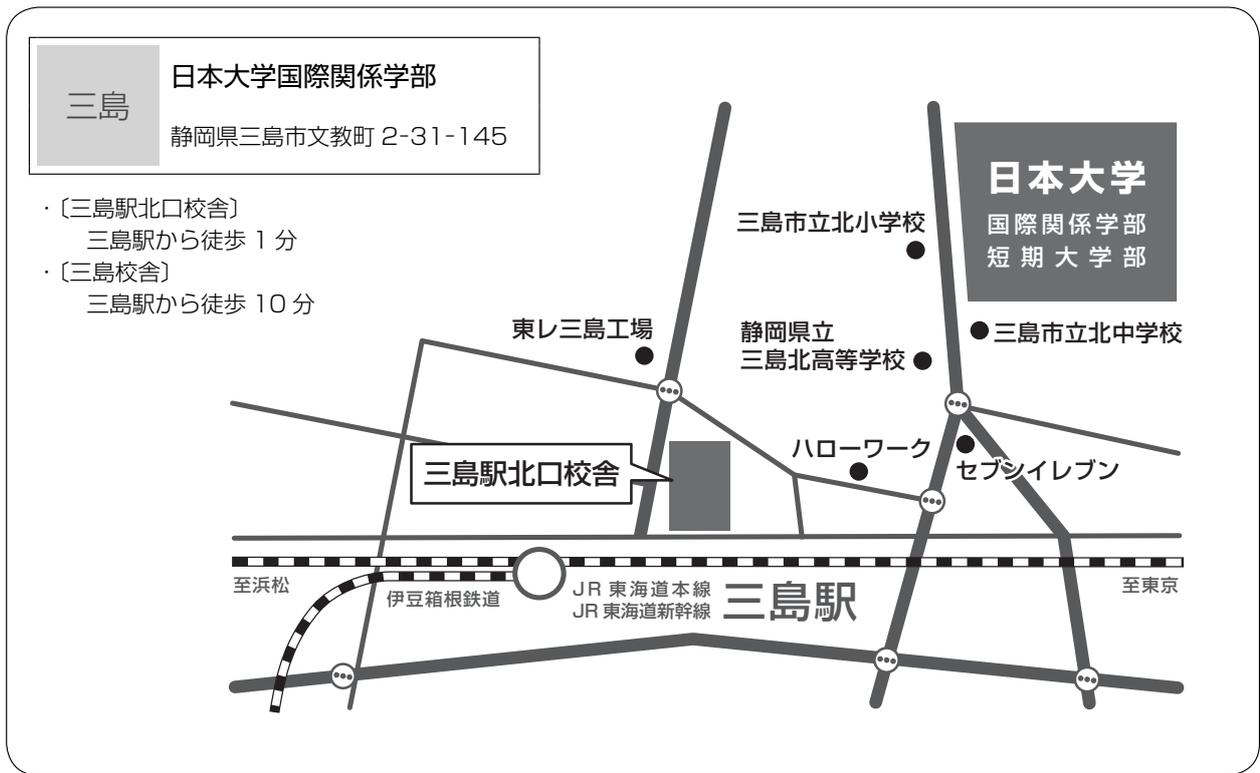
# 地方 (第2期)

# 三島

日	程	授業時間	備考
11月23日	金	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
11月24日	土	9:00～18:30	
11月25日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

※以下の第2期開講の講座から1講座を選択してください。

開催地 コード	講座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方式	制 限・注 意		
				科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュム	受 講 条 件
22	F4	文 学	永岡 健右	0017	文 学		1年		
22	F5	民 法 III	根本 晋一	0134	民 法 III		2年		
22	F6	教職総合演習 / 教職課題演習	関川 悦雄	0948	教職総合演習	※	2年		・本誌5ページ参照 ・スクーリング1回の 合格で単位完成する 科目です。
				0950	教職課題演習				



**注 意**  
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 講座内容（シラバス）

### 文学は我々に何を提案するか

〔文学〕

開講単位：2単位 担当者：永岡 健右

◆**学習目標** 人間の感性によってさまざまな言語表現が残されてきた。文学として残されてきたその多様なジャンルとその魅力の理解に努めたい。

◆**授業方法** 講義形式で進めます。毎時、作品（詩・短歌等）のコピーを用意する予定です。実例として作品を読む時間も設けます。

◆**準備学習** テキストを読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	・詩とは何か ・短歌と俳句 一日本一 ・詩の鑑賞
2日目	・小説とは何か 一現実と真実一 ・大衆文学と純文学 ・小説の鑑賞
3日目	・評論とは何か ・随筆とエッセイ ・文学の本質 ・テスト

◆**教科書** **通材**『文学 0017』通信教育教材（教材コード 000406）2,600円（送料込）  
くこの教材は市販の『文学概論』吉田精一著作集 24（おうふう）と同一です

◆**参考書** 授業中に説明します。

◆**成績評価基準** 試験によります。

◆**E-Mail** :

### 要説 債権総論

〔民法Ⅲ〕

開講単位：2単位 担当者：根本 晋一

◆**学習目標** 1 民法学における、債権総論の体系的な位置付を理解する。  
2 債権総論の体系（全体像）を理解する。  
3 1, 2の理解および修得を前提として、債権総論に関する基本論点を理解する。

◆**授業方法** 講義形式を採用する。シラバス（学習計画）は凡その目安である。法改正や新判例、新論点を追加した場合、シラバスと進行に齟齬が生じる場合もある。なお、**根本「民法Ⅲ」スク2単位+根本「民法Ⅲ」スク2単位=「民法Ⅲ」1科目（4単位）完成は不可である。**

◆**準備学習** 前回講義における板書事項を、しっかりと読み直してこよう。それが本講義における予習であり、準備学習である。

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	学習目標の1および2 債権総論の体系と基本論点（債権の発生・目的など）
2日目	（昨日の続き） 債権総論の体系と基本論点（債権の効力・多数当事者の債権債務関係など）
3日目	（昨日の続き） 債権総論の体系と基本論点（債権譲渡・債権の消滅など） 筆記試験（但し、レポート試験の場合には実施しない）

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** **丸沼**『じつは身近な債権法一知って得する！ 契約、損害賠償制度 etc…の「基礎知識」』山川一陽著 日本加除出版株式会社 3,360円（税込）（送料340円）

**通材**『民法Ⅲ 0134』通信教育教材（教材コード000354）2,600円（送料込）  
その他の文献については適宜紹介をする。

◆**成績評価基準** 筆記試験またはレポートの成績・授業態度等を、総合的に考慮する。

◆**E-Mail** :

## ◆情報社会時代の子どもと学校・家庭・地域社会〔教職総合演習／教職課題演習〕

開講単位：2単位 担当者：関川 悦雄

◆**学習目標** 授業の題目は「情報社会時代に生きる子どもと学校・家庭・地域社会」とする。この授業は、情報社会時代の下での、子どもと学校・家庭・地域社会との相互関係及びその新たな関係について検討することを目標とする。

◆**授業方法** 受講者の皆さんはかつて自分の居住した地域社会について、あらかじめ確実に実態調査を行うか、あるいはインターネットなどで情報を収集する。ねらいは、その地域の学校のありようが情報社会時代とそれ以前とを比較してどう変化し、それに伴って子どもの学びや遊びなどがいかに変容したかを知ることである。実際に調査した成果を整理して、演習形式で発表・討議していただく。このことにより、子どもたちの悩みや課題の所在を浮き彫りにする。なお、PCを所有する人はそれを持参してください。プリントアウトもできること。

◆**準備学習**

◆**授業計画**〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	・講義ガイダンス ・情報社会時代以前の学校とその後の学校との比較 ・課題（テーマ）の例：①学校環境の変容Ⅰ―遊び空間や時間における子どもの変容。②学校環境の変容Ⅱ―遊び仲間における子どもの変容。③学校環境の変容Ⅲ―核家族化・少子化・高齢化に伴う子どもの変容。④子どもの問題行動の出現と環境変容との相関関係。⑤情報社会時代下の子どもの生き方・倫理の変化など。これらの例を参考に、本スクーリングの始まる前に、自分のテーマを設定し、それについて調査し、発表概要をあらかじめ作っておいて下さい。本スクーリング中には、A4版（1,200字）で、5もしくは6枚程度に整理・清書する。受講者数によっては午後より発表・討議を行う。
2日目	・演習形式で発表・討議を行い、それを通して自分のテーマを深く掘り下げ、子どものかかえている課題を明確にする。 ・懇親会を兼ねた反省会を予定している。
3日目	・発表・討議は2日目と同様の予定。（全員が必ず3日間で1回は発表する）。

◆**教科書** 使用せず。

◆**参考書** 使用せず。

◆**成績評価基準** 調査成果の発表や討議への貢献度とレジュメ（発表要旨）内容との総合評価。

◆**E-Mail**：

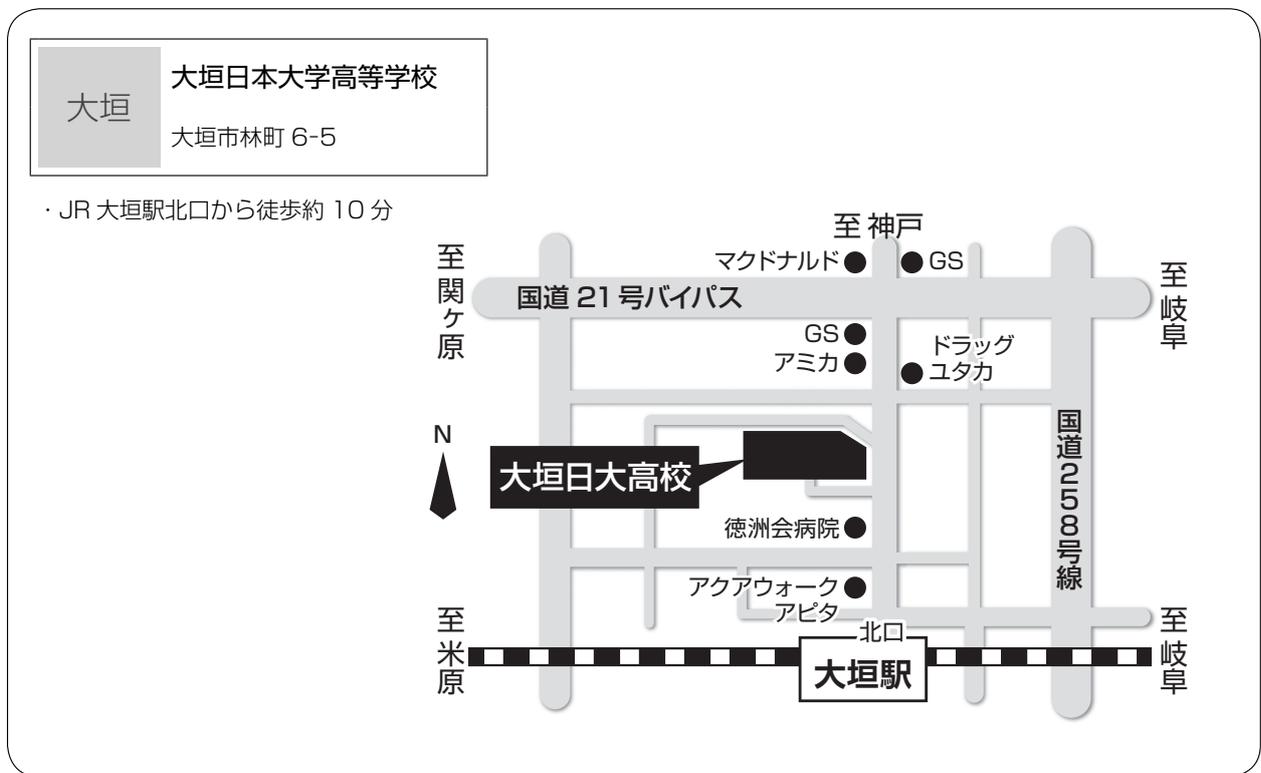
## ◆ 開講講座表、会場案内及び講座内容（シラバス）

# 地方 (第2期)

# 大垣

日	程	授 業 時 間	備 考
11月23日	金	9:30～18:30	※時間内に昼休みを設けます。
11月24日	土	9:00～18:30	
11月25日	日	9:00～16:00 <試験も含む>	

開催地 コード	講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方式	制 限・注 意	
				科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュム
81	F7	体 育 実 技 B	吉本 俊明	0077	体 育 実 技 I	※	1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I・IIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。</li> <li>・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。</li> </ul>
				0078	体 育 実 技 II			



**注 意**  
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

# 講座内容（シラバス）

## ◆運動・スポーツに親しむ

〔体育実技 B〕

開講単位：1 単位 担当者：吉本 俊明

◆**学習目標** 高齢社会を迎え、健康・体力の維持増進の必要性は益々重要になってきています。この授業では、運動・スポーツの実践を通して、その楽しさ、重要性を認識し、生活習慣にまで発展させることをねらいとしています。

◆**授業方法** 天候に左右されない体育館での授業となりますので、室内用運動靴を用意してください。授業は卓球やバドミントンなどのネット型球技を中心に展開しますが、年齢層、性差、体力差を考慮して授業を進めます。また、体力測定を通して体力の現状を自覚し、維持促進についての認識を高めてもらうようにします。

◆**準備学習** 1日20分以上の連続歩行と、軽い柔軟運動の実施を心がけてください。

### ◆授業計画〔1日目：480分、2日目：510分、3日目：360分〕

1日目	ガイダンス、準備運動、体力測定 体力測定結果の活用方法 ネット型球技種目の展開（1） 技能練習とゲーム
2日目	体力と運動・スポーツ活動との関係について解説 ネット型球技種目の展開（2） 技能練習とゲーム ネット型球技種目の展開（3） 技能練習とゲーム
3日目	文化としてのスポーツについて解説 ネット型球技及びゴール型球技種目の展開 技能練習とゲーム まとめ：生活習慣としての運動・スポーツ活動の意義について

◆**教科書** 特になし。

◆**参考書** 解説用のプリントを用意します。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み及び自己の体力に合った運動への理解によって総合的に評価します。

◆**E-Mail** :



# IV 夜間スクーリング

## 1 開講日程

開講期間	10月19日(金)～12月14日(金)					
授業時間	18:30～21:25					
受講形態	月曜日から金曜日までの各曜日に開講される講座から1講座を選び、同じ曜日の8回の授業を経て、最終日に試験を受けます。					
授業日程 ①: 1回目 ②: 2回目 ③: 3回目 ④: 4回目 ⑤: 5回目 ⑥: 6回目 ⑦: 7回目 ⑧: 8回目 ※ 8回目は試験を含む	月	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	10月	—	—	—	—	① 19
		① 22	① 23	① 24	① 25	② 26
		② 29	② 30	② 31	② 11/1	③ 2
	11月	③ 5	③ 6	③ 7	③ 8	④ 9
		④ 12	④ 13	④ 14	④ 15	⑤ 16
		⑤ 19	⑤ 20	⑤ 21	⑤ 22	—
		⑥ 26	⑥ 27	⑥ 28	⑥ 29	⑥ 30
	12月	⑦ 3	⑦ 4	⑦ 5	⑦ 6	⑦ 7
		⑧ 10	⑧ 11	⑧ 12	⑧ 13	⑧ 14

※ 各曜日から1講座のみの申込みで、最多で合計5講座まで受講できます。

## 2 実施会場

授業は主として通信教育部校舎及びその周辺の本学校舎で行います。

名 称	日本大学通信教育部1・3号館及び本学校舎周辺
所 在 地	通信教育部 東京都千代田区三崎町2-2-3
交 通 案 内	水道橋駅から徒歩5分 神保町駅から徒歩7分

※ 授業講堂は、本学通信教育部ホームページの新着情報にて事前にお知らせするとともに、授業開始初日に通信教育部1号館1階掲示板に掲示します。

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜 間 月曜日	時間	18:30～21:25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		10/22	10/29	11/5	11/12	11/19	11/26	12/3	12/10

※以下の月曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

曜日	講座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目			受講 方式	制 限・注 意		
				科 目 コード	科 目 名			配当 学年	カリ キュ ラム	受 講 条 件
月	A1	英 語 G	野村 宗央	0041	英 語 I			1年	・ I～IVのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。	
				0042	英 語 II					
				0043	英 語 III			2年		
				0044	英 語 IV					
月	A2	英 語 V	石川 勝	0045	英 語 V			2年	・ 英文学専攻のみ申込可	
月	A3	刑 法 II	杉山 和之	0152	刑 法 II			2年		
月	A4	国文学講義 V ( 近 代 )	渡邊 重人	0338	国文学講義 V ( 近 代 )			2年		
月	A5	スピーチコミュニケーションⅡ	アレックス ブラウン	0454	スピーチコミュニケーションⅡ			2年	・ 英文学専攻のみ申込可	
月	A6	英語科教育法Ⅲ	市川 泰弘	0961	英語科教育法Ⅲ		※	2年	・ 英文学専攻のみ申込可 ・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。	
月	A7	経済学概論	大塚 友美	0986	経済学概論			条件参照	・ 経済学部のみ1学年以上申込可 ・ その他は2学年以上申込可	

**注 意**

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

# 講座内容（シラバス）

## Science and Christianity を読む

〔英語 G〕

月曜日

開講単位：1 単位 担当者：野村 宗央

◆**学習目標** Science（科学）の発展と Christianity（キリスト教）との関係性について書かれたテキストを読みます。精読を通して、英文読解能力を高めると共に、我々を取り巻く科学の発展、その根本にはキリスト教があるとする著者の意見に耳を傾け、英語圏文化の基本の一つとしての、キリスト教的な考え方について、理解を深めることを目標とします。

◆**授業方法** 基本的に、学生による輪読形式で授業を進めます。必要に応じて、教員による和訳や文法の説明、内容の解説を行い、場合によっては議論も行いたいと思います。従って、学生の積極的な受講態度が求められます。また、原則として下記の授業計画に沿って授業を進めますが、状況に応じて変更する可能性があります。なお、英和辞典（電子辞書も可）は必携です。

◆**準備学習** 全 8 回の授業を通し、テキスト（約 50 ページ）の読了を目指します。従って、事前に英和辞典（ジーニアス英和辞典等）や下記に参考書として挙げた英文法書等を引き、本文を日本語に訳し、分からない部分を明確にして授業に臨んで下さい。また、本文の内容に留意し、問題意識を持ちながら訳すことを心掛けて下さい。なお、本文中に登場するキリスト教的な（聖書等に関する）事柄についても、可能であれば調べる等の姿勢を求めます。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	ガイダンス 1 Introduction
2 回目	2 The origin of science（～p.14 まで）
3 回目	2 The origin of science（前回の続き～終わりまで）
4 回目	3 Science today（～p.26 まで）
5 回目	3 Science today（前回の続き～終わりまで）
6 回目	4 Science and the state
7 回目	5 Theology and science
8 回目	6 Science and human values 試験

◆**教科書** 丸沼『Science and Christianity—キリスト教と科学の進歩』 Peter Hodgson 著 三雲 昂 / Peter Milward 編注 金星堂 1,470 円（税込）（送料 230 円）

◆**参考書** 英和辞典を毎回必ず持参してください（電子辞書可）。  
『総合英語 Forest（フォレスト）』石黒昭博監修 桐原書店

◆**成績評価基準** 授業への取り組み（出席や発表等）・テストにより総合的に評価します。

◆**E-Mail：**

## 英語の読解力の強化

〔英語 V〕

月曜日

開講単位：1 単位 担当者：石川 勝

◆**学習目標** 中級レベルの英文を読みながら、基本的な文法事項をおさらいし、さらに内容の理解を深めていく。テキストはヨーロッパの歴史と文化に関するものなので比較的興味を持ちやすいと思われる。授業ではほかにリスニングを行う。

◆**授業方法** 授業中はアトランダムに指名して訳してもらう。1 回の授業で 3 ページほど読む予定である。訳をやっていない場合は単位を認めない。

◆**準備学習** 1 回目の授業の前に Chapter 1 を全訳しておくこと。2 回目以降は前の週に指示された箇所を訳してくる。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	ガイダンス Chapter 1
2 回目	Chapter 1
3 回目	Chapter 2
4 回目	Chapter 2 小テスト
5 回目	Chapter 3
6 回目	Chapter 3
7 回目	Chapter 4
8 回目	小テスト

◆**教科書** 丸沼『ヨーロッパの国と人々』金星堂 1,995 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 皆出席を前提とし、2 回の小テストの結果で成績をつける。

◆**E-Mail：**

## □刑法各論を学べば新聞が面白くなる

## 〔刑法Ⅱ〕

月曜日

開講単位：2単位

担当者：杉山 和之

◆**学習目標** 刑法は「総論」だけでは不十分であり、「各論」を学ぶことによって完成する。しかし、社会は常に変化し続けている。刑法各論を学ぶことによって、現実に行き起きている犯罪現象を「自分自身」で分析し、考察できるようにならないといけない。

◆**授業方法** 基本的には教科書に基づいて講義を行うが、毎回、現実に社会で起きている犯罪現象を題材にしたレジュメを配布するので、そちらも参照しながら授業を進めていく。

◆**準備学習** 教科書などを事前に読むことよりも、常に新聞やニュースなどに目を向け、社会の出来事に関心を持っていただきたい。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	刑法各論の基礎と生命身体に対する罪：①刑法各論と刑法総論の関係。②殺人の罪、③自殺関与罪、同意殺人罪、安楽死、尊厳死問題
2回目	傷害の罪：①暴行罪、傷害罪、傷害致死罪。②同時傷害の特例と責任主義。③危険運転致死傷罪の問題点。
3回目	過失致死傷の罪と遺棄の罪：①過失致死傷罪、業務上過失致死傷罪。②交通犯罪と自動車運転過失致死傷罪。③交通犯罪と保護責任者遺棄罪。
4回目	名誉に対する罪、信用に対する罪：①名誉毀損罪、侮辱罪の意義。②名誉毀損罪と表現の自由との関係。③業務妨害の様々な形態（特にインターネット上でのものなど）
5回目	財産罪Ⅰ：①窃盗罪の基本構造と器物損壊罪、住居侵入罪との関係。②強盗罪の基本構造。③強盗罪の様々な形態。事後強盗罪など。
6回目	財産罪Ⅱ：①詐欺罪の基本構造。②詐欺罪の様々な形態。③詐欺罪と偽造通貨知情行使罪との関係。
7回目	財産罪Ⅲ：①恐喝罪と強盗罪、詐欺罪との区別。②横領罪、業務上横領罪と窃盗罪の区別。③背任罪と商法の特別背任罪。
8回目	社会的法益、国家的法益に関する罪：①放火の罪。②犯人蔵匿、証拠隠滅の罪。③通貨偽造罪。

◆**教科書** 教材『刑法Ⅱ 0152』通信教育教材（教材コード000396）2,200円（送料込）

◆**参考書** 小型の六法（平成24年度版）

◆**成績評価基準** 最後の試験の結果に基づいて判断する。

◆**E-Mail**：

## □小説と想像力の関係性を探る

## 〔国文学講義Ⅴ（近代）〕

月曜日

開講単位：2単位

担当者：渡邊 重人

◆**学習目標** わたしたちが小説を読む際にはどのような想像力が働いているのか、また、物語の受容はどのような仕組みになっているのか、これらの点について分析を試みます。具体的には、明治文学の中から恋愛を扱った小説を中心にとりあげ、学習します（読みのエクササイズでは大正期の小説も扱います）。

◆**授業方法** 講義形式ですが、小説の講読に加えて映像化作品との比較・分析をしながら学習を進めていきます。また、皆さんとの積極的な意見交換を期待します。

◆**準備学習** 『金色夜叉』については、山田有策『尾崎紅葉の「金色夜叉」 ビギナーズ・クラシックス 近代文学編』（角川ソフィア文庫 2010年9月 角川学芸出版）で梗概を把握することを推奨します。また、明治文学のおおよその流れも把握しておくことと講義内容が理解しやすいと考えます。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	読みのエクササイズ：小説サンプルAを読み、小説を読むという行為について確認します。
2回目	読みのエクササイズⅡ：一人称小説と三人称小説の特色について学習します。
3回目	坪内逍遙『小説神髓』・二葉亭四迷『浮雲』：逍遙の想定した小説の概念と『浮雲』における心理描写について検討します。
4回目	泉鏡花「外科室」：原作と映像化作品を比較し、メロドラマ的想像力の観点から分析を試みます。
5回目	尾崎紅葉『金色夜叉』：原作と島耕二監督作品の比較をします。
6回目	尾崎紅葉『金色夜叉』：原作と清水宏監督作品の比較をします。原作と映像化作品2種における作中人物〈宮〉のキャラクター造形の比較・分析を試みます。
7回目	徳富蘆花『不如帰』：模倣作やダイジェストをオリジナルに対する批評として読みます。
8回目	小説と想像力：小説を読むという行為とわたしたちの想像力の間にはどのような関係性があるか、物語の受容はどのような仕組みになっているかという点について検討します。

◆**教科書** 〔当日資料配布〕当日プリントを配布します。

◆**参考書** 入手困難な文献があるので、授業時に指示します。

◆**成績評価基準** 平常点（授業時の積極性25%・提出物20%）45%、試験55%を総合して評価します。

◆**E-Mail**：

## Speech Communication II

## 〔スピーチコミュニケーションII〕

月曜日

開講単位：1 単位 担当者：アレックス ブラウン

- ◆**学習目標** This course is aimed at improving communication skills with a focus on speaking and listening. Efforts will be directed at using English in a natural context and to develop fluency.
- ◆**授業方法** This course syllabus will be topic-based where students will learn vocabulary, language structures and functions commonly used in the various topics. Students will incorporate the language covered by performing group tasks and role plays. The course is open to all students, however the language and activities are set for pre-intermediate to intermediate language abilities.
- ◆**準備学習** There are no prerequisites for this course. Students will be graded on their efforts given during their time in the course.
- ◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	Course Introduction, Ice-breakers. Topic 1: Obligations.
2 回目	Topic 1 continued.
3 回目	Topic 2: Suggestions
4 回目	Topic 2 continued.
5 回目	Topic 3: Conditionals
6 回目	Topic 3 continued.
7 回目	Topic 4: The Future. Preparation for Oral test and Exam.
8 回目	Speaking test and Written Exam

- ◆**教科書** No text will be required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a notebook, dictionary and a folder for notes.
- ◆**参考書**
- ◆**成績評価基準** Grades will be based on attendance, a final exam and a speaking test.
- ◆**E-Mail :**

## 新しい英語教員をめざして

## 〔英語科教育法Ⅲ〕

月曜日

開講単位：2 単位 担当者：市川 泰弘

- ◆**学習目標** 本講義では教員となって英語を教えるときにどのようなことに注意していくべきか、また教員になるためにはどのようなことが必要なのかを考えながら、英語という教科を教える基本と実践について学習します。
- ◆**授業方法** グループディスカッションを中心にテーマごとにまとめてもらい発表してもらいます。したがって、事前に教科書を熟読して、積極的に講義に参加してもらいたいと思います。
- ◆**準備学習**
- ◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	オリエンテーション・英語科教育法・学習指導要領 テーマディスカッション
2 回目	学習者について・英語の位置づけ テーマディスカッション
3 回目	早期英語教育と生涯英語教育（小学校英語教育の是非、バイリンガル教育、英語特区について） テーマディスカッション
4 回目	英語指導の原理・第1言語習得と第2言語習得・コミュニケーション能力・ テーマディスカッション
5 回目	指導ビデオでの教授法研究 テーマディスカッション
6 回目	指導ビデオでの教授法研究 テーマディスカッション
7 回目	指導ビデオでの教授法研究 テーマディスカッション
8 回目	英語教員について テーマディスカッション (なお内容は進度によって変わることがあります。)

- ◆**教科書** 教材『英語科教育法Ⅱ 0997』 通信教育教材（教材コード 000387） 3,200 円（送料込）  
〈この教材は市販の『新英語科教育の基礎と実践』 JACET 教育問題研究会編（三修社）と同一です〉
- ◆**参考書** 教材『英語授業改善のための処方箋：マクロに考えミクロに対処する』 金谷 憲著 大修館書店 1,890 円  
（税込）（送料 340 円）  
*Brown, H.D. "Teaching by Principles - An Interactive Approach to Language Pedagogy (3<sup>rd</sup> Edition) " Longman*
- ◆**成績評価基準** ディスカッション中心の8回の講義なので、3回以上欠席した場合は単位認定できない可能性があります。発表・レポートなどで総合的に判断します。詳細は第1回目の講義で説明します。
- ◆**E-Mail :**

## ◆経済学の基本的潮流を理解する

〔経済学概論〕

月曜日

開講単位：2単位

担当者：大塚 友美

◆**学習目標** 本講義の目的は、ミクロ経済学・マクロ経済学の基本理論に関する講義を通して、①人間の経済活動に関するイメージを形成すること、②経済学の発展に関する基本的潮流を理解すること、③現実の経済問題を自ら考える力を養成すること、の3点にある。

◆**授業方法** 授業は原則として講義形式を中心に行うが、必要に応じて、①現実の経済問題に関する事例研究、②模擬実験（シミュレーション）などを行うことにより、経済活動への理解を深めることを目指す。

◆**準備学習** 教科書をよく読み、ノートを作成する等の予習をしておくこと。また、授業終了後の復習において、講義の内容をチェックすること。なお、講義内容のうち教科書に記載されていない事項に関しては、資料のプリントなどを配布する。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	市場経済と市場の仕組と機能。市場経済の心臓部あるいは中核ともいべき市場の仕組と機能を概観した上で、市場経済の特徴や問題点などを論ずる。
2回目	家計の行動。家計の行動を、財を消費して効用を最大化する消費面と、生産要素である労働力を企業等に提供する供給面の2つの側面から考察する。
3回目	企業の行動。完全競争市場下における企業の行動と、独占企業の行動を理論的観点から概観した上で、それらの特徴と問題点を考察する。
4回目	有効需要の原理1。ケインズが唱えた「有効需要の原理」の基本を概観した上で、その特徴と問題点等について論ずる。
5回目	有効需要の原理2。近年において、「有効需要の原理」に基づく政策の効果が弱まってきた理由などを、理論と現実の側面から考える。
6回目	景気変動。景気変動の意味と種類、これを引き起こす要因などを理論的側面から解説した後に、「加速度原理」を用いて景気変動が起こる過程を確認する。
7回目	経済の成長と発展。経済成長し発展する過程を、ハロッド＝ドーマー・モデルを用いて概観した上で、その妥当性を模擬実験によって確認する。
8回目	経済変動と人口変動。経済学の教科書では触れられることは少ない経済変動と人口変動との相互作用について、理論と実証の側面から概説する。

◆**教科書** 通材『経済学概論 0986』通信教育教材（教材コード000244）1,850円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『実験で学ぶ経済学』大塚友美 創成社 2,730円（税込）（送料340円）

◆**成績評価基準** 試験により評価する。

◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜 間 火曜日	時間	18:30～21:25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		10/23	10/30	11/6	11/13	11/20	11/27	12/4	12/11

※以下の火曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

曜日	講座コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講方式	制 限・注 意		
				科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
火	B1	法 学	武田 茂樹	0021	法 学 (日本国憲法2単位を含む)				
火	B2	英 語 H	大西 章夫	0041	英 語 I		1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。
				0042	英 語 II				
				0043	英 語 III				
				0044	英 語 IV				
火	B3	行 政 法 II	和知 賢太郎	0123	行 政 法 II		2年		
火	B4	イギリス文学史 I	小山 誠子	0411	イ ギ リ ス 文 学 史 I		条件参照		・ 英文学専攻のみ1学年以上申込可 ・ その他は2学年以上申込可
火	B5	東洋史特講 I	許 奕雷	0665	東洋史特講 I		2年		
火	B6	経 済 政 策 総 論	周藤 利一	0730	経 済 政 策 総 論		2年		・ 文理・経済・商学部のみ申込可 ・ 法学部のみ申込可
				0731	経 済 政 策				
火	B7	国 際 金 融 論	谷川 孝美	0833	国 際 金 融 論		2年		
火	B8	社 会 科・公 民 科 教 育 法 I	壽福 隆人	0959	社 会 科・公 民 科 教 育 法 I	※	2年		・ 法学部・哲学専攻・史学専攻・経済学部・商学部のみ申込可 ・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

**注 意**

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

## 講座内容（シラバス）

### ◆激動の現代の世界における法の役割を考える 〔法学〕

火曜日 開講単位：2単位 担当者：武田 茂樹

◆**学習目標** 福島第一原発事故、アフリカ・中等地域全体に広がる「アラブの春」と呼ばれるイスラム地域の革命、ギリシア・イタリアなどEU諸国の国家財政の破綻危機など、世界中が激動の時代にあります。法の世界に対する関心も、従来のように、日本国内の問題だけに捉われることなく、現代の地球環境全体を前提に、学び考えていく世界的視野が大切です。

◆**授業方法** 本講座は、現代世界における法の役割に展望することを目的としています。まず、法の歴史として、古代法、中世法、近代法、現代法という形成過程を学び、その理解を前提に、現代世界における法の役割を考察します。法の歴史を学ぶことは、過去を知るだけでなく、現代、そして未来の法の役割を展望するために必要不可欠です。

◆**準備学習** 現代世界の法的課題は、前世界の政治・経済・文化と深く関わり、非常に多様性があります。法的知識の準備学習は大切ですが、まず、自分自身が、国際的な社会問題に興味をもって、問題点や解決法を多角的な観点から探求してみてください。これからは、法的ジャンルに閉じこもるのではなく、総合的な知性体系を養うことが大切です。

#### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	法学の学び方から話します。現代世界は全体が激動期にあり、法的な課題も非常に多様化しています。法も、政治・経済・文化など多様な角度からの総合的な考察が必要です。
2回目	法の成立は、どのようなものであったのかを考えます。とくに、法と習俗と宗教という各種の規範を関係を考察することによって、法の誕生に迫りたいと思います。
3回目	古代法の典型であり、今日の法の源流である古代ローマ法の成立過程について話します。そして、現代の法構造と根本的に異なる【人的支配の原則】について説明します。
4回目	中世のヨーロッパ社会を舞台に、キリスト教世界の発展と封建的社会構造の変化は、法の発展過程にどのような歴史的影響を与えたかを考えます。
5回目	現代社会の法の基本的原型である近代法について話します。その根幹といえる資本主義経済と法の関係、近代立憲主義〔法の支配〕の成立過程の理解は、非常に重要です。
6回目	第一次・第二次両世界大戦の経験から、世界全体が新たな国際世界の形成を目指して、多様な取組をします。日本国憲法、国連・EUなどの成立による平和主義の探求です。
7回目	現代世界は、急激なグローバル化の進展により、地球環境を基盤とする世界全体の在り方が問題となっています。そのなかで、法がどのような役割を果たすべきか考えます。
8回目	現代世界の法的課題を中心的テーマとして、学生諸君との自由な対話をおこないます。ぜひ、積極的に質疑や応答に参加してください。

◆**教科書** 特になし。

◆**参考書** 参考文献は講義中に紹介します。

◆**成績評価基準** 試験成績（90%）、平常点（10%）。平常点はできるだけ受講生のプラス評価の方向での資料といたします。

◆**E-Mail** :

## ◻続・英語で学ぶ世界の食文化の常識

(英語 H)

火曜日

開講単位：1 単位 担当者：大西 章夫

◆**学習目標** 外国との交流が増えた今日、他民族の食文化や食のタブーを知らないと思わぬトラブルに遭遇しかねません。数年にわたり好評なこの講座では、昨年度に続き日本人が意外に知らぬ食文化の国際常識を身につけると共に、海外特派員が使うナマの時事英語に触れ、その言語上の癖なども学習していきます。

◆**授業方法** 学生には教科書の音読と和訳を發表してもらいますので、事前の予習は必須です。授業は教科書に沿って進め、担当教員が随時補足します。

◆**準備学習** 授業では教科書の音読と和訳を發表してもらいます。事前に音読の練習とテキストの和訳を準備して授業に臨みましょう。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	・ 授業ガイダンスと授業アンケート ・ 10. Japanese Cuisine
2 回目	・ 11. American Cuisine ・ 12. The Sphere of Bread Culture
3 回目	・ 12. The Sphere of Bread Culture (続き) ・ 13. The California Roll
4 回目	・ 14. Noodles of the World ・ 15. The Potato
5 回目	・ 15. The Potato (続き) ・ 16. Food Taboos
6 回目	・ 17. The Culture of Milk ・ 18. Soy Sauce and Fish Sauce
7 回目	・ 18. Soy Sauce and Fish Sauce (続き) ・ 19. Spices—Treasures of the Far East
8 回目	・ 20. Pickles ・ 授業アンケートと最終試験

◆**教科書** 丸沼『A Global Tour of Dietary Culture』 Blake Baxter, 大橋久利 成美堂 1,575 円 (税込)  
(送料 260 円)

◆**参考書** 辞書は必ず持参してください (電子辞書も可)。その他、授業の中で随時紹介します。

◆**成績評価基準** 授業参加・発表 (60%)、最終試験 (40%)  
出席だけで発表なき者には、自動的に単位は与えられない。

◆ E-Mail :

## ◻行政運営の公正と透明性・行政救済

(行政法Ⅱ)

火曜日

開講単位：2 単位 担当者：和知 賢太郎

◆**学習目標** 行政法体系の概略を把握することが目標です。行政法Ⅱでは、主として行政手続、情報公開、国家補償、行政救済を中心とした行政法理論についてできるだけ平易に説明し、行政と行政法への関心を深めてもらい、行政法を支える理論の概要を把握してもらいたいと思います。

◆**授業方法** 主として講義が中心となりますが、毎回、それぞれのテーマに応じて講義ノートを中心に、必要な資料 (プリント) を配布します。講義内容はあらかじめパワー・ポイント原稿にしてありますので、プロジェクターを使用して講義を行います。

◆**準備学習** 原則として、毎週配布するプリントは次回の授業内容を含めたものになっています。講義時に講義ノートプリントに各自が補った内容を確認しながら、次回の講義の準備としてテキストや講義で紹介する参考書などを読む、というサイクルを繰り返してください。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	①ガイダンス ②行政活動の実効性確保 (行政上の強制執行、行政罰、行政上の即時強制)
2 回目	①適正手続と行政手続の法理 (事前手続、告知と聴聞、理由付記等) ②申請に対する処分、不利益処分、届出等
3 回目	①情報公開制度 (制定の背景、行政機関情報公開法の内容) ②個人情報保護制度の概要
4 回目	①国家賠償—公権力の行使と国家賠償責任 ②営造物の設置・管理と国家賠償責任
5 回目	損失補償と結果責任の制度行政救済のための手段 (苦情処理制度、Ombudsman)
6 回目	行政不服 (行政不服申立て) 審査制度
7 回目	行政事件訴訟 (1) 取消訴訟
8 回目	①政事件訴訟 (2) その他の行政訴訟 ②試験の実施

◆**教科書** 通材『行政法Ⅰ 0122』 通信教育教材 (教材コード 000051) 2,600 円 (送料込)

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として、講義ごと実施する小テスト (40%)、試験 (60%) で総合的に判断します。

◆ E-Mail :

## □イギリス文学史（18世紀末迄）を概観する 【イギリス文学史Ⅰ】

火曜日 開講単位：2単位 担当者：小山 誠子

- ◆**学習目標** イギリス（Englandを中心に）における言語的・社会的／文化的及び宗教的歴史背景を概観しながら各時代を代表する作品を可能な限り原文（英語）にて鑑賞することで英文学についての理解を深め、今後の専門研究へとつなげていきます（※本講義は初めてスクーリングでこの講座（小山担当）を受講する人のみを対象としています）。
- ◆**授業方法** 下記授業計画に従い、①時代背景・思潮及び②代表的な作家及びその代表作の特徴を確認（講義）した後、③実際の作品（一部抜粋：テキスト後半〈Texts〉及び後日受講者宛配布）を受講者主体（音読／和訳 分担）にて考察します。
- ◆**準備学習** 授業方法／計画を意識し、テキストに登場する作家／作品／年代及び関連事項を整理しながら全体の流れをある程度確認した上で受講に臨んでください。また、作品の考察に関しては受講者決定後の指示に従い予習しておいてください。

### ◆授業計画【各170分】

1回目	ガイダンス / 第1章 Anglo-Saxonの文学
2回目	第2章 中世英語時代の文学（1）
3回目	第2章 中世英語時代の文学（2）
4回目	第3章 文芸復興時代の文学（1）
5回目	第3章 文芸復興時代の文学（2）
6回目	第4章 第十七世紀の英文学
7回目	第5章 第十八世紀の英文学
8回目	全体のまとめ / テスト

- ◆**教科書** 通材『イギリス文学史Ⅰ 0411』 通信教育教材（教材コード000111） 2,300円（送料込）
- ◆**参考書** 大学生・社会人レベルの英語辞書（電子辞書可）を毎回持参のこと。  
※ 携帯電話やPCによる辞書替わりの授業での使用は認めない。
- ◆**成績評価基準** ※短期スクーリングの為全出席を前提とする  
平常（上記授業への取り組み（予習状況及び発表等）…40% 試験…60%
- ◆**E-Mail** :

## □歴史から見るアメリカと東アジア 【東洋史特講Ⅰ】

火曜日 開講単位：2単位 担当者：許 奕雷

- ◆**学習目標** 東アジアの近現代史を理解する時に、欧米の要素を視野に入れることが必要である。  
二十一世紀の今日でも、東アジアに対するアメリカの影響力は依然大きい。中国の台湾問題、朝鮮半島の分断、日本の米軍駐在などの東アジアにおける様々の問題は、アメリカと直接関係している。  
アメリカがどのように東アジアとかかわってきたか、どのように影響力を持つようになったか、さらになぜ日米開戦に至ったかなどについて、第二次世界大戦終戦までの日米中関係を中心に歴史的経緯からアメリカと東アジアの国際関係を検証しながら、東アジアの近現代史を広い視野で深く理解することが本授業の学習目標とする。
- ◆**授業方法** 主に講義形式で行う。Powerpoint、プリント資料なども活用する。  
授業参加の積極性と学習の自主性を高めるために、2回のディスカッションを行う。ディスカッションのテーマは①「アメリカによる琉球、日清戦争への調停」；②「中国革命に与えた日本の影響」（孫文、吉野作造、清末期の来日中国人留学生、特に日本大学に来た中国人留学生を中心に）。二つのテーマに関する小レポート（長さA4紙3ページ）の提出も要求する。
- ◆**準備学習** 指定した教科書の高綱先生の「孫文の対外戦略」などの関係部分を熟読すること。ディスカッションと小レポートのテーマについて事前の資料収集と準備をしてほしい。テーマに対して議論よりもまず歴史事実関係の把握を重点に置いてほしい。

### ◆授業計画【各170分】

1回目	1 アメリカと東アジアの概況	2 初期の米中貿易
2回目	3 アヘン戦争と米中「望厦条約」	4 アメリカによる日本の開国
3回目	5 アメリカの西部開発と日中の変革	
4回目	6 ディスカッション：アメリカによる琉球、日清戦争への調停	
5回目	7 アメリカの中国「門戸開放」政策	
6回目	8 ディスカッション：中国革命に与えた日本の影響	
7回目	9 中国の内乱と日米の勢力拡張	10 日中戦争と太平洋戦争
8回目	11 アメリカと終戦・戦後構造	12 論述試験

- ◆**教科書** 通材『東洋史特講Ⅰ 0665』 通信教育教材（教材コード000153） 1,900円（送料込）
- ◆**参考書** 指定しない。
- ◆**成績評価基準** 論述試験50%、ディスカッション30%、小レポート20%
- ◆**E-Mail** :

## □リスク・マネジメントと経済政策

〔経済政策総論〕

火曜日

開講単位：2単位 担当者：周藤 利一

◆**学習目標** 震災、津波、原発事故等われわれの生活や社会は、様々なリスクにさらされており、各種のリスクへの対処が今日の国民、企業、政府にとって重要課題になっています。本講義では経済政策におけるこのようなリスクの問題と対処方法について理論と現状を学ぶことを目標とします。

◆**授業方法** 本講義は、講義形式で行います。リスクの意義、リスク・マネジメントの基礎的手法、リスク・マネジメントと市場の失敗、リスクへの政策的対応等基本的な理論を学んだ後、事前復興と減災、自主防災組織、公・共・私の役割分担など具体的なテーマについて学びます。

◆**準備学習** 本講義は、初級～中級の理論レベルの内容を取り上げます。そのため、理論的知識に不安のある学生は、事前に、あるいは途中で、マクロ経済理論、ミクロ経済理論の入門レベルの書籍を読むことを推奨します。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	経済学の観点からのリスク・マネジメント 組織によるリスクへの備え
2回目	リスク大国日本 防災と減災、応急対策・復旧・復興
3回目	個人のリスク・マネジメント 生活再建と住宅再建
4回目	企業のリスク・マネジメント 企業防災、BCP、事業・企業の再建
5回目	被災時の雇用対策 災害と保険
6回目	社会のリスク・マネジメント 自主防災組織と非営利活動、公・共・私の役割分担
7回目	地方自治体のリスク・マネジメント 復興まちづくり、復興と財政
8回目	国家のリスク・マネジメント 日本の防災システム

◆**教科書** 指定なし。

◆**参考書** 講義で紹介いたします。

◆**成績評価基準** 最終試験（70%、持ち込み可）、平常点（30%）  
※成績評価に当たっては、毎回の出席を前提とします。

◆**E-Mail** :

## □国際金融の基礎理論を学ぶ

〔国際金融論〕

火曜日

開講単位：2単位 担当者：谷川 孝美

◆**学習目標** この講義では、国際決済や外国為替市場などの基礎的概念、外国為替レートの決定理論などの基礎理論を理解することを目標とします。国際金融では、為替レートが重要な役割を果たしますが、その変化要因および決定などについて、基礎的な理論を解説をします。また、国際資本移動とマクロ経済の関係について、マンデルフレミングモデルなどを紹介する予定です。

◆**授業方法** 授業計画にしたがって、パワーポイントを利用した講義形式で行います。講義では、基礎的な概念や理論を中心に、平易な解説をする予定です。なお、国際金融の歴史や制度は取り扱いませんので注意してください。受講に際しては、金融論およびマクロ経済学の基礎的な知識を理解していることが望ましいでしょう。

◆**準備学習** 国際金融論では、金融論およびマクロ経済学の基礎的理解が重要になります。学習の準備としてこれらを確認しておくとい良いでしょう。また、講義で理解を深めるためにも、授業計画にあるトピックスについて、参考書などを用いて予習をしておくとい良いでしょう。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	国際金融論の対象と課題。外国為替と国際決済
2回目	外国為替市場と先物取引
3回目	国際収支と為替相場
4回目	国際金融の基礎理論（1）一物一価の法則、購買力平価
5回目	国際金融の基礎理論（2）金利裁定取引、金利平価
6回目	国際金融の基礎理論（3）フローアプローチ、アセットアプローチ
7回目	国際金融理論と資本移動 IS-LM分析、マンデル・フレミング・モデル
8回目	欧州債務問題と欧州単一通貨ユーロ、講義のまとめ

◆**教科書** 指定しない。〔当日資料配布〕当日プリント配布。

◆**参考書** 教材『国際金融論 0833』通信教育教材（教材コード000432）1,950円（送料込）  
丸沼『国際金融論をつかむ』橋本優子・小川英治・熊本方雄、有斐閣 2,205円（税込）（送料340円）  
その他、授業時に適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み、小テスト、最終試験等により総合的に評価します。

◆**E-Mail** :

## 社会科教育の原点に戻る

## 〔社会科・公民科教育法Ⅰ〕

火曜日

開講単位：2単位

担当者：壽福 隆人

- ◆**学習目標** 「暗記ばかりの社会科・公民科」でいいのだろうか。本来、社会科や公民科が目指したものは何だったのか、社会科教育、公民科教育の原点に立ち返り、社会科・公民科の目標と社会科・公民科の「教育の方法」について考えてみよう。
- ◆**授業方法** 前半は講義中心に進める。後半は、実際に学習指導案を作り、模擬授業を通じて、実践的に社会科・公民科の学習指導の方法を学ぶ。
- ◆**準備学習** 中学校社会科・高等学校公民科の教科書に目を通して、必要な基礎学力を付けておく。また、学習指導要領を熟読しておくことが望ましい。
- ◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	教科教育学とはどのような学問かについて考える。
2 回目	日本の教科教育学研究の歴史を明らかにして、社会科・公民科教育法研究の意義を考える。
3 回目	社会科成立の背景をアメリカの学校教育の発展の中から探り、社会科教育の目標を明らかにする。
4 回目	日本の社会科導入の背景から社会科教育が目指すべき方向について考える。
5 回目	社会科・公民科の代表的な教材から社会科・公民科教育のための教材研究の方法を学ぶ。
6 回目	各自学習テーマを選んで社会科・公民科の学習指導案を作成する。
7 回目	社会科・公民科の模擬授業をとして社会科・公民科教材の編成方法について考える。
8 回目	社会科・公民科の模擬授業をとして社会科・公民科教材の編成方法について考える。

- ◆**教科書** 丸沼『歴史教育の課題と教育の方法・技術』 壽福隆人著 DTP 出版 2005 年 2,520 円（税込）  
（送料 340 円）
- ◆**参考書** 講義の中で適宜紹介する。
- ◆**成績評価基準** 試験 70%，平常点 30%
- ◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜 間 水曜日	時間	18:30～21:25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		10/24	10/31	11/7	11/14	11/21	11/28	12/5	12/12

※以下の水曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

曜日	講座コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
				科 目 コード	科 目 名		配 当 学 年	カ リ キ ュ ム	受 講 条 件
水	C1	英 語 J	小田井 勝彦	0041	英 語 I	※	2年		・ I～IVのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0042	英 語 II				
				0043	英 語 III				
				0044	英 語 IV				
水	C2	行 政 学	山田 光矢	0221	行 政 学		2年		
水	C3	国 文 学 講 義 II B ( 中 古 )	布村 浩一	0333	国 文 学 講 義 II ( 中 古 )	※	2年		
水	C4	英 作 文 II	ダレル ハーディ	0448	英 作 文 II	※	2年		・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
水	C5	英 語 音 声 学	曾根 進	0450	英 語 音 声 学		2年		
水	C6	哲 学 演 習 B	小山 英一	0581	哲 学 演 習 I	※	3年		・哲学専攻のみ申込可 ・ I・IIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0582	哲 学 演 習 II				
水	C7	考 古 学 概 説	小泉 龍人	0679	考 古 学 概 説		2年		
水	C8	労 働 経 済 論 B	今井 拓	0763	労 働 経 済 論		2年		
水	C9	生 徒 指 導・ 進 路 指 導 論	野々村 新	0944	生 徒 指 導・ 進 路 指 導 論	※	2年		・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

**注 意**

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。  
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

# 講座内容（シラバス）

## ◆英国の今を知りたい! ②

〔英語 J〕

水曜日

開講単位：1 単位

担当者：小田井 勝彦

◆**学習目標** イギリスは、日本と同様に島国であり、長い伝統を持つ国です。ヨーロッパの中では、日本人にとって一番親近感が持てる国かもしれません。この授業では、下記のテキストを使用し、現代のイギリスの政治、経済、教育、文化について考察し、英語読解力を養成します。

◆**授業方法** 受講者に 1 文ずつ英文を日本語に訳してもらったのち、文構造の解説、内容の解説を教員が行なっていきます。各章末の練習問題も行ないます。

◆**準備学習** 英文を日本語に訳してきてください。また、練習問題（Vocabulary Focus, Reading Comprehension, Structure Practice）も考えてきてください。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	ガイダンス（授業の進め方、成績評価などについて） Chapter 7 Science, inventions and business
2 回目	Chapter 8 Politics and government
3 回目	Chapter 9 Multicultural Britain
4 回目	Chapter 10 Food
5 回目	Chapter 11 Music and Fashion
6 回目	Chapter 12 Fantasy and Castles
7 回目	Chapter 13 Language
8 回目	これまでの復習、テスト

◆**教科書** 丸沼『英国の<いま>を知りたい』ティム・ナイト 鶴見書店、2012 年 1,785 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 各自、学習用英和辞典（電子辞書可）を用意してください。

◆**成績評価基準** テスト 60%  
平常点 40%（授業内の発表、授業態度など） ※毎回出席することを前提としています。

◆E-Mail：

## ◻行（財）政改革の必要性を学ぼう

〔行政学〕

水曜日

開講単位：2 単位 担当者：山田 光矢

◆**学習目標** 時代の変化とともに行政の役割や行政需要も変化してきます。こうした変化を対象として行政機構や財政制度や予算規模等も変わってきます。時代の変化と行財政制度改革の目的や方向性を、行政理論や改革の実態などを通じて学ぶことを通して理解するとともに、現在の行財政改革の目的や内容あるいはその妥当性の理解、さらにこれからの行財政改革のあるべき方向性などについて理解や自分の考えを確立することを目指す。

◆**授業方法** 講義形式を中心にする。ただし、学生自身の理解や自己の意見の確立のために、教科書や参考書だけではなく、マスコミ等の情報を活用しながら、学生の意見の聴取や理解度の確認あるいは質問等への回答を中心にした対話型の講義、さらに学生同士の討論等を通じ意見交換や相互理解を重視するゼミナール型の手法も加味して実施する。

◆**準備学習** シラバスに合わせて教科書および参考文献その他の資料をよんでくること。行財政の実態や改革の目的あるいは方向性の理解を高めるために、マスコミ等の行財政に関する記事や報道にきちんと目を通しておくこと。少なくとも毎日、新聞の行財政に関する記事には目を通してきてください。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	「行政」とはどのようなものか：五権分立論と三権分立論の対比、政治と行政の相違 時代と行財政改革の変遷：take off の原理をモデルに、行政需要の変遷と国家の役割の変化
2 回目	行政学の系譜 1：ドイツの行政改革と理論…官房学、警察学、シュタイン行政学の特徴 行政学の系譜 2：アメリカ行政学の背景…移住と民主政治、独立戦争と政治行政システム
3 回目	アメリカ行政学の展開 1：資本主義の発展と政治行政…1830 年の革命と政治行政の混乱 アメリカ行政学の展開 2：ウィルソンの行政学とその後…政治と行政の関係の再検討
4 回目	統治機構と行政：民主政体の多様性…議院内閣制、大統領制、半（フランス型）大統領制 官僚制と行政機構：官僚制優位論と批判…M. ウェーバー、マートン、ラスキ、マルクス他
5 回目	公務員制度 1：政治任用と資格任用…官職交代制、スポイルズシステム、メリットシステム 公務員制度 2：日本の公務員制度…特別職、一般職、人事院、省庁人事とクショナリズム
6 回目	日本の行政改革：大日本帝国憲法と内閣制度…太政官官制、明治 14 年の政変、内閣官制 日本の行財政改革 1：日本国憲法と内閣制度…GHQ と改革、ドッジ・ライン、シャープ勧告
7 回目	日本の行財政改革 2：高度経済成長と行政…戦後復興と過密過疎問題、臨時行政調査会 日本の行財政改革 3：低成長と行政機構改革…中曽根内閣、橋本内閣、小泉内閣、民主党
8 回目	日本の行政制度の現状と今後：財政赤字と財政規律…これからの日本を考える 試験

◆**教科書** 丸沼『政治学』山田光矢編 弘文堂 平成 23 年発行 2,100 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 題材『行政学 0221』通信教育教材（教材コード 000084）2,700 円（送料込）

◆**成績評価基準** 答案：60-70% 小テスト：20-30% 討論・報告等 10-20%で評価する。  
ただし最高点を 100 点とし、全体を総合的に勘案して判断する。

◆**E-Mail**：

## ◆王朝文学の基礎知識（『源氏』葵巻を読む）〔国文学講義Ⅱ（中古）B〕

水曜日

開講単位：2単位 担当者：布村 浩一

◆**学習目標** 古典文学の理解のためには、テキストそのものとの対峙だけではなく、テキスト成立当時の歴史や文化に関する知識が必要です。本講義では『源氏物語』を用いて、中古（平安）文学を読むために必要な周辺諸学や基礎知識（通過儀礼・諸制度・生活環境など）について教授します。また、文学研究の手続き（調査方法・専門語彙）についても教授します。

◆**授業方法** 作品の講読形式でおこないます。「葵」巻を中心に読み進めながら、周辺諸学や基礎知識にふれ、あわせて『源氏物語』の他の巻や他の諸作品についてもふれます。1回目～7回目の授業の最後には、感想・意見等を書いた簡易的なレポートを提出してもらいます。また、最終日（8回目）には小論文（授業内容の確認と簡単な論述）を実施し、試験の代わりとします。なお、詳細は1回目の講義でコメントします。

◆**準備学習** 講義形式の授業ですが、演習と同様に古語辞典や参考書を用いて予習をおこない、自分なりに問題点を考えておきましょう。ただ漠然と作品に対峙していても、問題点は何も見えてきません（作品に対しても、先行研究に対しても）。批判精神をもって臨むことが、いちばん大切です。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	『源氏物語』についての概説、文学研究の専門語彙、参考文献について ※文学研究の手続きや平安時代の政治制度や学制について学びます。
2回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[1]～[5]） ※平安時代の生活環境（服飾・住空間・食生活）について学びます。
3回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[6]～[10]） ※平安時代の儀式・行事について学びます。
4回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[11]～[16]） ※平安時代の通過儀礼（誕生・成人）や医療について学びます。
5回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[17]～[20]） ※平安時代の通過儀礼（葬儀）や信仰（仏教・陰陽道）について学びます。
6回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[21]～[25]） ※和歌の基礎知識や、物語との関わり（引歌など）について学びます。
7回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[26]～[29]） ※平安時代の通過儀礼（恋愛・結婚）や後宮制度について学びます。
8回目	テキスト講読（古典セクション章段区分[30]）、小論文 ※平安時代の通過儀礼（算賀）や芸術・娯楽について学びます。

◆**教科書** 丸沼『古典セクション 源氏物語 3』阿部秋生・秋山虔・今井源衛・鈴木日出男 小学館 1,680円（税込）（送料340円）

◆**参考書** 丸沼『源氏物語入門』『源氏物語大辞典』編集委員会 角川書店 1,575円（税込）（送料340円）  
※多岐に亘るので、その他にも授業時に伝える予定です。

◆**成績評価基準** 「授業後のレポート」30%、「試験（小論文）」70%の割合で、総合的に評価します。

◆**E-Mail** :

## English Composition II

(英作文Ⅱ)

水曜日

開講単位：2単位 担当者：ダレル ハーディ

◆**学習目標** This course will focus on the form, organization, and composition of a standard five paragraph essay in English. We will review paragraph and essay structure and look at the important points of an effective essay. We will follow the writing process method of composition, especially with respect to generating and organizing ideas prior to writing.

◆**授業方法** We will work on developing writing fluency through free-writing activities, ways of generating and organizing ideas by group activities, and work on group and individual essays in a workshop like environment.

◆**準備学習** No preparation or prerequisites are required. Students should have a good understanding of basic sentence composition and be willing to work in groups.

### ◆授業計画 (各 170 分)

1 回目	Orientation, introduction to free-writing, and overview of paragraph and essay structure. Group brainstorm activity to generating ideas for essay one.
2 回目	Free-writing activity and brain storming continued. Focus on paragraph structure; topic sentences and supporting sentences. Begin drafting a paragraph.
3 回目	Peer editing and revision of paragraph. Review of essay structure; essay analysis and critique. Work on first draft of essay one.
4 回目	Check and revision of essay one and work on final draft. Decide on a general topic for essay two and create a mind map.
5 回目	Free-writing activity. Complete and hand in essay one. Brainstorm and create an organization chart for essay two. Work on the first draft of paragraph one, the introduction.
6 回目	Free-writing activity. Complete and hand in essay one. Brainstorm and create an organization chart for essay two. Work on the first draft of paragraph one, the introduction.
7 回目	Peer editing of the body of essay two and revision. Begin and complete first draft of conclusion.
8 回目	Peer editing of the conclusion of essay two and revision. Complete final draft of essay two and hand in.

◆**教科書** No text is required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a notebook and a folder to keep handouts in.

◆**参考書** Students should bring a dictionary to class.

◆**成績評価基準** Students will be graded on two essays: one group essay and one individual essay. Class participation will also be considered part of the grade.

◆**E-Mail :**

## 英語音声学のポイント

(英語音声学)

水曜日

開講単位：2単位 担当者：曽根 進

◆**学習目標** 英文学科の学生として基本的な音声学の知識を身につけることにある。少なくとも指定されたテキストは読み終え、テキストで使用される用語などの理解をしておくことが大切である。目標は受講者が音声学の基礎的な知識で、音声事象を説明できるようになることである。

◆**授業方法** この授業では key point や大切な内容などはテキストの文を読ませることになる。その上で、音声学の方向づけ、解説、内容説明をすることにする。

◆**準備学習** 受講希望者は予めテキスト全体を読み終えておくこと。

### ◆授業計画 (各 170 分)

1 回目	音声学の入門 etc の説明 Chapter 1～3
2 回目	Chapter 4 母音全体の説明 Print 1
3 回目	Chapter 5 子音の説明, 半母音と母音の説明 Print 2
4 回目	Chapter 6～8 音節の説明 Print 2
5 回目	Chapter 9・10 Print 2
6 回目	Chapter 11・12 Print 3
7 回目	Chapter 13～15
8 回目	音声学全体について説明とテスト実施

◆**教科書** 丸沼『現代の英語音声学』金星堂 2,520円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 当日資料配布) プリント教材配布 (No 1～3)

◆**成績評価基準** 小テスト2回(30%), 授業活動(20%), テスト(50%)

◆**E-Mail :**

## ◆フッサールとともに事象そのものへ（他者論も含めて）〔哲学演習 B〕

水曜日

開講単位：1単位

担当者：小山 英一

◆**学習目標** この哲学演習では、現代哲学の一つの大きな潮流を生み出したフッサールの現象学に触れ、その理解を目標とする。この演習では『間主観性の現象学 その方法』を使用する。この講義録はとても難しいものであるが、皆さんと共にゆっくりと歩み（読み、討論し）ながら、この講義録を通じて、現象学的方法を身につけ、他者問題を考えていこう。

◆**授業方法** 授業は演習形式と講義形式でおこなう。演習参加者にテキストの一部をあらかじめ割り振り担当者を決める。担当者は指定された箇所を読み、レジュメを作成し、説明（発表）を行い、担当者を中心に討論していく。（受講手続が終わったら下記のアドレスにアクセスしてください。担当箇所をお知らせします。またこのアドレスは担当箇所を決めるためだけに使用します。それ以外では使用しないでください。なお、ネットにアクセスできない方は直接、教務課に問い合わせてください。必ず何らかの手段をとって担当箇所を知り学習しておいてください）

◆**準備学習** ・「訳者解説」を読んで理解しておくこと。  
 ・「第一部 還元と方法」を読んでおくこと。必ず「一現象学の根本問題」はメモを取りながら読んでおくこと。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	フッサールの現象学とは（講義形式） 第一部 還元と方法（演習形式） — 現象学の根本問題 その1 第二部 感情移入（講義形式） その1
2 回目	第一部 還元と方法（演習形式） — 現象学の根本問題 その2 第二部 感情移入（講義形式） その2
3 回目	第一部 還元と方法（演習形式） — 現象学の根本問題 その3 第二部 感情移入（講義形式） その3
4 回目	第一部 還元と方法（演習形式） — 現象学の根本問題 その4 第二部 感情移入（講義形式） その4
5 回目	第一部 還元と方法（演習形式） 純粹心理学と現象学——間主観性的還元 第二部 感情移入（講義形式） その5
6 回目	第一部 還元と方法（演習形式） 現象学的還元の思想についての考察 第二部 感情移入（講義形式） その6
7 回目	第一部 還元と方法（演習形式） 現象学的な根源の問題 第二部 感情移入（講義形式） その7
8 回目	第一部 還元と方法（演習形式）『デカルト的省察』における間主観性的の問題について 第二部 感情移入（講義形式） その8 試験

◆**教科書** 丸沼『間主観性の現象学 その方法』フッサール ちくま学芸文庫 2012 1,680円（税込み）  
 （送料 340円）注：必ず購入のこと。

◆**参考書** 丸沼『完全解説 フッサール「現象学の理念」』竹田青嗣 講談社選書メチエ 1,890円（税込）  
 （送料 340円）（特に用語解説の部分）

◆**成績評価基準** 発表と質疑応答（50%）、試験（50%）。状況によって割合を変更する場合がある。

◆**E-Mail** :

## ◻世界の遺跡を知る

〔考古学概説〕

水曜日

開講単位：2単位 担当者：小泉 龍人

◆**学習目標** 海外の考古遺跡・発掘調査や世界遺産について学ぶ。おもにオリエント地方（シリア、エジプト、トルコ）における発掘現場風景をスライドで見ながら、世界の考古学調査のあらましを知る。同時に、代表的な世界遺産（モヘンジョダロ、ペルセポリス、パルミラ、トロイアなど）について基礎的な知識を身に付ける。なお、平成23年度「考古学入門」の授業内容と一部重なる回もある。

◆**授業方法** 毎回プリントを配布し、パワーポイントを使って講義を行う（「授業計画」の内容は若干の変更もあり得る）。講義終了時に、出席確認および復習をかねて、講義内容についてのリアクションペーパー（B6用紙1枚程度）を作成してもらう。時間がない場合には、持ち帰って仕上げたものを次回授業開始前に提出してもらう。

◆**準備学習** 世界地図を広げて、西アジアを中心にして南アジアから北アフリカにかけての諸国や地理、著名な世界遺産などについて確認しておくが良い。余力があれば、「授業計画」の内容に関連する概説書などをあらかじめ読んでおくとう理解の助けになるだろう。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	受講ガイダンスー対象地域・時代等の概説、集落から都市までーオリエントにおける都市誕生（1）
2回目	集落から都市まで（2）、オリエントの遺跡発掘ーシリア、エジプトの発掘現場紹介
3回目	土器工房址の発掘調査ーテル・コサック・シャマリ、メソポタミア踏査紀行ーシリア、トルコの遺跡
4回目	ユーフラテス川上流域の都市化ーアルスランテペ、インダス文明の都市ーモヘンジョダロ
5回目	前2千年紀の国際化と技術革新ーハットゥシャ、ギリシア神話の舞台ートロイア
6回目	旧約聖書の舞台ーバビロン、オリエント最後の王都ーペルセポリス
7回目	エーゲ海のヘレニズム都市ーベルガモン、エフェesos、沙漠のシルクロードを行くーパルミラ
8回目	ティグリス川上流域の緊急発掘調査ーサラット・テペ、試験

◆**教科書** 使用しない。

◆**参考書** 当日資料配布 とくに指定しないが、適宜プリントにて知らせる。

◆**成績評価基準** 試験（60%）、授業態度・リアクションペーパー（40%）

◆**E-Mail** :

## ◆賃金形成の3つの側面と労働者階級の分裂と統一〔労働経済論 B〕

水曜日

開講単位：2単位

担当者：今井

拓

◆**学習目標** 資本制社会における労働者の賃金は、① 歴史的社会的に形成された労働者家族の生活水準を基礎に、② 資本家階級の利潤追求とそれに対抗する労働組合の運動（労働市場での力関係）および、③ 国家の労働政策・社会政策により、規定されます。そして、労働者集団の賃金形成は、① 所得としての賃金、② 価格としての賃金、③ 社会的実践としての賃金、として分析されてきました。本講は、これら賃金形成にかかわる論点を検討し、今日の労働者階級の利害対立の根拠及び統一へ向けた労働組合の戦略について考えていきます。

◆**授業方法** 70分の講義に対して10分間で講義を受けて大事だと思った要点や質問・意見を書いてもらいます。3日目、6日目に時間を取り、質問に回答しますので、積極的に質問・意見を提出してください。

◆**準備学習** **通材**『労働経済論 0763』（教材コード000468）を通読し、要点をまとめるとともに、疑問点をピックアップしておくこと。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	第1講 労働問題の意味・内容と研究方法 第2講 経済学の主な学派の労働観
2回目	第3講 資本の利潤追求と労働問題、第4講 資本制生産の発展と労務管理
3回目	応答、第5講 熟練形成の3つの側面
4回目	第6講 賃金論Ⅰ：所得としての賃金、第7講 賃金論Ⅱ：価格としての賃金
5回目	第8講 賃金論Ⅲ：社会的実践としての賃金、第9講 賃金決定の総過程
6回目	応答、第10講 フェミニスト派賃金論へのマルクス派の応答
7回目	第11講 年功賃金論 第12講 賃金と雇用のトリレンマ：労働者階級統一へ向けた労働組合の戦略
8回目	第13講 まとめ 福祉国家の確立と社会賃金 論述試験

◆**教科書** **当日資料配布** レジюме・資料を配布する。レジюме・資料は毎日持参し参照できるようにすること。

◆**参考書** **通材**『労働経済論 0763』通信教育教材（教材コード000468）3,400円（送料込）  
〈この教材は市販の『労働の経済学：少子高齢社会の労働政策を探る』笹島芳雄（中央経済社）と同一です〉  
本講の理論的内容は、littler,1982,The Development of the Labour process in capitalist society, Heineman Education Books 及び Figart,Mutari,and Power,2002, Living Wages, Equal Wages: Gender and Labor Market Policies in the United Staets,Routldge に沿っていますが、その他の参考文献は講義中に示します。

◆**成績評価基準** ① テスト ② リアクションペーパーの内容 の総合

◆**E-Mail** :

## ◆ガイダンスの意義と方法を考える

〔生徒指導・進路指導論〕

水曜日

開講単位：2単位 担当者：野々村 新

◆**学習目標** ガイダンスを抜きにして教育を語ることはできないと言われます。そこでまず、ガイダンスの意義と目的、必要性を取り上げ、さらに生徒指導の意義・目的および最近注目されているキャリア教育とその中核をなす進路指導の意義・目的とその指導内容と方法について学びます。

◆**授業方法** 講義形式で行いますが、多くの最新資料を配布します。毎回、講義内容がどのような意味を有し、それが児童・生徒・学生および社会にとってどのような意味を持つのかを理解する必要があります。

◆**準備学習** 毎回の授業後に次回の講義内容を示しますので、教科書の該当箇所を読んで授業に臨んでください。また、授業後には教科書と照合しながらノート整理を行うことが大切です。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	ガイダンスの歴史的発展、ガイダンスの意義と必要性、生徒指導の意義・目的について学びます。
2回目	進路指導の歴史的発展（職業指導から進路指導へ）、“出口指導”ではない“本来の進路指導”の意義を学びます。
3回目	進路指導の意義を達成するために行われる指導の領域、(1)個人理解の意義・内容・方法について学びます。
4回目	指導領域(2)進路情報の理解と活用、(3)啓発的経験の指導について学びます。
5回目	指導領域(4)進路相談、(5)進路先決定のための指導・援助について学びます。
6回目	指導領域(6)追指導と進路指導の評価、アメリカにおけるキャリア教育導入の経緯について学びます。
7回目	わが国におけるキャリア教育の導入、その推進のための方策について学びます。
8回目	教育基本法・学校教育法の改正、学習指導要領の改訂をふまえたキャリア教育の今後の在り方について学びます。

◆**教科書** 教材『生徒指導・進路指導論 0944』通信教育教材（教材コード000397）1,850円（送料込）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み・試験により総合的に評価します。

◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

<b>夜間 木曜日</b>	時間	18:30～21:25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13

※以下の木曜日開講の講座から1講座を選択してください。

曜日	講座コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目		受講方式	制 限 ・ 注 意		
				科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
木	D1	政治学 B	関根 二三夫	0023	政治学		1年		
木	D2	英語 K	八木 茂那子	0041	英語 I		1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0042	英語 II				
				0043	英語 III		2年		
				0044	英語 IV				
木	D3	英語史	真野 一雄	0441	英語史		2年		
木	D4	英米文学演習 F	鈴木 ふさ子	0486	英米文学演習 I	※	3年		・ 英文学専攻のみ申込可 ・ I～IIIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0487	英米文学演習 II				
				0488	英米文学演習 III				
木	D5	考古学演習	野中 和夫	0698	考古学演習 I	※	3年		・ 史学専攻のみ申込可 ・ I・IIのどちらに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0699	考古学演習 II				
木	D6	中小企業論	山本 聡	0848	中小企業論		2年		
木	D7	教育の方法・技術論	古賀 徹	0926	教育の方法・技術論	※	2年		・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

**注 意**

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

# 講座内容（シラバス）

## ◻政治を基礎から学びましょう

〔政治学 B〕

木曜日

開講単位：2単位

担当者：関根 二三夫

◆**学習目標** 基礎養育としての講義を行います。議会及び内閣もしくは大統領の動きを見ますと、政治が難しいことのように感じられます。しかし、そこで制定され執行される法律や予算は、国家や社会や個人の発展に寄与するものです。この講義においては、政治がわれわれの生活に大きな影響を及ぼすと同時に、身近な現象であることを学びます。

◆**授業方法** 講義形式で行います。講義においては、受講生の政治に関する問題意識を高め、それに対する解決能力を啓発するように進めて行きます。講義で知り得た内容が、如何なる意義を有するのか、それが個人や社会や国家にとってどのように関係してくるかを客観的に理解しなければなりません。受講に際しては、予習や復習が必要になります。

◆**準備学習** 政治学は社会科学のカテゴリーに入り、人間社会を対象にする学問です。社会を構成する人々はそれぞれ考え方が異なりますので、同じ原因が示されても異なった結果が生じるのが通例です。政治学の学問としての課題もそこにあり、現実の社会を理解し、社会における問題を解決して、あるべき社会を築く必要があります。学習の準備として、メディアの記事などに関心を持ち、問題点を把握することが必要になります。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	政治学の変遷、政治の概念 ※政治学は長い歴史を有していること、現実の政治とは何かを学びます。
2 回目	政治の本質、政治権力（概念・構造） ※あるべき政治とは何か、政治の世界における力関係や影響力、政治権力の仕組みを学びます。
3 回目	政治権力（支配の手段）、国家（成立の要素・分類） ※支配の典型的な手段、国家を成立させる要素、一定の基準に基づく国家の分類を行います。
4 回目	議会政治（沿革・原理）、議会の構成、立法部と行政部 ※議会政治の歴史や議会政治の基本的な考え方、一院制や二院制、議院内閣制や大統領制について学びます。
5 回目	選挙制度の原則、選挙区の画定、選挙区制、代表選出の形態 ※選挙の仕組みを支える基本的な原則、選挙区を作成し決定するための基本的な考え方、代表を選出する方法などを学びます。
6 回目	政党（概念・特徴・発展過程・機能・問題点） ※政党とは如何なるものか、特徴や沿革、形態や働き、問題点を学びます。
7 回目	圧力団体（概念・特徴・活動・問題点） ※圧力団体とは如何なるものか、特徴や活動、問題点を学びます。
8 回目	コミュニケーションとリーダーシップ ※コミュニケーションの機能、類型、方向性、リーダーの役割について学びます。

◆**教科書** 丸沼『問題発見の政治学』 関根二三夫他 八千代出版 2,415 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 試験 70%、平常点 30%

※試験同様、質問や小テストへの解答等平常点も重視しますので、受講に際しては欠席をしないように注意してください。

◆**E-Mail** :

## ◆楽しくためになるエッセイでリーディング力をアップさせましょう〔英語 K〕

木曜日

開講単位：1単位

担当者：八木 茂那子

◆**学習目標** 易しめの英文を使って総合的にリーディング能力の向上を図る。

◆**授業方法** ユニットごとにやや易しめの英文を速読し、語彙チェックと内容理解を図ります。次に簡単なリスニングの演習、ロールプレイなどで内容の定着を図ります。Reading 2 でトピックセンテンスの把握、スキミングなどの練習を通し英語の文章構造パターンを学習、理解を深めるタスクを行います（クラスのレベルに応じ内容を変更する場合があります）。

◆**準備学習** 短期集中講座のため一回に進む進度が速いので各回ごとの学習範囲の下調べをしっかりとってきてください。入念な単語の意味調べ、文法事項の確認をお願いします。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	ガイドランス Unit 1 Reading 1: A Pirate Reading 2: The Power of Laughter (Flowchart, Topic Sentences and Main Ideas; Sense Group Reading and Shadowing) より 適宜
2 回目	Unit 2 Reading 1: Hobbits Reading 2: Homo Floresiensis - Real Life Hobbits? (Skimming; Making a Summary: Using 5W Questions) より適宜
3 回目	Unit 3 Reading 1: A Return Flight from Space Reading 2: Hayabusa (Paragraph Development: Paragraphs of Classification) より適宜
4 回目	Unit 4 Reading 1: A Traveler Reading 2: Mythology (Paragraph Development: Paragraphs of Chronological Order and Paragraphs of Spatial Order) より適宜
5 回目	Unit 5 Reading 1: Struggling Youth Reading 2: Family Survey (Paragraph Development: Paragraphs of Definition and Paragraphs of Comparison and Contrast) より適宜
6 回目	Unit 6 Reading 1: Our World Reading 2: An Inspirational Story (Paragraphs of Cause and Effect) より適宜
7 回目	Unit 7 Reading 1: Writing Your Fears Away Reading 2: New Media (Scanning) より適宜
8 回目	Review Oral Test 試験

◆**教科書** 丸沼『*Fresh Starts (Rapid Reading for Fluency and Fun)*』 八木茂那子・町田純子・Aaron Dodson 共著 (株)南雲堂 CD 付き 1,785 円 (本体 1,700 円) (送料 260 円)

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 筆記試験 50%+平常点 (提出物、小テスト、発表、Oral Test 他) 50%による総合評価 (受講者のレベルにより調整を加えることがあります)。

◆**E-Mail :**

## □英語の語形変化の単純さを知ろう

〔英語史〕

木曜日

開講単位：2 単位 担当者：真野 一雄

- ◆**学習目標** 英文の読解力を高めるとともに、英語がどのような発達・変化を遂げて今日の姿になったか、歴史的な流れの基礎的な知識を習得する。過去の歴史を振り返り、英語の未来の姿を想像してみましょう。
- ◆**授業方法** テキストⅣ章「語形論」を、『学習指導書』を併用しながら、読みます。テキストは私たちにとって必要な箇所を重点的に読みます。
- ◆**準備学習** テキストを事前に大まかに読んでおき、学習指導書の設問の解答を考えておく。  
なお、テキスト第Ⅰ章を予備知識として必要としますので、そこを読んでおくか、あるいは参考図書を読んでおいてください。
- ◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	「名詞」(1)
2 回目	「名詞」(2) 「不規則複数形」のところを特に詳しく読みます。
3 回目	形容詞「副詞」
4 回目	「代名詞」(1) 「二人称代名詞」のところを特に詳しく読みます。
5 回目	「代名詞」(2)
6 回目	「動詞」(強変化動詞まで) 「強変化動詞」について記述されたところ (p.99) は特に詳しく読みます。
7 回目	「弱変化動詞」 「不規則変化となった弱変化動詞」のところを特に詳しく読みます。
8 回目	「特別動詞」+試験

- ◆**教科書** **通材**『英語史 0441』通信教育教材(教材コード000117) 2,500 円(送料込)  
〈この教材は市販の『ブルック英語史 A History of the English Language』G.L.Brook(南雲堂)と同一です〉
- ◆**参考書** (※自習用で、授業中に参照することはありません。)  
**丸沼**『英語の歴史—過去から未来への物語』寺澤 盾著 中公新書 1971 819 円(税込)(送料 260 円)  
**丸沼**『英語の歴史』中尾俊夫著 講談社現代新書 958 756 円(税込)(送料 260 円)
- ◆**成績評価基準** 試験(試験は途中退出なしです)。
- ◆**E-Mail :**

## □永遠の美青年 < ドリアン・グレイ > を読む

〔英米文学演習 F〕

木曜日

開講単位：1 単位 担当者：鈴木 ふさ子

- ◆**学習目標** イギリス 19 世紀末を代表するオスカー・ワイルドの唯一の長編小説『ドリアン・グレイの肖像』は、世紀末の唯美主義とデカダンスの香りが濃厚に漂う作品です。この小説の大事な部分を原文で味わい、この時代の背景や思潮についての知識を身につけることで、同性愛者としても知られる作者が作品の中で追求した < 美 > がどのようなものだったのか、受講者のみなさんひとりひとりが自分の意見を述べられるようになることを目標とします。
- ◆**授業方法** オスカー・ワイルドの *The Picture of Dorian Gray* (『ドリアン・グレイの肖像』) の内容をたどりながら、大事な部分を原文で読みます。基本的には下記授業計画に沿って担当者の発表とフロアとのディスカッションを通してテキストの作品解釈をしていきますが、作者ワイルドや 19 世紀末という時代背景や唯美主義などについても映像やプリントを使って適宜説明します。なお、受講者の状況によって授業計画通りに進まないこともあるので、ご留意ください。
- ◆**準備学習** 辞書および、翻訳本(参考書の欄を参照のこと)にあたり、初回授業までにテキストを読んでおくこと。受講者のみなさんには下記の授業計画に沿って分担で、作品解釈、大事な部分の原文訳をしてもらいますので、そのつもりで準備をしてきて下さい。作品解釈の発表方法、原文で読むべき箇所、発表の分担などについては初回授業にて詳細を説明します。
- ◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	ガイダンス(授業の進め方・オスカー・ワイルドと 19 世紀末について)、「序」、第 1 章
2 回目	第 2 章・第 4 章
3 回目	第 6 章・第 7 章
4 回目	第 8 章・第 9 章
5 回目	第 10 章・第 11 章
6 回目	第 12 章・第 13 章
7 回目	第 14 章・第 19 章
8 回目	第 20 章、< 美 > について考える、試験

- ◆**教科書** **事前資料送付** *The Picture of Dorian Gray* (Norton Critical edition, 2006) 事前に当該部分のコピーを送付します。
- ◆**参考書** **丸沼**『ドリアン・グレイの肖像』新潮文庫 661 円(税込)(送料 340 円)  
『オスカー・ワイルドの曖昧性』鈴木ふさ子著 開文社 2005 年  
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉
- ◆**成績評価基準** ※8 回の授業で、無欠席者のみを成績評価の対象とします。  
授業への取り組み、積極性(20%)、発表(20%)、筆記試験(60%)で評価します。
- ◆**E-Mail :**

## □考古資料から日本歴史を学ぶ

## 〔考古学演習〕

木曜日

開講単位：1 単位

担当者：野中 和夫

◆**学習目標** 考古資料を用いて歴史をどのように復原するか、その手法を学ぶ。テーマによっては史料、民俗資料、建築学、自然科学等々関連諸学問があるので、考古資料との対応の中でどのように活用するか考える。また、考古資料自体をどのように理解したらよいのか、その限界性なども触れる。具体的には、縄文時代から歴史時代（昭和時代）までの広範な時代を対象とし、各々のテーマに沿って資料収集と解析の手法を学ぶ。

◆**授業方法** 授業のテーマも事前に設定し、学生がそれを選択、発表・質疑応答形式をとる。

発表者は、基本的に発表の前週に発表要旨を作成し、受講生に配布する。受講生はそれを事前に目をし調べることで、当日の授業に積極的に参加する。

◆**準備学習** 発表者は要旨を作成し、他の受講生はそれを必ず事前に目を通し、疑問点を明確にしておく。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	考古学と関連諸学問との関連、考古資料の活用方法を学ぶ。あわせて発表要旨の作成方法を指示する。
2 回目	発表・質疑応答①（縄文時代関連）
3 回目	発表・質疑応答②（弥生時代関連）
4 回目	発表・質疑応答③（古墳時代関連）
5 回目	発表・質疑応答④（古代・中世関連）
6 回目	発表・質疑応答⑤（近世関連）
7 回目	発表・質疑応答⑥（近・現代関連）
8 回目	まとめ

◆**教科書** 特になし。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 平常点 100%（出席 35%、発表 40%、質問 25%）

◆**E-Mail** :

## □中小企業の経営戦略を考える

## 〔中小企業論〕

木曜日

開講単位：2 単位

担当者：山本 聡

◆**学習目標** 日本の企業の大半は中小企業であり、雇用者の多くも中小企業で働いている。日本経済の中で中小企業が果たしている役割は非常に大きい。一方、中小企業の経営行動や経済的な役割は往々にして一般的な大企業とは異なる。ここに中小企業論を独立したテーマとして学ぶ必要が生じる。本講義では、中小企業の経営のあり方を様々な観点から解説していく。その上で、ダイナミックに変化する中小企業の“姿”を提示したい。

◆**授業方法** 実際の企業事例を豊富に紹介することで、受講者の理解を促す。また、受講者からの積極的な意見も求める。その上で、中小企業が日本の経済・産業の中で果たしている具体的な役割と重要性を理解して欲しい。なお、講義項目はそれぞれが密接に関連する。そのため、授業の進捗状況に合わせて、講義の順番・内容を調整する。

◆**準備学習** TV ニュースや新聞を通じて、日本の経済や企業の現状を自分なりに勉強しておくこと。

### ◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	日本経済と中小企業：中小企業が日本の経済・産業の中で、どのように位置づけられているか、なぜ、中小企業論を学ぶ必要があるのか、を解説する。
2 回目	中小企業経営と下請システム：日本の中小企業の経営を特徴づける「下請システム」を解説する。その上で、国内競争力の基盤としての中小企業の“過去”と“現在”を理解する。
3 回目	地域経済と中小企業：地域経済の基盤としての中小企業の姿を解説する。その上で、産業集積と商業集積という視点から、中小製造業と中小小売業が地域経済に果たす役割を理解する。
4 回目	中小企業とアントレプレナーシップ：起業家、創業、ベンチャー企業、といった観点から、中小企業の経営行動・経営体制を見る。その上で、日本経済の活力の源泉としての中小企業を理解する。
5 回目	中小企業とイノベーション：中小企業のイノベーションを、その固有技術を軸とした産学連携や研究開発行動から理解していく。
6 回目	中小企業の国際化①－国際化理論と海外生産展開：近年、中小企業は急速に国際化している。ここではまず、企業の国際化理論と中小企業の海外生産展開について学ぶ。
7 回目	中小企業の国際化②－市場の国際化：中小企業の海外市場参入のプロセスを、機械部品など生産財と食品など消費財の二つに区分して、解説する。
8 回目	中小企業の国際化③－地域と国際化、中小企業政策：中小企業の国際化を地域の文脈で捉える。また、関連する中小企業政策についても解説する。

◆**教科書** 丸沼『中小企業の国際化戦略』 額田春華・山本聡編 同友館 2011 2,100 円（税込）（送料 340 円）

丸沼『現代中小企業論』 高田亮爾他 同友館 2009 2,940 円（税込）（送料 390 円）

◆**参考書** 丸沼『21 世紀中小企業論』 渡辺幸男他 有斐閣 2001 2,310 円（税込）（送料 340 円）

◆**成績評価基準** 原則として、期末試験により評価。受講者の人数によってはレポートを課す場合がある。

◆**E-Mail** :

## ◻授業デザイン力をつける

## 〔教育の方法・技術論〕

木曜日

開講単位：2単位 担当者：古賀 徹

◆**学習目標** この授業は、「教員としての授業実践力」を修得することを目的としています。そのために次のような順序で学びます。①「授業が成り立つ条件」を理解する。②様々な授業形態を歴史的に、あるいは諸外国と比較することでより深く理解する。③カリキュラム構成方法を修得することで、学習指導計画を組み立てられるようにする。④実際に作業することで教育方法のコツを修得する。①～④によって、授業づくりと実践力とをつけ（増し）ていきましょう。

◆**授業方法** 講義形式、ワークショップ形式、グループワーク、ロールプレイなどをとりいれる。

◆**準備学習** 方法論の理論やその種類・系統を理解するだけでなく、さらにその理解したことを実際に活用すること、生徒の理解を前提とする授業を構成することができるようになることが大事です。

他の各教科の指導法（教科教育法）の授業やテキストの記述からも（実施する）「授業」に関するイメージを具体的にあらわせるように学んでおくことをおすすめします。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	① 「教える」ことと「学ぶ」こと	② 「学習」観が問題となる現代社会
2回目	① 教育方法学の歴史（西洋教育方法史）	② 教育方法学の歴史（日本の教育内容の変遷）
3回目	① 「学習」概念（ヴィゴツキーの活動理論）	② 授業形態の多様化（バス学習、T.T等）
4回目	① 「はなす」ことと「きく」こと	② ロールプレイの方法論
5回目	① 問題解決学習と系統学習	② カリキュラム構成の方法
6回目	① カリキュラムづくりの実習	② 学校カリキュラムを構成する
7回目	① 教材づくり・情報機器の活用	② 学習指導案の種類とその構
8回目	① 教材研究・教育評価の方法	② 「教える」－デザイン力

◆**教科書** **当日資料配布** 資料・レジユメを配布する。

◆**参考書** 授業中に指示する。適宜に資料・レジユメを配布する。

◆**成績評価基準** この授業の評価は、授業への参加（グループ学習含む）、提出物・課題、試験成績の総合的評価とする。出席状況の悪いもの、課題未提出の場合は評価を行なわない。

◆**E-Mail** :

## ◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜間 金曜日	時間	18:30～21:25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/30	12/7	12/14

※以下の金曜日開講の講座から1講座を選択してください。

曜日	講座コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目		受講方式	制 限 ・ 注 意		
				科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
金	E1	英 語 L	角田 裕子	0041	英 語 I	※	1年		・ I～IVのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0042	英 語 II				
				0043	英 語 III				
				0044	英 語 IV				
金	E2	倫理学基礎講読	瀧田 寧	0093	倫理学基礎講読		2年		
金	E3	国文学演習 B	大川 真智子	0386	国文学演習 I	※	3年		・ 国文学専攻のみ申込可 ・ I～VIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0387	国文学演習 II				
				0388	国文学演習 III				
				0389	国文学演習 IV				
				0390	国文学演習 V				
				0391	国文学演習 VI				
金	E4	英語学演習 G	田中 竹史	0481	英語学演習 I	※	3年		・ 英文学専攻のみ申込可 ・ I～IIIのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
				0482	英語学演習 II				
				0483	英語学演習 III				
金	E5	情報概論	一島 力男	0773	情報概論		2年		
金	E6	交通論	菅原 淳子	0827	交通論		2年		
金	E7	教育制度論	安藤 忠	0912	教育制度論	※	2年		・ スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

**注 意**

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

# 講座内容（シラバス）

## □英語でイギリスを理解する

〔英語 L〕

金曜日

開講単位：1 単位 担当者：角田 裕子

◆**学習目標** イギリスに関する様々な事柄を扱った英文テキストを読み込むことで、イギリスに対する理解を深め、同時に英語力を身に付けることを目標とします。

◆**授業方法** 受講者には一文ずつ音読と和訳を發表してもらいます。その後、教員が必要に応じて文法と内容の解説をします。

◆**準備学習** 授業は予習をしていることを前提として進めます。意味の分からない単語を辞書できちんと調べ、音読や和訳の準備をしっかりとってきてください。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	ガイダンス Lesson 1	Check In and Work Out
2 回目	Lesson 2 Lesson 3	What Will the Weather Be Like? A London without Red Buses?
3 回目	Lesson 4 Lesson 5	Back to the Future Shop-'n'- Chat
4 回目	Lesson 6 Lesson 7	More Than Just a Post Office Off the Beaten Path
5 回目	Lesson 8 Lesson 9	Pubs in Decline Dining Out Diversity
6 回目	Lesson 10 Lesson 11	Afternoon Tea The Beatles Are Forever
7 回目	Lesson 12 Lesson 13	Football: Sport or Business? The Royal Family or TV Melodrama?
8 回目	復習 試験	

◆**教科書** 丸沼『Gateway to Britain ちょっとイギリス街角散策』 テリー・オブライエン著 南雲堂  
1,995 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 英和辞典を必ず持参してください。（電子辞書可）

◆**成績評価基準** 授業参加度と試験で総合的に評価します。毎回出席することを前提としますので、気を付けてください。

◆**E-Mail：**

## □知性の倫理を考える

〔倫理学基礎講読〕

金曜日

開講単位：2 単位 担当者：瀧田 寧

◆**学習目標** 人間の「知る」という働き、すなわち「知性」に＜自由＞や＜公正さ＞をもたらすには、どのようなことが求められるのだろうか。本講義ではこのような問題意識をもって、17 世紀の哲学者ジョン・ロックの『知性の正しい導き方』を講読しながら「知性の倫理」について考察し、その内容を自分なりに説明できるようになることを目標とする。

◆**授業方法** プリント配布したテキストを読み、解説を加える。但し、哲学書は一読して直ちに理解できるものではないので、講義では同じ文章を繰り返し読む。その際、皆さんにも順番に読んでいただく。また、講義後にはコメントを書いていただく。なお、授業は講義形式で進めるので、質問や意見等は休み時間が授業後に受けることにするが、特に重要だと判断した「講義後コメント」は、授業の中で紹介することもある。

◆**準備学習** ジョン・ロックという哲学者の著書名やキーワードを哲学史の概説書などで自分なりに調べておくと、授業への参加意欲も高まるのではないかと思います。

また、講義後の学習も重要です。講義で自分なりに関心を持ったことがあれば、すぐに調べてみましょう。それが、次回以降の授業内容の理解に何らかの形でつながってくる、ということもあります。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	・ガイダンス ・ジョン・ロックの生涯と思想 ・『知性の正しい導き方』についての解説
2 回目	・ロック哲学の基礎—「観念」について— ・『知性の正しい導き方』の前提となる『人間知性論』における問題提起について
3 回目	知性の自由について① 習慣を見直すことの難しさ
4 回目	知性の自由について② 健全な判断力とは？
5 回目	知性の自由について③ 知性を自由に行使させるためにどのような教育が必要か？
6 回目	知性使用の公正さのために① 偏見や偏愛について
7 回目	知性使用の公正さのために② 不偏不党性について
8 回目	・まとめ ・試験（論述式）

◆**教科書** 当日資料配布 プリントを配布する。

◆**参考書** 授業の中で紹介する。

◆**成績評価基準** 平常点（講義終了後に書いていただくコメント）と試験により、総合的に評価する。

◆**E-Mail：**

## ◆「寝取られ男」の諸相

## 〔国文学演習 B〕

金曜日

開講単位：1単位

担当者：大川 真智子

◆**学習目標** 古典文学や古典文学研究の基礎を身につけ、その楽しさを知る。古典文学が過去の堅苦しい遺物ではなく、現代にも通じる生々しい人間ドラマであることを味わって欲しい。また、参考文献の探し方や発表資料作成などの基礎はもちろん、受け身の「学習」ではなく、自分自身で問いを立て、その答えを見つけていく楽しさを体験して欲しい。これは、卒業論文へと繋がる過程である。

◆**授業方法** 三角関係や浮気、不倫のあるところには、必ず配偶者や恋人を「寝取った」人物と「寝取られた」人物が存在する。本講座では、さまざまな作品に登場する「寝取られ男」に焦点を当て、その諸相を探りたい。妻や恋人を「寝取られた」時、男たちはどのような反応を示すのだろうか？時代やジャンルによって差異はみられるのだろうか？古典文学に限らず、近現代の小説、漫画、映画など、幅広い作品を取り上げる。また、こちらで用意する作品だけでなく、受講生にも各自用意してもらい、各作品の比較対照、そこから浮かび上がる問題点について資料を作成し、発表することを求める。なお、受講人数により、下記の授業計画は一部変更する場合がある。

◆**準備学習** 受講生が確定し次第、教材となる資料を郵送する。資料を読み、指示に従った学習をしたうえで授業に臨むこと。また、こちらで用意する資料以外にも、ジャンル、時代を問わず「寝取られ男」の登場する作品を各自で取り上げることを求める。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	ガイダンス 「研究」とはなにか？
2回目	参考文献の集め方 伝えるための発表資料の作り方
3回目	「寝取られ男」とは？
4回目	学生による発表と質疑① 『伊勢物語』『大和物語』の「寝取られ男」
5回目	学生による発表と質疑② 『源氏物語』の「寝取られ男」 桐壺帝・光源氏・薫
6回目	学生による発表と質疑③ 『平家物語』の「寝取られ男」 文覚、芥川龍之介『袈裟と盛遠』等
7回目	学生による発表と質疑④ 近現代文学の「寝取られ男」
8回目	まとめ

◆**教科書** 事前資料送付 事前にプリントを配布する。

◆**参考書** 丸沼『寝取られた男たち』 堀江珠喜 2009年7月 新潮新書 新潮社 756円(税込)(送料260円)  
この他は事前配付資料、および授業時に指示する。

◆**成績評価基準** 発表、質疑への参加、発表後に課すレポートにより、総合的に評価する。全授業に出席することを前提とするので、欠席する際には相談すること。

◆E-Mail：

## ◆英語の交替構文

## 〔英語学演習 G〕

金曜日

開講単位：1単位

担当者：田中 竹史

◆**学習目標** 構文の交替とは、「ほぼ同じ意味」を表すのにもかかわらず異なる構文が用いられる様な現象 (e.g., John killed Mary vs. Mary was killed by John, John gave Mary a book vs. John gave a book to Mary) の事を指します。中学校や高等学校の授業でこれらの構文に触れた際に、同じ出来事を描写しているにもかかわらず異なる構文で表現されるという事や、似た意味の動詞でありながら交替できる場合とできない場合がある、という事に疑問を感じた人もいるでしょう。

本講座では、この様な構文交替に関連した問題を取り上げ、意味論、統語論、語用論などのこれまでの英語学の成果を基に、こうした疑問に答える手がかりを探っていきます。

◆**授業方法** テキストに沿った演習形式 (e.g., 受講者による担当部分の内容説明の後に教員による補足説明) で進めます。

◆**準備学習** 自動詞と他動詞の区別や基本五文型など、高等学校までの学習内容の理解が不十分な場合には復習しておいてください。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	初回ガイダンス 基礎知識の確認
2回目	第一章 動詞と文の要素
3回目	第二章 二種類の自動詞
4回目	第三章 能動文と受動文の交替
5回目	第四章 場所句交替
6回目	第五章 与格交替
7回目	第六章 自動詞・他動詞の交替
8回目	まとめ

◆**教科書** 丸沼『ファンダメンタル英語学演習』 中島平三 ひつじ書房 1,680円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 丸沼『ファンダメンタル英語学 改訂版』 中島平三 ひつじ書房 1,470円(税込)(送料340円)

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として、発表などの取り組みとレポートなどの課題により総合的に評価します。

◆E-Mail：

## □知的活動のための情報リテラシー

〔情報概論〕

金曜日

開講単位：2 単位 担当者：一島 力男

◆**学習目標** まず、Windows の基本操作とネットワーク上でのパソコン利用について学ぶ。その上で、WWW による情報収集、情報セキュリティと情報倫理、ワードによる情報の編集、エクセルによる情報の分析について学ぶ。

◆**授業方法** 本講座では講義と演習の両方を行う。講義ではコンピュータネットワークの仕組と歴史、情報セキュリティと情報倫理などについて学ぶ。演習では、コンピュータを知的道具として利用できるようになることを目的として様々な課題に取り組む。

※授業は、Windows-Vista、Office2007 の環境で実施する。

◆**準備学習** 教科書の Appendix 3 に書かれている内容を予習しておくこと。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	ガイダンス コンピュータで利用するデータとファイル形式
2 回目	コンピュータネットワークの仕組と歴史 情報の収集 (WWW とサーチエンジンの利用) 情報セキュリティと情報倫理
3 回目	ワード入門
4 回目	ワード応用
5 回目	授業内テスト 1
6 回目	エクセル入門
7 回目	エクセル応用
8 回目	授業内テスト

◆**教科書** 丸沼『これからの情報リテラシー』 小林貴之・谷口郁生・毒島雄二著 共立出版 2,520 円 (税込)  
(送料 390 円) ISBN978-4-320-12227-7

※同じ出版社で他著者による同名の本がありますので間違わないようにお願いします。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み (10%)、実習課題 (30%)、提出課題 (20%)、授業内テスト (40%) により総合評価する。

※授業に毎回出席することを前提に評価する。

◆**E-Mail :**

## □交通の特徴と政策

〔交通論〕

木曜日

開講単位：2 単位 担当者：菅原 淳子

◆**学習目標** われわれの日常生活や経済活動に密接なかかわりを持つ交通について、交通論の基礎を理解するとともに交通と輸送の公共性とサービス、規制政策、交通政策などの交通問題の特徴を把握し、問題を分析する視点を養うことを目的とします。また、グローバル化が進む現在において海外の交通政策の理解を深める。

◆**授業方法** 授業は、講義形式で行うが、質疑応答形式による学生の積極的な授業参加を促します。必要に応じて資料を配布し、DVD や PPT などを使用します。

◆**準備学習** 交通は社会生活において身近なシステムであり、経済の成長にも不可欠なサービスである一方で、地震や洪水などの災害により大きく影響をうけるため、新聞や経済誌を通して社会情勢を理解することを薦めます。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	オリエンテーション & 交通と運輸の基礎、交通インフラなどについて学ぶ。
2 回目	交通手段の歴史的発達、モータリゼーション、航空機産業の発達などの技術革新および経済発展における地域格差などについて学ぶ
3 回目	交通の特徴および旅客輸送、貨物輸送について学ぶ。
4 回目	交通市場の構造と産業組織。
5 回目	グローバル化による国際輸送&インターモーダル輸送について学ぶ。
6 回目	交通政策と規制緩和および政策課題について学ぶ。
7 回目	アメリカ・EU の交通政策との比較について学ぶ。
8 回目	まとめと試験。

◆**教科書** 〔当日資料配布〕 必要に応じてプリントを配布する。

◆**参考書** 〔当日資料配布〕 必要に応じてプリントを配布する。

◆**成績評価基準** 授業参加 (20%)、レポート (20%)、試験 (60%)

◆**E-Mail :**

## □学校教育制度の成立・発展と教育行政

〔教育制度論〕

金曜日

開講単位：2単位

担当者：安藤 忠

◆**学習目標** 近代国家が国民教育制度として学校教育を制度化し教育行政を実施する中で、どのような国民教育を目指したのかを考察する。さらに、現行の教育行政の仕組みと、学校制度並びに教育課程の在り方について試みる。また、教育基本法の改正により、今後の教育行政、学校教育の在り方がどのようになるのかを考えてみる。

◆**授業方法** 資料を配布し、教科書、参考書「教育六法」（三省堂）を参照しながら講義を進める。質問をしていくので、積極的に授業に参加してもらいたい。

◆**準備学習** 日本の学校教育制度の成立・発達について、特に明治以降を中心に学習しておいてほしい。また、日本国憲法の教育条項についても調べてもらいたい。

### ◆授業計画〔各170分〕

1回目	授業の進め方についてのガイダンス。配布資料により、近代国家と公教育・学校教育制度の成立・発展について講義する。
2回目	近代以降の我が国の教育体制について（1）。明治以降の教育政策と学校制度並びに教育行政の基本的在り方について。
3回目	戦後教育改革と学校教育制度。教育行政の基本的構造。
4回目	日本国憲法における教育条項並びに教育関連条項について。教育基本法の改正について。
5回目	現行学校教育の基本的構造について（1）義務教育制度、学校教育の目的・目標、教育課程。
6回目	現行学校教育の基本的構造について（2）教職員の職務等、学校経営について。
7回目	現行教育行政の基本的構造。教育行政組織。教育委員会制度。教育財政。
8回目	まとめ。最終試験

◆**教科書** 通材『教育制度論 0912』通信教育教材（教材コード000285）1,300円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『解説 教育六法』三省堂 2,730円（税込）（送料390円）

◆**成績評価基準** 受講状況、小テスト、最終試験を総合して評価する。

◆**E-Mail** :

# V 講座の申込方法

## 1 受講手続の流れ

ここでは、受講手続の流れをまとめています。まず、この流れを把握し、受講手続を行ってください。なお、受講講座の選定にあたっては、『手引』のほかに『学習要覧』を参照してください。

項目	手続内容
・『手引』入手 ・受講科目選択	・『手引』を読み、受講講座を決定する。
・受講講座 ・科目の単位修得方式決定	・受講講座・科目の単位修得方式を決定する。 各修得方法の詳しい内容は『学習要覧』の「単位修得方式」のページを参照。



スクーリング併用試験方式希望者のみ	履修登録	・未登録科目を登録する。 スクーリング併用試験方式で受講する科目で、履修登録を行っていない科目は、表紙記載の締切日までに「履修届」又は「追加科目履修届」で登録する。 【「履修届」用紙の配布は前期生は『部報』3月号，後期生は『部報』9月号に同封（1枚）にて行います。「追加科目履修届」は『手引』各種用紙にとじこまれています。】
	レポート提出	・レポートを提出する。 スクーリング併用試験方式で受講する科目でレポート未提出のものは表紙記載の締切日までに教務課必着で提出する。



受講希望の講座を申し込む	・受講を希望する講座・科目を「在学生専用サポート（Web報）」から申込み手続を行う。又は、『手引』巻末の「受講届」に記入し、教務課へ提出する。 表紙記載の締切日に注意してください。
--------------	---



スクーリング受講許可通知書の確認	・会計課から送付される「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」を受け取り次第、許可された講座を確認する。 内容に疑問があれば教務課へ問い合わせる。
許可講座の辞退 【許可講座の取消を行う場合のみ】	・受講を許可された講座（全講座・一部の講座とも）を受講しない場合、表紙記載の締切日までに辞退手続をする。詳しくは「許可講座を辞退する」のページを参照。
受講料の納入	・「受講許可通知書」の内容に疑問がなければ、表紙記載の締切日までに受講料を振り込む。
使用教材の入手	・シラバスを参照し、許可された講座の教材を入手する。



授業開始	・各スクーリング会場やホームページの新着情報で、講堂表を確認した上で、それぞれの講堂で受講する。
------	--



スクーリング結果確認	・教務課から送付される通知又は「在学生専用サポート（Web報）」で、受講した講座の成績を確認する。 ・発送日程は表紙記載。
------------	--

## 2 講座を申し込む

**平成 24 年度からの変更点**

平成 24 年度から、「受講届」(はがき)と「在学生専用サポート (Web 報)」の両方で申込みがあった場合は、「在学生専用サポート (Web 報)」の内容を有効とします。

### ① 「在学生専用サポート (Web 報)」による申込み

#### ●申込みの前に

1	申込みには、ID とパスワードが必要です。 ID = 学生証番号 初期パスワード = 自分の西暦生年月日 (半角数字 8 桁)	
2	申込みには、パソコンのメールアドレスの登録が必要です。 登録していない場合は、「在学生専用サポートページ (Web 報)」にある「個人情報の設定」で登録してから手続きをしてください。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>● 個人情報の設定</p> <p>パスワードなどの登録内容の変更をしたい方はこちら。 ※ログインが必要です。</p> </div>

#### ●申込方法

1	通信教育部ホームページ (URL : <a href="http://www.dld.nihon-u.ac.jp/index.html">http://www.dld.nihon-u.ac.jp/index.html</a> ) の「在学生専用サポート (Web 報)」をクリックしてください。																										
2	「スクーリング申し込み」でスクーリングごとに申込みができる期間が表示されていますので、申込期間の確認をしてください。 <b>申込</b> ボタンをクリックしてください。																										
<p><b>【各スクーリングの Web 報による申込期間】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>スクーリング名</th> <th colspan="4">Web 報による申込期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京 (秋期) 第 1・2 期</td> <td>2012 年 8 月 4 日 (土)</td> <td>10:00 ~</td> <td>2012 年 8 月 15 日 (水)</td> <td>24:00</td> </tr> <tr> <td>東京 (秋期) 第 3・4 期</td> <td>2012 年 9 月 7 日 (金)</td> <td>10:00 ~</td> <td>2012 年 9 月 19 日 (水)</td> <td>24:00</td> </tr> <tr> <td>地方 (秋期) 第 1・2 期</td> <td>2012 年 9 月 7 日 (金)</td> <td>10:00 ~</td> <td>2012 年 9 月 19 日 (水)</td> <td>24:00</td> </tr> <tr> <td>夜間 (秋期)</td> <td>2012 年 8 月 21 日 (火)</td> <td>10:00 ~</td> <td>2012 年 9 月 4 日 (火)</td> <td>24:00</td> </tr> </tbody> </table>			スクーリング名	Web 報による申込期間				東京 (秋期) 第 1・2 期	2012 年 8 月 4 日 (土)	10:00 ~	2012 年 8 月 15 日 (水)	24:00	東京 (秋期) 第 3・4 期	2012 年 9 月 7 日 (金)	10:00 ~	2012 年 9 月 19 日 (水)	24:00	地方 (秋期) 第 1・2 期	2012 年 9 月 7 日 (金)	10:00 ~	2012 年 9 月 19 日 (水)	24:00	夜間 (秋期)	2012 年 8 月 21 日 (火)	10:00 ~	2012 年 9 月 4 日 (火)	24:00
スクーリング名	Web 報による申込期間																										
東京 (秋期) 第 1・2 期	2012 年 8 月 4 日 (土)	10:00 ~	2012 年 8 月 15 日 (水)	24:00																							
東京 (秋期) 第 3・4 期	2012 年 9 月 7 日 (金)	10:00 ~	2012 年 9 月 19 日 (水)	24:00																							
地方 (秋期) 第 1・2 期	2012 年 9 月 7 日 (金)	10:00 ~	2012 年 9 月 19 日 (水)	24:00																							
夜間 (秋期)	2012 年 8 月 21 日 (火)	10:00 ~	2012 年 9 月 4 日 (火)	24:00																							
3	申込みの流れの説明が表示されますので、手順・注意事項を確認してから、画面下の <b>次へすすむ</b> ボタンをクリックしてください。	<p><b>【画面下】</b></p> <p>下の画面コピーを必ず保存しておいてください。申込</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 150px;"> <p>次へすすむ</p> </div>																									

**【ログインしていない場合】**

ログインID・パスワードを入力する画面が表示されますので、入力してください（すでにログイン済みの場合は表示されません）。

こちらは、ログインが必要なページです。  
ID、パスワードを入力してください。

ログインID:   
※学生証番号を半角数字で入力

パスワード:   
※初期パスワードに続いて

パスワードを忘れた場合はこちら

4 申込みを受け付けているスクーリングが表示されますので、**申込** ボタンをクリックし、後は画面の指示に従って、手を完了してください。

**受付中のスクーリング**

希望のスクーリング・開催地を選択してください。  
申し込み内容の確認、変更・削除する場合は、確認ボタンを押してください。

年度	コード	スクーリング種別	開催地	操作
2012	04	夜間（秋期）スクーリング	東京	<b>申込</b>

●**受付完了**

申込受付が完了すると、登録されているパソコンのメールアドレスに受付メールが配信されます。配信されない場合は、申込確認画面で確認してください。

●**申込確認**

申込期間に限り、「在学生専用サポート（Web 報）」で確認することができます。

1	申込方法の1～3の手順で、受付中のスクーリングの画面まで進んでください。
2	申込みをしたスクーリングの <b>確認</b> ボタンをクリックして、内容を確認してください。

**受付中のスクーリング**

希望のスクーリング・開催地を選択してください。  
申し込み内容の確認、変更・削除する場合は、確認ボタンを押してください。

年度	コード	スクーリング種別	開催地	操作
2012	62	夜間（秋期）スクーリング	東京	<b>確認</b>

●**申込内容の変更・取りやめ**

申込期間に限り、「在学生専用サポート（Web 報）」で変更・取りやめをすることができます。

<p>申込内容を変更する場合には、いったん申込内容を削除する必要があります。 <b>変更する</b> ボタンをクリックして、内容を削除してから、再度申込みを行ってください。</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>スクーリング名</th> <th>開催地</th> <th>コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012</td> <td>夜間（秋期）スクーリング</td> <td>東京</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>講座</th> <th>充当科目</th> <th>併用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>*****</td> <td>*****</td> <td>**</td> </tr> </tbody> </table> <p>確認を終了して、在学生専用サポートのトップ画面に戻る <input type="button" value="確認終了"/></p> <p>申し込み内容を変更するので、一旦全て削除して、申し込み画面のトップに戻る <input type="button" value="変更する"/></p>	年度	スクーリング名	開催地	コード	2012	夜間（秋期）スクーリング	東京	13	講座	充当科目	併用	*****	*****	**
年度	スクーリング名	開催地	コード												
2012	夜間（秋期）スクーリング	東京	13												
講座	充当科目	併用													
*****	*****	**													

注意）申込期限の経過したスクーリングは、受付できません。

② 「受講届」による申込み

「受講届」による申込みは、以下の要領で本誌巻末の「受講届」を作成し、教務課に提出してください。

(1) 記入上の注意

(ア) 開催地コード

開催地のコード番号です。

(イ) 講座コード

開講講座のコード番号です。記入にあたっては、「開講講座表」の「講座コード」欄を参照してください。

(ウ) 講座名

開講される講座の名称です。この講座名を「開講講座表」を参照の上、記入してください。間違えて「充当科目名」を記入しないよう注意してください。

(エ) 充当科目コード

開講講座の単位修得により充当できる科目のコード番号です。記入にあたっては、「開講講座表」の「科目コード」欄、及び後掲の「(2) 注意事項」を参照してください。

(オ) 受講希望方式

スクーリング併用試験方式による受講希望の有無を意思表示する欄です。スクーリング併用試験方式による受講を希望する場合についてのみ、次のとおり講座ごとに記入してください。

履修方法	記入方法
スクーリング併用試験方式を希望する	「併用」と記入
スクーリング併用試験方式を希望しない	無記入（空欄のまま）

(カ) 学生証番号・氏名・電話番号

電話番号は記載事項を確認する場合に使用します。確実に連絡のとれる電話番号を記載してください（緊急時電話番号に優先的に連絡しますので、あらかじめご了承ください）。

(2) 注意事項（「総合科目」、「英語」などの外国語科目及び「各演習科目」など）

例えば、「英語」の講座は、「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「英語Ⅲ」及び「英語Ⅳ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語Ⅰ～Ⅳ」のどの科目に充当させるかは、各自の履修状況・履修計画によって異なります。したがって、英語をスクーリングで受講する際には、「受講届」に記載する充当科目コードによって「英語Ⅰ～Ⅳ」のうちどの科目で受講するのか、各自が大学に申しなければなりません。

「受講届」では2桁の講座コードと4桁の充当科目コードの計6桁のコードによって、受講講座（科目）を登録します。コードは「開講講座表」の「講座コード」欄、「科目コード」欄に記載されています。

「英語」の場合、「開講講座表」の「科目コード」欄に4つのコードが記載されていますが、各自の履修計画に合致する科目（「英語Ⅰ～Ⅳ」のいずれか）のコードを、1つ選択してください。

平成24年 月 日作成

平成24年度東京スクーリング(秋期) 受講届 (84)  
第1・2期 東京用

期	開催地 コード	講座 コード	講座名	充当科目コード	受講希望 方式
0	0	0			
	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
0	0	0			

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に「併用」と明記してください。↑  
なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生証番号	
フリガナ	
氏名	(カ)
自宅電話番号	
緊急時電話番号	

※提出締切日 平成24年8月15日(水)【締切日までの消印有効】  
※本票は東京スクーリング(秋期)第1・2期用の受講届です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合、無効となります。  
※書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください。  
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

講座の  
選定の  
第1期京  
第2期京  
第3期京  
第4期京  
新1期湯  
第1期阪  
第2期台  
第3期島  
第2期垣  
夜間  
火曜日  
水曜日  
木曜日  
金曜日  
講座の  
申込方法  
申込講座の  
許可等  
受講料の  
納入  
受講準備  
受講及び  
試験  
受講期間中の  
学生生活  
各種用紙  
付録

《記入例》(講座「英語 C」において「英語Ⅲ」を選択した場合)

講座 コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目	
			科 目 コード	科 目 名
15	英 語 B	〇〇 〇〇	0041	英 語 I
			0042	英 語 II
			0043	英 語 III
			0044	英 語 IV
16	英 語 C	〇〇 〇〇	0041	英 語 I
			0042	英 語 II
			0043	英 語 III
			0044	英 語 IV

(2)

(1)

(4)

(3)

- (1) 希望する講座として「英語 C」を選択。
- (2) 「英語 C」を選択したことによって講座コードは「16」となる。
- (3) その講座で充当する科目として「英語Ⅲ」を選択。
- (4) 「英語Ⅲ」を選択したことによって充当科目コードは「0043」となる。
- (5) 「受講届」の記入は、講座コードに「16」、充当科目コードに「0043」と記入します。また講座名に「英語 C」と記入します。

※「・・・演習」という講座も同様で、例えば「英語学演習」の場合、「英語学演習Ⅰ」、「英語学演習Ⅱ」及び「英語学演習Ⅲ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語学演習Ⅰ～Ⅲ」のどの科目に充当させるかを「受講届」に記入する充当科目コードによって各自が大学に申告してください。

### 記入上の注意事項

- (1) 黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
- (2) 「受講届」提出締切後の追加、変更はできません。
- (3) 記入誤り、記入漏れによる追加変更は一切いたしません。
- (4) 次の場合、大学の判断により事務的な処理にて講座の決定を行いますので、希望講座を受講できない可能性があります。
  - ・乱雑な記入
  - ・記入誤り、記入漏れ
  - ・記入した講座コード、講座名、充当科目コードの不一致

### (3) 「受講届」を提出する(提出締切日は表紙を参照)

「受講届」の記入が終わったら、「受講届」を教務課に提出してください。提出方法は以下の2通りです。

#### ア 教務課窓口へ直接提出

教務課カウンターに提出用ポストを設置しますので、そちらに投函してください。【提出は事務取扱時間内】

#### イ 郵送で提出する

「受講届」に切手を貼付し、郵送してください。【提出締切日までの消印有効】

### 郵送提出についての注意事項

天災や郵便の遅延・未着そのほかの事故については、いかなる配慮も行いません。「受講届」が教務課に届かなかった場合、受講ができなくなりますので、特定記録郵便・簡易書留・書留を強くお勧めします。

特定記録郵便の場合、大学での受領記録が残りませんので、「受講許可通知書」が届くまで、郵送した際の受領証を必ず保管してください。紛失の場合、郵便追跡確認ができなくなります。

また、レポート等、他の書類と一緒に送付するとその間にはさまってしまい、事故の原因になります。「受講届」は単体で送付してください。

### 3 受講講座の変更・追加

#### ① 受講講座変更届の作成

受講講座の変更・追加をする場合は、市販の便箋等を使用し、以下の記入例を参考に「変更届」を作成してください。

※変更・追加のために、複数の「受講届」用紙を使用した場合や他のスクーリングの「受講届」を使用した場合は、正しい申込みが判別不能となり、申込みが「無効」となりますので、決して使用しないでください。

#### ② 記入事項

変更・追加する事項の記入を行うほかに変更前の申込講座の「スクーリング名称」、「開催期」、「講座コード」、「講座名」、「充当科目コード」及び「受講希望方式」の併用申込有無を明記してください。また、自己の所属学部・学科（専攻）・学生証番号・氏名も忘れずに記入してください。

#### ③ 提出先・提出方法

「受講届」提出と同様です。

#### ④ 提出締切

「受講届」提出の締切日と同一です。別途の日程はありません。

※郵送の場合は受講届の提出と同様に提出締切日までの消印有効です。

《記入例》

〈市販の便箋等〉

#### ①東京スクーリング（秋期）第1・2期の場合

平成〇年〇月〇日

日本大学通信教育部教務課長 殿

平成 24 年度東京スクーリング（秋期）受講講座変更届

標記のことについて、既に「受講届」にて申し込んだ東京スクーリング（秋期）受講講座を下記のとおり変更したく、本書面をもってお願いいたします。

記

(当初の受講講座)

開催地 コード	講座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
1 期	79	A1 文学	0017	併用
2 期	79	B2 英語 B	0041	—

(変更後の受講講座)

開催地 コード	講座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
1 期	79	A2 美術史	0019	併用
2 期	79	BC 英語 C	0042	併用

上記のとおり相違ありません。

文理学部史学専攻 学生証番号：24123999  
氏 名：日大 太郎

#### ②夜間スクーリング（秋期）の場合

平成〇年〇月〇日

日本大学通信教育部教務課長 殿

平成 24 年度夜間スクーリング（秋期）受講講座変更届

標記のことについて、既に「受講届」にて申し込んだ夜間スクーリング（秋期）受講講座を下記のとおり変更したく、本書面をもってお願いいたします。

記

(当初の受講講座)

曜日	講座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
水	C2	行政学	0221	併用
金	E1	英語 L	0041	—

(変更後の受講講座)

曜日	講座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
水	C1	英語 J	0043	併用
木	D1	政治学 B	0023	併用

上記のとおり相違ありません。

法学部法律学科 学生証番号：11123999  
氏 名：日大 太郎

# VI 申込講座の許可と不許可

## 1 受講許可通知書を確認する

申込内容に基づき大学が受講資格審査を行い、その結果を「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」により通知します。

なお、「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」の発送は、下記の日程を予定しています（発送完了をもって「在学生専用サポート（Web 報）」にも掲載します）。発送予定日から5日を経過しても通知が届かない場合は、至急、会計課（電話 03-5275-8925）に連絡してください。

スクーリング名		在学生	24年度新入生（10月生）
東京（秋期）	第1・2期	9月11日（火）	9月26日（水）
	第3・4期	10月11日（木）	10月31日（水）
地方（秋期）	第1・2期		10月19日（金）
夜間（秋期）		9月25日（火）	10月9日（火）

「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」を受領したら、以下の要領で許可内容を必ず確認してください。

### ① 充当科目コードの確認

必ず充当科目コード・単位を確認してください。

「充当科目コード」及び「開講単位数」欄に記載された内容が、申込み内容と同一であることを確認してください。

「英語」や「演習」などのように「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ…」の区別のあるものや、科目の名称が類似している科目がありますので、十分注意してください。

スクーリング併用試験方式で申込みをした科目であっても、単位数はスクーリング開講単位が記載されています。

### ② 講座コード・講座名・時間割の確認

必ず講座コード・講座名・時間割を確認してください。

「講座コード」欄に記載された内容が、申込み内容と同一であることを確認してください。受講申込者数により講座が分割されている場合があります。

### ③ スクーリング併用試験方式の確認

併用試験の許可・不許可について下表のとおり記載されていますので確認してください。なお、併用試験の申込みがなされなかった科目についても不許可の表示となっています。

「併用手続」欄表示	許可・不許可	備考
○	許可	
—	不許可	スクーリングの受講は可能です

※ 受講許可後にスクーリング併用試験の申込みをすることはできません。

## 2 講座振り分け及び受講不許可について

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者が定員を超えた場合、以下の①から③のいずれかで対応させていただきます。

- ① **超過した人数分の学生を他講師担当の同一科目講座へ振り分ける**
- ② **新たに他講師担当の同一科目講座を増設し、超過した人数分の学生をその講座へ振り分ける**  
※①及び②の場合、振り分けられた講座を受講することになります。担当講師、授業内容は振り分けられた講座の内容に変更されますのでご注意ください。
- ③ **超過した人数分の学生を受講不許可にする**  
※希望した講座を受講できないこととなります。また、新たに代替りの講座を申し込むこともできません。あらかじめご了承ください。

振り分けられた講座を受講を辞退する場合には、「3 許可講座を辞退する」を参照し、辞退手続を行ってください。なお、①及び②についても受講辞退後、新たに代替りの講座を申し込むことはできません。あらかじめご了承ください。

## 3 許可講座を辞退する

この手続は、「スクーリング受講許可通知書」を受け取った後、やむを得ない理由等により受講許可講座の全部又は一部の受講ができなくなった場合、その講座の辞退を行う手続です。

**ただし、この辞退手続はスクーリング受講料等納入前であることが条件となります。スクーリング受講料等納入後に受講辞退の意思表示があったとしても受講料等は一切返還しません。**

講座の辞退を行う場合には以下により手続を行ってください。

### ① 手続書類

【すべての講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されているすべての講座を辞退する場合、以下の(1)及び(2)を同封の上、教務課試験係まで提出してください。

【一部の講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されている講座の一部を辞退する場合、以下の(1)、(2)及び(3)を同封の上、教務課(試験係)まで提出してください。

この場合、受講希望の許可講座のみ記載された「スクーリング受講許可通知書」等を大学から再送付します。

- (1) 「受講申込辞退願」【各種用紙】
- (2) 受講許可通知時送付書類(2連用紙、次の(A)及び(B)の書類)
  - (A) スクーリング受講許可通知書兼領収書
  - (B) スクーリング受講料等振込依頼書
- (3) 350円分郵便切手(大学からの再送付時の速達郵便料)を貼付した、長形3号(A4判三つ折の用紙が入る大きさ)の返信用封筒(自己の郵便番号、住所及び氏名を明記)

② 手続期限 いかなる場合でも期限後は手続できません。

スクーリング名		受講申込辞退の手続期限
東京（秋期）	第1・2期	9月26日（水）
	第3・4期	10月31日（水）
地方（秋期）	第1・2期	10月19日（金）
夜間（秋期）		10月9日（火）

《事務取扱時間内必着》

③ 提出先 **教務課試験係**

事務時間内であれば窓口での提出もできます。

※ この手続は他の講座への変更・追加申込みではありませんので注意してください。

※ 辞退手続は1回しかできません。



# VII 受講料の納入

申込講座の辞退がない場合、受講料等を期限までに納入してください。

## 1 受講料

スクーリング名		受講料
東京（秋期）	第1・2期	1講座 10,000円×受講講座数
	第3・4期	
地方（秋期）	第1・2期	1講座 13,000円×受講講座数
夜間（秋期）		1講座 10,000円×受講講座数

「情報概論」のみ受講料の他にコンピュータ等実習料 3,000 円の納入が必要となります。（受講料と共に納入してください）。

## 2 納入期限

スクーリング名		納入期限
東京（秋期）	第1・2期	10月 3日（水）
	第3・4期	11月 7日（水）
地方（秋期）	第1・2期	10月26日（金）
夜間（秋期）		10月16日（火）

銀行窓口 ※当日取扱時間まで

## 3 納入方法

必ず大学から送付される「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」を使用し銀行窓口から振り込んでください。「(A) スクーリング受講許可通知書兼領収書」と「(B) スクーリング受講料等振込依頼書」は、切り離さずに銀行窓口へ持参してください。

### 注 意 事 項

#### ① 納入に際しての注意事項

- (1) 銀行窓口のみの取扱いとなります。会計課窓口及び郵送での納入はできません。
- (2) 自動振込機（ATM）及びネットバンキングからの納入は受け付けません。銀行係員が勧めでも使用しないでください。
- (3) 「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」に記載された事項を訂正したものは受け付けません。
- (4) 三井住友銀行本・支店窓口からの振込手数料は、無料となります。

#### ② その他の注意事項

- (1) 発送予定日から5日経過しても「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」が届かない場合は、至急会計課に連絡してください。また、期日までに納入できない事情が発生した場合は、至急救務課に連絡してください。
- (2) 「(A) スクーリング受講許可通知書兼領収書（銀行領収印の押印されているもの）」は、受講時、試験時、通学定期券購入を行う際、学生証とともに必要となります。受講期間中は常に携帯してください。
- (3) 受講料等を納入した後に、受講申込辞退の意思表示があったとしても、受講料等の返還は行いません。



## 1 使用教材の購入

スクーリングは集中講義形式の授業ですので予習なしでの受講は学習効果が期待できません。受講許可通知書を受け取った後、本誌のシラバス（教科書、参考書）で使用教材が、『通信教育教材』か『市販教材（市販本）』かを確認の上、以下の要領で教材を購入してください（教科書等の価格・送料はシラバスに記載されています）。

教材購入方法の見分け方は、後掲の「③教材購入方法の見分け方」を参照してください。

### 注 意 事 項

「指定配本」、「履修届」及び「追加科目履修届」による配本を受け、所持している『通信教育教材』であっても、教材改訂によりシラバスに記載されている「教科書」や「参考書」と異なる場合がありますので、科目名のみによらず、シラバスに掲載されている「教材コード」と所持する『通信教育教材』の教材コードとを照合し、不一致の場合は、教材を購入してください。

なお、教材購入後の変更・取消及び費用の返還はできませんので注意してください。

#### ① 使用教材が『通信教育教材』の場合

**通材**印が付されている教材は、本誌「各種用紙」の「教材購入願」を使用し購入してください。既に今回の使用教材を入手している場合は、改めて「教材購入願」によって購入する必要はありません。教材の送付先は、すべて大学に登録されている各自の住所への発送となります。教材が手元に届くまでは手続完了後、約1週間を要しますので、「受講許可通知書」を確認した後、速やかに手続を行ってください。

なお、『通信教育教材』について不明な点は、研究事務課（電話 03-5275-8890）に問い合わせください。

#### ② 使用教材が『市販教材（市販本）』の場合

『市販教材（市販本）』は、一般書店で購入してください。住居地周辺の書店で購入できない場合は、

**丸沼**印のついている本については、丸沼書店で購入できます。

（書店名）（株）丸沼書店

（所在地）〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-8-12

（電 話）03-3261-4540

（FAX）03-3261-0118

（営業時間）9：00～20：00（日曜日は休み）

（購入方法）直接店頭（141ページを参照）で購入のほか以下（1）～（3）の方法で通信販売も可能です。

（1）代金引換払（手数料250円が別途かかります）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上、上記あてに郵送又はFAXをしてください。

（2）郵便為替（前納）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して上記あてに郵送してください。

（3）現金書留（前納）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額を同封して上記あてに郵送してください。

不明な点は、丸沼書店に直接問い合わせてください。

『市販教材（市販本）』の価格・送料は『手引』作成時の金額です。改訂等により金額が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。



## 2 「休暇依頼状（勸奨状）」と「出席証明書」の発行

### ① 休暇依頼状（勸奨状）

休暇依頼状は、スクーリングに出席するために勤務を休む必要がある場合に、大学から勤務先に対して発行するものです。日本大学通信教育部長名でスクーリングの開講期間等を明記した「休暇依頼状」と、文部科学省発行で通信教育の主旨等を記載した「勸奨状」の2通を発行します。なお、発行はスクーリングの受講許可後となります。

休暇依頼状（勸奨状）希望者は、送付先を明記した返信用封筒（定形・80円切手貼付）を添えて、本誌「各種用紙」の「休暇依頼状（勸奨状）申込書」により庶務課あてに申し込んでください。

### ② 出席証明書

勤務先にスクーリングに出席したことを証明する書類が必要な場合には、大学として「スクーリング出席証明書」を発行します。「在学生専用サポート（Web報）」の「各種手続用紙（様式）」からのダウンロード又は『部報』（4月号又は10月号）巻末の「証明書交付願」を使用し、教務課あてに申し込んでください。「出席証明書」の発行は、講義日程が終了した後となります。窓口で申し込む場合は、返信用封筒（定型・80円切手貼付）を添えてください。郵送での申し込みは、約10日間の日数を要します（手数料は1通につき300円）。

## 3 通学定期券の購入

通学定期券は、正科生がスクーリング受講を目的として通学する場合に限り購入できます。通学定期券購入の手続き等は、以下のとおりです。なお、平成24年4月1日より手続き等が変更になりました。

### ① 学生証裏面学籍シールの記入

- (1) 「学生証番号」、「氏名」及び「現住所」を黒のボールペンで記入してください。
- (2) 「通学区間」欄に対象区間及び経由（乗り換え駅）を記入してください。また、定期券が2枚に分かれる場合は2行に分けて記入してください。

### ② 購入手続

- (1) 学生証及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書（銀行領収印の押印されているものに限る）」持参で事務取扱時間内に学生課窓口に来校し、「後掲③の所定の用紙」に記入して「在籍確認」印の押印を受けてください。
- (2) 通学定期券取扱い駅の窓口にて定期券購入用紙に必要事項を記入し、押印済の学生証を提示することで通学定期券が購入できます。

### ③ 学生課窓口で記入する所定用紙

- (1) 通学定期乗車券発行控（全員必要）
- (2) 滞在先届（スクーリング期間中に現住所以外から通学する場合に限り必要）
- (3) 通学証明書（都営地下鉄、都電及び各路線バス等を利用する場合に必要）

※スクーリング当日は窓口が大変混雑しますので、(1)及び(2)の用紙は本誌「各種用紙」から切り取り、事前に必要事項を記入の上、持参してください。

④ 対象区間

自宅（又は滞在先）の最寄り駅から以下「通信教育部最寄り駅」までの最短経路を対象とします。

【通信教育部最寄り駅】

鉄道会社	最寄り駅
JR東日本	水道橋駅
都営地下鉄	水道橋駅、神保町駅
東京メトロ	神保町駅、後楽園駅

※最短経路とは所要の時間が最短、交通費が最安及び乗換が最少である等の合理的な経路のことをいいます。

※途中経路や迂回経路は一切認められません。

⑤ 禁止事項

通学定期券を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると、鉄道会社等の営業規則に基づき定期運賃の数倍の罰則金等が科せられます。また、大学自体も通学定期券発行の指定から外され、他の学生に多大な迷惑をかけることになります。

不正使用は絶対に行わないでください。

【不正使用例】

① 現住所及び通学区間を偽ること	③ 記名人以外が使用すること
② 他人に譲渡・貸与すること	④ その他、不正に使用すること

⑥ その他注意事項

- (1) 通学区間が変更となった場合は、学生課に届け出てください。
- (2) 年度内に「通学定期乗車券発行控」欄が不足となった場合は、学生課に申し出てください。
- (3) 「在籍確認」印は、年度内に限り有効です。

4 「学割証」の発行（長距離区間乗車時の学生割引制度）

① 申込方法

本誌「各種用紙」の「学割証交付願」にて学生課へ郵送又は窓口で申請してください。

※郵送の場合は、80円切手を貼付した宛名明記の返信用封筒が必要です。

② 発行対象条件（全項目該当が条件）

- (1) 正科生であること。
- (2) スクーリングに出席することが目的であること。
- (3) JR各社の鉄道又はバスを使用すること。  
JR以外の会社における学割証の適応の可否は、当該会社に各自で問い合わせてください。
- (4) 乗車距離が片道100km以上であること。

③ 割引額

普通乗車券運賃の2割（特急券や指定席は割引対象外）

④ 乗車日（有効期間）

乗車日は当該行事初日の10日前から最終日の5日後までの間に限り選択することができます。

⑤ 発行枚数

原則として1枚です（1枚で往復が購入できます）。

ただし、毎日通う場合等は、往復乗車券購入枚数分の「学割証」を発行します。

また、往復乗車券の有効期間は以下のとおりです。

有効期間を超える場合には、片道乗車券を2枚購入することになり、「学割証」も2枚必要です。

【往復切符有効期間】

片道の距離	200kmまで	400kmまで	600kmまで	800kmまで	1000kmまで
有効期間	4日間	6日間	8日間	10日間	12日間

⑥ 発行開始日

スクーリング名		発行開始日
東京（秋期）	第1期	9月26日（水）
	第2期	10月5日（金）
	第3期	10月31日（水）
	第4期	
地方（秋期）	第1期（新潟・大阪）	10月19日（金）
	第2期（仙台・三島・大垣）	10月31日（水）
夜間（秋期）		① 10月9日（火）※
		② 11月14日（水）※

※学割発行後の有効期間は1か月ですので、夜間スクーリングでの「学割証」発行開始日を、2回に分けています。夜間スクーリング全期間を通して毎週通学する必要があり、「学割証」の発行を希望する場合は、事前に学生課にご相談ください。

⑦ 発行所要期間

受付開始日以降で、「学割証交付願」を受け付けてから2日後に発行します（即日発行はできません）。郵送の場合も同様で、受付日の2日後にポストに投函しますので、郵送に要する日数を考慮して申請してください。

※急ぎの場合であっても、発行所要時間を短縮することはできませんので、郵送で申請する場合は、速達郵便にて申請し、返信用封筒には速達郵便料金350円分の切手を貼付してください。

⑧ 使用方法

JR各駅の窓口にて「学割証」と「学生証」を提示することで「学生割引乗車券」を購入することができます。

⑨ 購入日

乗車券が購入できるのは、原則として乗車当日であり、事前の購入はできません。新幹線等の座席を事前に確保したい場合は、特急券や指定席券のみを事前に購入し、乗車券は乗車当日に購入するのが良いでしょう。

## ⑩ 禁止事項

「学割証」を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると、「学割証」の発行が停止されるだけでなく、鉄道会社等の営業規則に基づき使用区間普通運賃の数倍の追徴金が課せられます。また、大学に対しても割引特典取り消し等の処分がなされるため、他の学生に多大な迷惑をかけることとなります。不正使用は絶対に行わないでください。

なお、「学割証」を使用しなかった場合は、必ず学生課まで返却してください。

## 【不正使用一覧】

① 記載事項を改変すること	④ 購入した乗車券を他人に譲渡すること
② 記名人以外が使用すること	⑤ 鉄道外車等の規則に違反して使用すること
③ 有効期間外に使用すること	⑥ その他、不正に使用すること

# Ⅸ 受講及び試験

## 1 講座の受講

- ① スクーリングは出席が重視されます。遅刻、欠席のないように準備してください。
- ② スクーリング受講の際は「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書」（銀行領収印の押印されているもの）を携帯してください。

## 2 試験の受験

試験は最終日に実施されます。特に大学が指定する科目や担当講師から特別の指示のあった科目の試験は、教室・時間を別に定めて実施します。試験の実施に関する指示は掲示、又は授業中に告知します。なお、スクーリング試験を受験できなかったり、不合格になった場合でも、追・再試験は実施しません。その他注意事項を次に挙げます。参照してください。

### 「スクーリング試験」受験上の注意

- 1 「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書」（銀行領収印の押印されているもの）を机上通路側の試験監督者が見やすいところに置くこと。受講手続及び受講料納入がない場合、受験できない。
- 2 「学生証」を忘れた場合又は未更新の場合は、事前に教務課（講師室）に申し出て指示を受けること。
- 3 携帯電話等は一切使用を禁止する。試験場内では電源を切ること。また、時計・電卓としての使用も禁止する。
- 4 持ち込みを許可されたもの以外は机の上に置かないこと。
- 5 解答用紙は、1人1枚とし、再交付はしない。
- 6 解答用紙の下段、太線枠内※印の事項については、必ずペン又はボールペンで記入すること。当該事項について記載がない場合又は誤記等は採点の対象にならない場合がある。
- 7 試験開始後20分以上遅刻した者は受験することができない。
- 8 途中退室は、試験監督者の指示がある場合に限り、試験開始30分後から認める。解答用紙を試験監督者に提出して退室すること。なお、用紙の持ち帰りは一切認めない。
- 9 試験場では、試験監督者の指示に従うこと。
- 10 不正行為（不正とみなされる行為含む）は絶対行わないこと。不正行為を行った場合は、学則により処分（停学・退学等）される。

※ 試験中の参照物等の貸し借りは不正行為とみなす。

### 3 スクーリング結果の確認

スクーリングの結果は、平成24年度授業料及びスクーリング受講料を納入した学生に教務課から郵送で通知します。また、「在学生専用サポート（Web報）」でもお知らせします。掲載の開始はホームページの新着情報に掲載します。

電話・郵便による問い合わせには一切応じることができません。また、「スクーリング結果通知書」の再発行はいたしません。天災による郵便の遅延・未着や、その他の事故に対していかなる配慮も行いませんので、「スクーリング結果通知書」を紛失した場合などは「在学生専用サポート（Web報）」で確認、又は「単位照合票」の交付を受け、確認してください。

スクーリング名		結果発送時期
東京（秋期）	第1・2期	11月下旬
	第3・4期	12月下旬
地方（秋期）	第1・2期	
夜間（秋期）		1月下旬

#### ① 結果の表示

結果は、「合格」、「不合格」又は「未受講」で発表します。

※受講許可のない講座を受験した場合には「無効」とし、単位は修得できません。

#### ② 単位数

結果が「合格」の場合、開講単位（1単位又は2単位）のスクーリング単位を修得したことになります。「講座内容（シラバス）」に記載されている単位数が、それぞれの科目（講座）のスクーリング単位数です。

スクーリング併用試験方式で受講が許可されている場合、スクーリングの合格及び提出されたりレポートが全て合格した時点で科目の所定単位の修得が認められますが、スクーリング単位はあくまで「講座内容（シラバス）」に記載された単位数での修得となります。そのため「スクーリング結果通知書」には併用試験方式による受講であっても、単位数欄は、所定単位ではなく、スクーリング単位が記載されます。

# X 受講期間中の学生生活

## 1 受講にあたっての諸注意

### ① 学生証の携帯

「学生証」は学生としての身分を証明するものであり、常に携帯している必要があります。また、スクーリングの受講、「通学定期券」購入等の際にも必要となります。

### ② 健康保険証の携帯

スクーリング受講中は、万一の病気や事故に備えて、「健康保険証」（又は「保険証」に代わる「資格証明書」）を必ず携帯してください。

### ③ 掲示板の閲覧

スクーリング期間中は、実施校舎の掲示板に重要な事項について掲示します。授業、卒業論文指導の日程、各種行事等についての変更、注意事項等を伝達する場合は、スクーリング実施校舎に掲示します。来校の際は必ず確認してください。

### ④ 貴重品等の管理及び紛失に関する注意

衣類、カバン、学生証、教材及び貴重品等各自の所持品を身辺から手放さないよう注意してください。大学の施設内であっても、校舎内には学外者の往来も多数あり、係員の監視が十分に行き届かない場合があります。盗難や紛失には十分注意してください。

なお、盗難や紛失があった場合には、速やかに学生課まで申し出てください。

### ⑤ 紛失及び落とし物の拾得

校舎内で所持品を紛失したり、他人の落とし物を拾得した場合は、速やかに学生課まで届け出てください。届けられた物品は学生課で保管します。

### ⑥ 自転車・オートバイ等の車両による通学の禁止

スクーリング実施校舎周辺は、駐車・駐輪できる場所がありません。また、無断で駐車・駐輪すると違反になるばかりでなく、近隣の方の迷惑になるので、公共の交通機関を利用してください。なお、自転車による通学も禁止です。

### ⑦ その他の注意事項

- (1) 授業中の教室の出入り及び授業中の廊下の往来は静粛にすること。
- (2) 所定以外の場所には立ち入らないこと。
- (3) 所定場所以外での喫煙（教室内喫煙、歩行喫煙及び吸い殻の投げ捨て等）は禁止。
- (4) 授業中及び試験中は携帯電話等の電源を必ず切ること。なお、試験中は時計としても使用不可。
- (5) 体調が悪い場合は、保健室（開室時間や場所は掲示板で確認）へ申し出ること。

## 2 スクーリング期間中の滞在先届

スクーリングを受講するためにホテル等の宿泊施設や知人宅等に滞在する場合は、本誌「各種用紙」の「滞在先届」又は学生課窓口に設置してある「滞在先届」を記入し、受講初日までに学生課に提出してください。

- ※ 不測の事故発生時の対応に必要なため、必ず提出してください。
- ※ 郵送では受け付けしません。
- ※ 通学定期券購入手続の際にも必要です。

## 3 「千代田区生活環境条例」について

千代田区では、歩きタバコや吸いガラ・空き缶などのポイ捨てを禁止する「生活環境条例」が施行されています。

JR 水道橋駅及び通信教育部校舎周辺は、「路上禁煙地区」及び「環境美化地区」に指定されています。スクーリング受講生は、条例を遵守してください。

## 4 緊急時の避難行動の指針について

東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、学事日程に従いスクーリングを開講しておりますが、授業中に起きる不測の事態に備え、身の安全が確保できるよう、以下のとおり対応についての行動方針を示しますので、熟読の上、ご理解ご協力をお願いいたします。

### ① 学生の服装について

突発的な災害に備え、学生は普段から身を守る服装に心掛ける。

※例えば、帽子、長袖、安全な靴、タオルやマスク、学生証（身分証明書）の携行など。また、日頃から自分で準備しておくの良い物（懐中電灯、自宅までの帰宅経路の地図、携帯ラジオ等）を携行していることが望ましい。

### ② 避難について

#### (1) 地震発生時

ア 地震が発生し、教室内で強い揺れを感じた場合は、机の下に隠れ、身を守る姿勢を取る。

イ 教室外の場合は、その場で、頭を保護し、揺れに備えて身構える。釣り下がっている照明・機器等の下からは退避する。

#### (2) 避難時

ア 強い揺れが収まった場合、担当教員の指示に従い非常口などからあわてず整然とすみやかに避難場所に避難する。

イ 救護を必要とする者がいる場合、状況により救護活動を行う。

ウ 緊急一斉放送が入った場合にはその指示に従う。

※緊急放送例：「揺れが収まりました。身の回りの安全を確認し落ち着いて避難してください。」

—あわてて出口、階段に殺到しないように心掛けること。—

### (3) 避難場所

- ア 避難場所では、担当教員又は職員が学生の安否の確認を行うので、確認しやすい安全な場所で待機をしていること。
- イ 避難場所は安全な場所を前提に「通信 1 号館学生ホール」や「西神田公園」とし、必要に応じて千代田区指定の避難所へ移動する。

### (4) あわてて帰宅をしない

強い地震の後には大きな余震が予測されるため、周囲の状況（何が起きたのか）、被害情報、余震情報、交通機関に運行状況等により判断し、帰宅が困難な場合は避難場所の通信 1 号館学生ホールで待機する。状況によっては一晩待つこともあり得る。また、必要に応じて千代田区指定の帰宅困難者支援場所に移動する。

- ・教材購入用紙（丸沼書店用）
- ・教材購入願（通信教育教材購入用）
- ・追加科目履修届
- ・通学定期乗車券発行控
- ・学割証交付願
- ・滞在先届
- ・休暇依頼状（勸奨状）申込書
- ・＜受講申込辞退願＞
  - ・東京スクーリング（秋期） 第1・2期
  - ・東京スクーリング（秋期） 第3・4期
  - ・地方スクーリング（秋期） 第1・2期
  - ・夜間スクーリング（秋期）

## 「為替」送付時の注意事項

「証明書交付願」「追加科目履修届」「教材購入願」等の各種手続において、手数料等を郵送にて「定額小為替証書」又は「普通為替証書」で納入する場合には、以下のことに注意してください。

なお、「定額小為替証書」又は「普通為替証書」をゆうちょ銀行又は郵便局窓口で購入する際は、手数料がかかります（詳細は郵便局窓口でご確認ください）。

**注意事項①**  
「証書」と「払渡票」は切り離さないでください。

**見本表**

01234-567890		定額小為替証書		定額小為替払渡票	
指定受取人 おなまえ		300円		300円	
おとこ		発行日付印		発行日付印	

注意事項② これらの欄には何も記入しないでください。

注意事項③ 為替の有効期間は発行日から6か月以内ですが、金融機関への手続き等があるため、有効期間が2週間以上残っているものを送付してください。

注意事項④ この欄には何も記入しないでください。

裏面の注意書をごらんください。

「普通為替証書」も同様に、何も記入しないでください。

注意事項④ この欄には何も記入しないでください。

**注意事項③**  
為替の有効期間は発行日から6か月以内ですが、金融機関への手続き等があるため、有効期間が2週間以上残っているものを送付してください。

**見本裏**

ご 注 意

- この証書をお受取人に送られる際は、表面の指定受取人欄にお受取人のおなまえをご記入下さい。なお、お受取人の指定がない証書については、証書の持参人が為替金をお支払いすることとし、これにより生じた損害については、当行及び郵便局株式会社（郵便局株式会社が発行した者を含みます。）は責任を負いません。
- この証書は、他の銀行や郵便局の定める金融機関以外の者に譲渡することができません。
- 当行または当行と同一の手法交換所に参加している他の銀行その他の金融機関にお受取人のご名義の口座をお持ち等の場合、同じ口座の宛先への入金等をすることができます。なお、証書の発行日から一定期間経過後は、このお取扱いができません。
- 為替金をお受け取りになるときは、表面の所定の欄におとこ・おなまえを記入し、押印またはご署名をしてください。
- 為替金をお受け取りを代理の方に委任するときは、委任欄に代理の方のおなまえと委任者（お受取人）のおとこ・おなまえを記入し、押印を押ししてください。
- 代理の方が為替金をお受け取りになるときは、表面の所定の欄に「〇〇〇代理人」のように肩書をつけて、代理の方のおとこ・おなまえを記入し、押印を押ししてください。
- ゆうちょ銀行または郵便局では、為替金をお支払いする際、お受取人ご本人であることを確認させていただくため、運転免許証または健康保険証等の書類のご提示をお願いすることがあります。なお、代理の方が為替金をお受け取りになる場合は、代理の方の書類のご提示をお願いすることや、お受取人と代理の方両方の書類のご提示をお願いすることがあります。
- 発行の日から6か月以内に為替金をお受け取りにならなかったときは、お申出により証書を再交付いたします。なお、発行の日から5年間が過ぎた場合は、証書の再交付を請求する権利及び為替金をお受け取る権利がなくなります。

委任欄	(代理人) おなまえ
	上記の者を代理人としてこの証書の金額を受け取ることを委任します。
	(委任者) おとこ 〇 おなまえ

**注意事項⑤**  
右「受領書」は送付せず、各自で保管してください。郵便事故等で「郵便小為替」が行方不明になった場合、この「受領書」が必要になりますので、各種手続が完了するまで大切に保管してください。

**定額小為替受領証書**

**見本表**

01234-567890

300円

料金 100円

発行日付印

発行日付印

(お客さま控)

(お客さま控)



## 【購入方法】

(1) ～ (3) の方法で通信販売も可能です。

(1) 代金引換払（手数料 250 円が別途かかります）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上，下記宛に郵送又は FAX をしてください。

(2) 郵便為替（前納）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格 + 送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して下記へ郵送してください。

(3) 現金書留（前納）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格 + 送料の合計金額を同封して下記へ郵送してください。

不明な場合は，丸沼書店に直接問い合わせてください。

### ※送料について

送料は書籍の総重量で変わります。それぞれの書籍の組み合わせにより送料が異なりますので，郵便為替・現金書留の場合，ご注文各書籍の送料の合計をお送りください。余った送料については，ご返金いたします。また，代金引換払の場合，書籍代 + 送料（実費） + 手数料（250 円）を受取時にお支払いください。

（書 店 名）（株）丸沼書店  
（所 在 地）〒101-0061  
東京都千代田区三崎町 2-8-12  
（電 話）03-3261-4540  
（F A X）03-3261-0118  
（営業時間）9：00～20：00（日曜日は休み）

# 通 材

平成 年 月 日

日本大学通信教育部 御中  
(提出先：会計課)

## 教材購入願 (通信教育教材用)

学 生 証 番 号				氏 名	フリガナ
連絡先電話番号 (携帯電話可)				- -	

(太線枠内にボールペンで記入してください)

	教材コード	科 目 名	金 額	スクーリング種別 講 座 名
1	0 0 0			
2	0 0 0			
3	0 0 0			
4	0 0 0			
5	0 0 0			
6	0 0 0			
合計科目数		合計金額		
_____ 科目		_____ 円		

- ※ボールペンで記入してください。
- ※「教材コード・科目名・金額」は『部報』及び『スクーリング手引』で確認し、必ず記入してください。  
「教材コード」と「科目コード」は異なりますので、注意してください。
- ※「スクーリング種別・講座名」にはスクーリング・メディア授業において『通信教育教材』を使用する場合にのみ記入してください。
- ※『スクーリングの手引』における各講座の教科書(参考書)欄で指定されているもの、例えば、「**通材**『政治学 0023』」と記載されている教材を購入する場合は「政治学」を科目名として記入してください(受講科目ではなく指定された教材の科目名を記入)。

会計課領収印

## 「通信教育教材」の購入について

『通信教育教材』を購入する場合、「教材購入願」を使用し、以下の手続きにしたがって教材を入手してください。また「教材購入願」で購入できる教材は、『通信教育教材』のみです。スクーリング等で教科書・参考書に指定された『市販教材（市販本）』は丸沼書店又はお近くの書店で購入してください。

### 1 購入手続

#### ① 窓口手続

「教材購入願」に必要事項を記入し、現金を添えて会計課窓口（本館1階）へ提出してください（なるべく釣り銭のないようにしてください）。

#### ② 郵送手続

現金書留又は為替が利用できます。

##### (1) 現金書留での購入

「教材購入願」と合計金額分の「現金」を現金書留封筒にて会計課あてに送付してください。**その際、必ず釣り銭のないようにしてください。**

注意：普通郵便の中に現金を封入することは、郵便法によって禁止されています。

また、郵便事故による補償ありませんので、必ず現金書留を利用してください。

##### (2) 為替での購入

「教材購入願」と合計金額分の「定額小為替証書」又は「普通為替証書」を会計課あてに送付してください。

注意：郵便事故防止のため、なるべく簡易書留や特定記録郵便を利用してください。

**為替には何も記入せず送付してください。**

### 2 教材購入対象者

- ① 面接授業（スクーリング）、メディア授業で『通信教育教材』を使用する場合
- ② 教材を紛失した場合
- ③ 学習する際に、参考として使用する場合
- ④ 教材が改訂された場合

### 3 注意事項

- ① 手続後の変更・取り消しはできません。また、返金もしませんので注意してください。
- ② 教材は大学に登録されている住所へ発送し、**窓口ではお渡ししません。**  
教材が手元に届くまでに約1週間要しますので、特にスクーリング、メディア授業で使用する場合は「受講許可通知書」を確認した後、速やかに購入手続きをしてください。
- ③ 「教材購入願」で入手した教材でレポート提出はできません。レポート+科目修得試験方式、スクーリング併用試験方式、メディア授業併用試験方式で単位修得する場合は、履修登録（履修届・追加科目履修届）で教材を入手してください。

平成 年 月 日

日本大学通信教育部 御中  
(提出先：会計課)

## 追加科目履修届

学 生 証 番 号	氏 名	フリガナ
連絡先電話番号 (携帯電話可)	- -	

(太線枠内にボールペンで記入してください)

(平成 年度)

※「裏面」の注意事項を熟読の上、記入してください。

科目コード	科 目 名	単 位	
1			合計科目
2			_____ 科目
3			合計単位数
4			_____ 単位
5			
_____ 単位 × 1,500 円		合計金額 _____ 円	

- ※科目コードは『教材要綱』で確認し、必ず記入してください。  
 ※「追加科目履修届」は大学が受理した日の学年で登録されます。  
 上級学年の科目を履修する場合は注意してください。  
**【裏面〈注意〉④※印 参照】**  
 ※新入生の登録は前期生は4月1日から、後期生は10月1日から  
 になります。

会計課領収印

--

## 「追加科目履修届」提出上の注意

「1 学年指定配本」以外の科目や「履修届」で履修登録していない科目を、科目修得試験またはスクーリング・メディア授業併用試験方式で受験する場合は、この「追加科目履修届」用紙を提出してください。

### 1 追加履修費

1 単位につき 1,500 円（例：4 単位科目は 4 単位×1,500 円 =6,000 円）。

### 2 手続方法

手続は随時受け付けています。必要に応じてそれぞれの履修登録締切日までに手続を行ってください。

#### ① 窓口による手続（直接持参による納入）

追加科目履修届用紙と追加履修費（現金）を持参の上、通信教育部の会計課窓口に出し、手続を行ってください。

#### ② 郵送による手続（郵便小為替による納入）

郵便局で追加履修費（現金）を「定額小為替」又は「普通為替」に換え（手数料が必要）、追加科目履修届用紙と一緒に簡易書留で会計課あてに送付してください。

#### ③ 郵送による手続（現金書留による納入）

追加科目履修届用紙と追加履修費（現金）と一緒に現金書留封筒で、会計課あてに送付してください。

※教材の受け渡しは郵送に限ります。窓口での受け渡しは一切行いません。

なお、教材が手元に届くのは、「追加科目履修届」受理後、約 1 週間を要します。

### 3 注意事項

#### ① 対象者・科目

- ・「1 学年指定配本」以外の科目
- ・「履修届」による配本以外の科目
- ・スクーリングでなければ履修できない科目や、教材を刊行していない科目は履修登録の対象になりません（例：総合科目・演習科目など、『学習要覧』に「※」印を記載の科目、及び教育実習・教育実践指導）。
- ・D カリキュラム在籍者は、配当学科・学年にも注意してください。
- ・正科生のみ（科目履修生は使用できません）。

#### ② 履修登録の有効期間

履修登録した科目（指定配本科目、履修届・追加科目履修届により配本を受けた科目）は、在籍期間中有効です。

#### ③ 当該科目の所定単位で登録

4 単位科目を、スクーリングまたはメディア授業で 2 単位修得している場合でも 4 単位として登録してください（所定単位 4 単位の科目を、2 単位のみ登録することはできません）。

#### ④ その他

「追加科目履修届」で登録し、配本された科目の教材は「教材購入願」で購入する必要はありません。

- ・当年度の授業料を納入していない場合は、履修登録できません。
- ・届出後の変更・取り消しはできません。また、返金も行いませんので、慎重に科目を選択してください。
- ・記入に際しては、ボールペンを使用してください。

※追加科目履修届は大学が受理した日の学年で登録されます。現在の学年より、上級学年の配当科目を追加履修する場合は、学年進級時（前期生は 4 月 1 日、後期生は 10 月 1 日）から登録が可能となります。

また、新入生の場合も同様で、前期新入生は 4 月 1 日から、後期新入生は 10 月 1 日からの受付となります。受付開始日前に到着した場合は、受理することができず、返送いたしますのでご注意ください。

日本大学通信教育部教務課

# 通学定期乗車券発行控

平成 年 月 日

学 科		学 年	学生証番号			
大 学 院						
フリガナ				性 別	年 齢	
氏 名				男・女	才	
現 住 所						
電 話	( )					
通学区間	駅～		駅	経由		
	駅～		駅	経由		

※記入後、学生課に提出すること。

※現住所・通学区間等に変更が生じた場合は学生課に届けること。

※現住所・通学区間等に偽りがあった場合には、学則により懲戒を行う。

## 注意事項

- ※ 通学定期券購入の手続きについては郵送では一切受け付けません。
- ※ 通学区間の「経由」欄には「乗り換えを行う駅名」を記入してください。

例

正しい記入	新橋 駅～	水道橋 駅	秋葉原	経由
誤った記入	新橋 駅～	水道橋 駅	総武線	経由

日本大学通信教育部長 殿

## 学割証交付願

下記の事由のため、学割証の交付をお願いします。

記

				平成	年	月	日	申請
学部		学科（専攻）		学生証番号				
氏名				年齢		歳		
現住所 〒 -								
TEL ( )								
申請事由（該当箇所に○を記入してください）								
東京・地方スクーリング（春期）		開講地 ( )		卒業論文面接指導（ 月 日）				
夏期スクーリング（第 期）		総合面接試問						
東京・地方スクーリング（秋期）		開講地 ( )		科目修得試験（第 回）				
昼間・夜間スクーリング ( 曜日 時限)		その他 ( )						
乗車区間	自	線		駅	至	線		駅
乗車日	行	年 月 日		帰	年 月 日			
必要枚数	_____枚（1枚で往復乗車券購入可能。複数枚の場合は理由を明記すること） ※理由							
利用交通機関	鉄道・バス・その他 ( )			受取方法		窓口・郵送		

### 【注意事項】

- ① 科目履修生には、鉄道会社等の規定により発行できません。
- ② 大学主催行事以外（旅行等個人的事由）には使用できません。
- ③ 乗車区間が100kmを超える場合に限り発行します。
- ④ 郵送の場合は、返信用封筒（あて名明記、80円切手貼付）を同封してください。
- ⑤ 1枚で往復乗車券が購入できます。ただし、学割証の有効期間内に限ります。
- ⑥ この交付願では通学定期券の購入はできません。



日本大学通信教育部長 殿

## 休暇依頼状（勸奨状）申込書

スクーリング受講のため休暇依頼状の発行をお願いします。

平成 年 月 日 申請

申 込 者	氏 名			
	学 部		学科（専攻）	
	学 年		学生証番号	.....
	勤 務 先			
	所 属 部 署			
ス ク ー リ ン グ	種 別		開 催 地	
	受 講 期 間			
提 出 先	勤 務 先 名			
	役 職 名			
	役職者氏名			

<注意事項>

- \*スクーリングの受講許可後発行します。
- \*スクーリング開講期間のみの証明になります。
- \*送付先を明記した返信用封筒（定形・80円切手貼付）を必ず同封してください。
- \*勤務先名は正式名称を記入してください。

併せて提出するもの

全講座辞退→受講許可通知書

一部講座辞退→受講許可通知書

返信用封筒（長形3号, 350円切手貼付）

平成24年 月 日

日本大学通信教育部 御中

## 平成24年度東京スクーリング(秋期)第1・2期受講申込辞退願

1 学 生 証 番 号 \_\_\_\_\_

2 氏 名 \_\_\_\_\_

3 連絡先電話番号 - -

4 辞 退 内 容  全講座辞退（許可通知書記載講座すべてを辞退）  
(にチェック)  一部講座辞退（許可通知書記載講座の一部を辞退する場合、）  
（辞退講座のみを以下へ記入）

期	講座コード	辞 退 講 座 名
1期		
2期		

5 辞 退 理 由（詳述）

---

---

---

※ 提出期限【教務課必着】9 / 26（水）

※ (A)スクーリング受講許可通知書兼領収書及び (B)スクーリング受講料等振込依頼書と一緒に送付のこと。

※ この「辞退願」は「平成24年度東京スクーリング(秋期)第1・2期」専用です。

他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので、各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。

※ 一部講座辞退の場合、350円分の郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した、長形3号（A4判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号・住所・氏名を明記）を同封のこと。

※ 各スクーリングの辞退手続きは1回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

併せて提出するもの

全講座辞退→受講許可通知書

一部講座辞退→受講許可通知書

返信用封筒（長形3号, 350円切手貼付）

平成24年 月 日

日本大学通信教育部 御中

## 平成24年度東京スクーリング(秋期)第3・4期受講申込辞退願

1 学 生 証 番 号 \_\_\_\_\_

2 氏 名 \_\_\_\_\_

3 連絡先電話番号 - -

4 辞 退 内 容  全講座辞退（許可通知書記載講座すべてを辞退）  
(にチェック)  一部講座辞退（許可通知書記載講座の一部を辞退する場合、）  
（辞退講座のみを以下へ記入）

期	講座コード	辞 退 講 座 名
3期		
4期		

5 辞 退 理 由（詳述）

---

---

---

※ 提出期限【教務課必着】10 / 31（水）

※ (A)スクーリング受講許可通知書兼領収書及び (B)スクーリング受講料等振込依頼書と一緒に送付のこと。

※ この「辞退願」は「平成24年度東京スクーリング(秋期)第3・4期」専用です。

他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので、各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。

※ 一部講座辞退の場合、350円分の郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した、長形3号（A4判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号・住所・氏名を明記）を同封のこと。

※ 各スクーリングの辞退手続きは1回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印





## 1 東京スクーリング（秋期）宿泊施設の利用案内

東京スクーリングを受講する際に、宿泊施設の確保あるいは滞在にかかる経費は大切な問題です。大学では、皆さんが大学近隣の施設にできる限り低料金で宿泊できるよう、下記のとおり宿泊施設を紹介します。

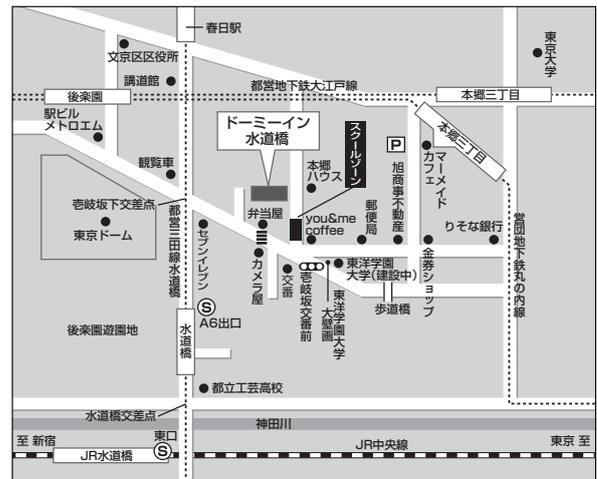
なお、掲載の宿泊施設に予約する際には、必ず「日本大学通信教育部東京（秋期）スクーリング受講生」であることを申し出てください。申し出がない場合には、通常料金となります。

### ホテル（水道橋周辺）

#### ドーマーイン水道橋

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-25-27  
 TEL (03) 3815-4790 FAX (03) 3815-4791  
<http://www.hotespa.net/hotels/suidobashi>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
プチシングル	7室	7,000円
シングル	35室	8,000円
スタジオツイン	18室	14,400円



交通案内 JR総武線「水道橋」駅東口下車徒歩7分、都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車徒歩3分

客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷暖房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机・コインランドリー・ビデオ・ズボンプレス機・LANケーブルは無料貸出し。

クレジットカード 利用可 VISA UC DC MC JCB AMEX NICOS OMC UFJ Saison  
 AEON Diner's Club

朝食 1,100円（和洋食のバイキング）

※ 男女別人口炭酸泉大浴場「楽楽の湯」（サウナ付）

### ヴィラフォンテーヌ神保町

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-30  
 TEL (03) 3233-9990 FAX (03) 3233-9998  
<http://www.hvf.jp>

タイプ	室数	料金 (税・サ込)
エコノミー	10室	8,500円 (通常 9,500円)
スタンダード	34室	8,500円 (通常 10,000円)
ヒーリング ルーム	シングル 26室	8,500円 (通常 11,500円)
ツイン	2室	15,000円



※連泊プラン：エコノミー、スタンダード、ヒーリングルーム1名1泊あたり 8,000円

交通案内 JR「水道橋」駅東口下車徒歩7分、都営地下鉄新宿線・三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅A5番出口下車徒歩3分

客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机・コインランドリー（有料）あり。ズボンプレス機は貸出し。全室LAN回線無料（光ファイバー方式）。  
 ※全室16㎡のゆとりの空間にダブルベットとゆったりサイズのバスルーム  
 ※ヒーリングルームは低反発マット使用

クレジットカード 利用可 VISA DN MC JCB AMEX

朝食 無料サービス（部屋食可）

### ヴィラフォンテーヌ九段下

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-4  
 TEL (03) 3222-8880 FAX (03) 3222-8868  
<http://www.hvf.jp>

タイプ	室数	料金 (税・サ込)
スタンダード	72室	8,500円 (通常 10,600円)
ヒーリング ルーム	60室	8,500円 (通常 12,000円)
レディース ルーム	12室	8,500円 (通常 12,000円)



※連泊プラン：スタンダードルーム、ヒーリングルーム、レディースルーム1名1泊あたり 8,000円

交通案内 JR「水道橋」駅西口下車徒歩7分、都営地下鉄新宿線・三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅A2出口下車徒歩3分、  
 東京メトロ東西線・半蔵門線・新宿線・「九段下」駅5番出口徒歩6分

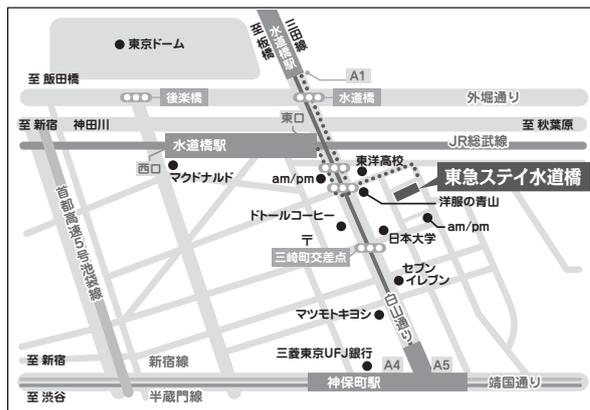
客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・ズボンプレス機・コインランドリーあり。全室LAN回線無料（光ファイバー方式）。  
 ※全室約16㎡のゆとりの空間にダブルベットとゆったりサイズのバスルーム  
 ※ヒーリングルームは低反発マットレス使用。

クレジットカード 利用可 VISA DN MC JCB AMEX

朝食 無料サービス

### 東急ステイ水道橋

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-12  
 TEL (03) 3293-0109 FAX (03) 3293-0109  
 メールアドレス: [suidobashi@tokyustay.co.jp](mailto:suidobashi@tokyustay.co.jp)  
<http://www.tokyustay.co.jp/hotel/SUI/>



タイプ	室数/面積	料金 (税・サ込)
シングル A	120室 / 15㎡	8,000円 1泊朝食付き (通常 9,500円)

※日本大学通信教育部夏期スクーリング受講生と予約の際申し出ること。  
 ※電話・FAX・Eメールで24時間申込可能。  
 ※喫煙又は禁煙部屋の希望を申し出ること。

交通案内 JR「水道橋」駅 東口から徒歩3分、都営三田線 水道橋駅 A1 出口から徒歩4分、都営三田・新宿線 東京メトロ半蔵門線「神保町」駅 A5 出口から徒歩8分

客室設備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷暖房・液晶テレビ・電話・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯乾燥機・ドライヤー・机・ナイトウエア・セーフティーボックス・インターネット (LAN) は使用料・通信費無料  
 ※ゆったりサイズのバスルーム

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

### 東急ステイ日本橋

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-7-9  
 TEL (03) 3231-0109 FAX (03) 3231-0112  
 メールアドレス: [nihombashi@tokyustay.co.jp](mailto:nihombashi@tokyustay.co.jp)  
<http://www.tokyustay.co.jp/hotel/NI/>



タイプ	室数/面積	料金 (税・サ込)
シングル B	39室 / 15㎡	7,000円 1泊朝食付き (通常 8,900円)

※日本大学通信教育部夏期スクーリング受講生と予約の際申し出ること。  
 ※電話・FAX・Eメールで24時間申込可能。  
 ※喫煙又は禁煙部屋の希望を申し出ること。

交通案内 JR 総武快速線「新日本橋」駅 8番出口から徒歩1分  
 JR 山手線「神田」駅南口から徒歩7分  
 東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅 A4 出口から徒歩5分  
 東京メトロ銀座線「三越前」駅 A10 出口から徒歩6分

客室設備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷暖房・液晶テレビ・電話・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯乾燥機・ドライヤー・机・ナイトウエア・セーフティーボックス・インターネット (LAN) は使用料・通信費無料  
 ※ゆったりサイズのバスルーム

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

## 2 交通案内・校舎案内

### ① 交通案内～通信教育部までの交通～

#### 〔東京駅乗継の場合〕

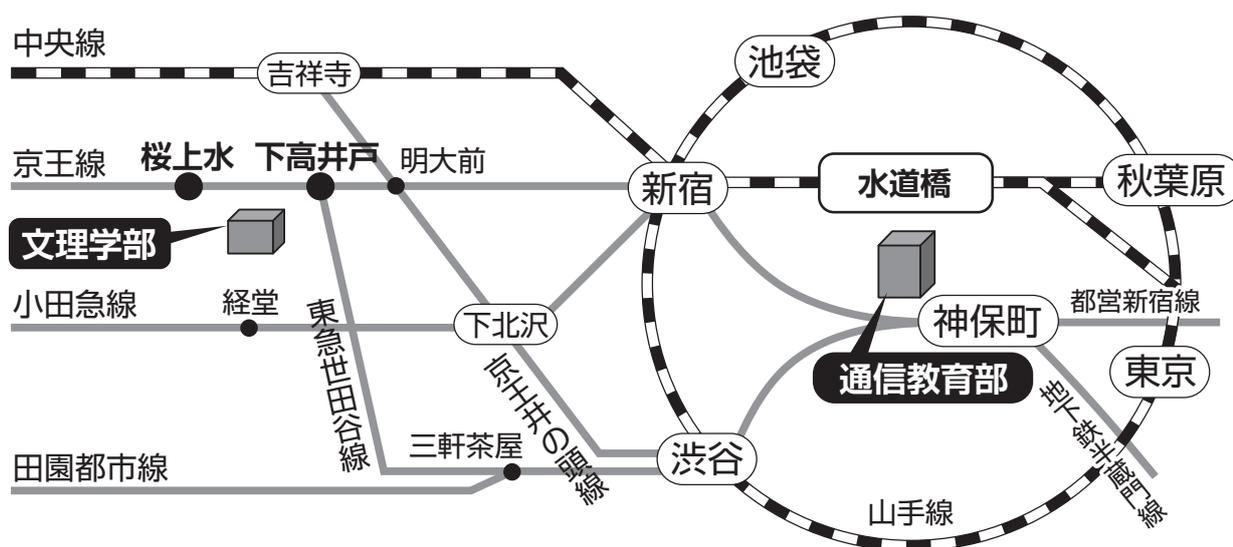
JR 中央線(1・2 番線から発車する電車いずれも可)に乗車, 御茶ノ水駅で JR 総武・中央線の各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え, 次の駅・水道橋駅下車徒歩約 5 分。東京駅から約 15 分。

#### 〔上野駅乗継の場合〕

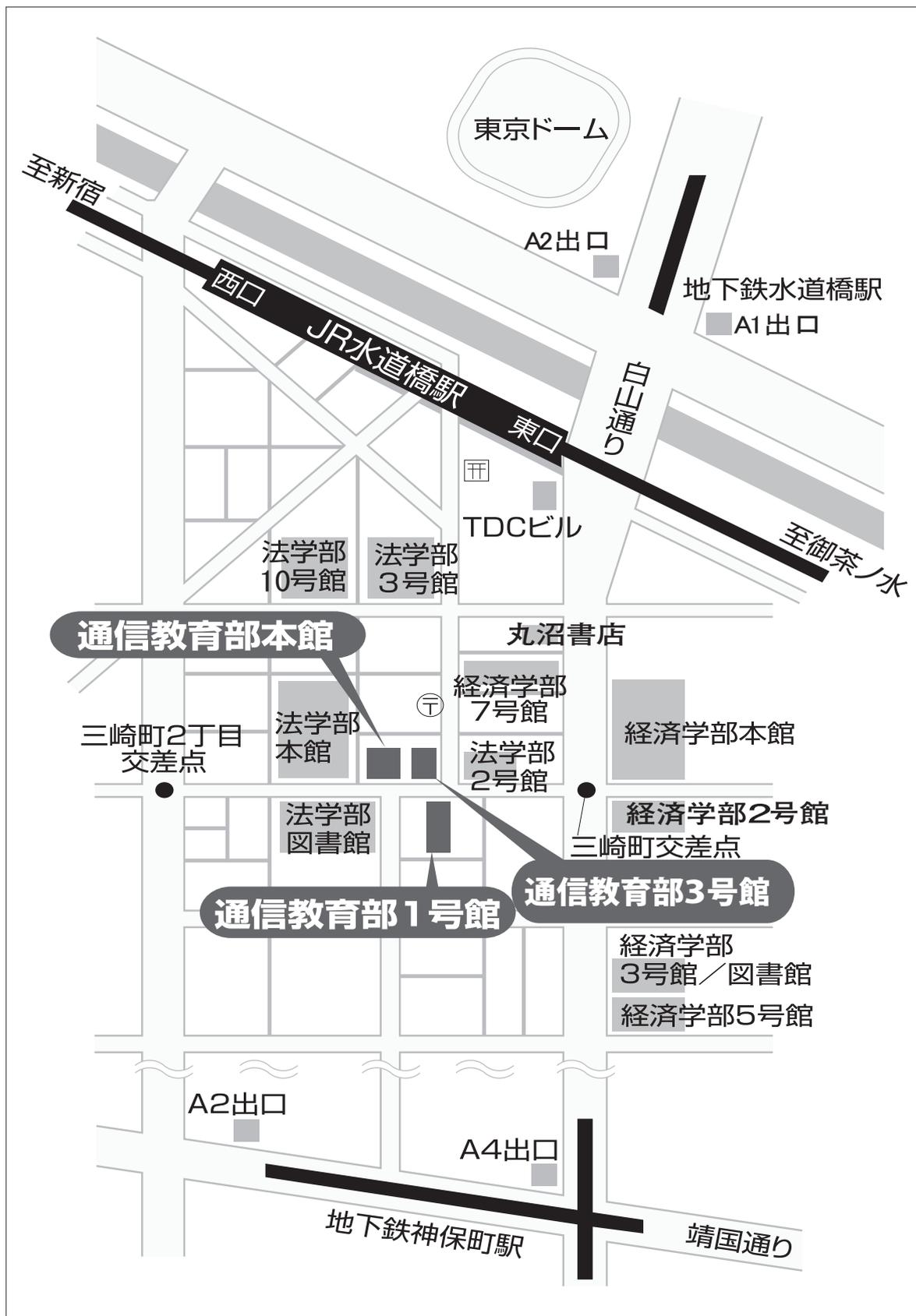
JR 山手線・京浜東北線(東京方面)に乗車, 秋葉原駅で JR 総武・中央線各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え, 水道橋駅下車徒歩約 5 分。上野駅から約 20 分。

#### 〔羽田空港乗継の場合〕

東京モノレールで浜松町駅下車, JR 山手線・京浜東北線(東京・上野方面)に乗車, 秋葉原駅で JR 総武線・中央線各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え, 水道橋駅下車徒歩約 5 分。羽田空港駅から約 50 分。



② 校舎案内



- JR中央線・総武線（各駅停車）「水道橋」駅下車 徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車 徒歩6分
- 都営地下鉄三田線・新宿線，東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 徒歩7分

# スクーリング手続 チェックシート

このシートは、受講届の記入からスクーリングを受講するまでの確認用です。

チェック項目	参照
<b>◆受講届の記入</b>	
<input type="checkbox"/> 申し込む「受講届」用紙の選択に間違いはありませんか	巻末「受講届」
<input type="checkbox"/> <input type="text"/> 内の必要事項の記入漏れはありませんか (講座コード・講座名・充当科目コード・学生証番号・氏名・電話番号)	V-2 講座を申し込む ◆各スクーリングの開講講座表
<input type="checkbox"/> 講座コード・講座名・充当科目コードは一致していますか	◆各スクーリングの開講講座表
<input type="checkbox"/> 希望科目の受講条件は満たしていますか (配当学年・適用カリキュラム・その他受講条件)	I-4 「開講講座表」の見方 ◆各スクーリングの開講講座表
<input type="checkbox"/> 申し込む開講時期は間違っていないですか	◆各スクーリングの開講講座表
<input type="checkbox"/> 修得済科目を申し込んでいませんか	・単位照合票 ・単位修得状況確認 (在学生専用サポート)
<b>◆併用 ※希望者のみ</b>	
<input type="checkbox"/> スクーリング併用試験方式希望の場合は、受講届の「受講希望方式」欄に『併用』を記入していますか	V-2 講座を申し込む
<input type="checkbox"/> 希望する科目の履修登録は済んでいますか	V-1 受講手続の流れ表紙 (㊸ 履修登録締切日)
<input type="checkbox"/> 併用希望科目のリポートは、必要通数分を期限内に提出していますか	V-1 受講手続の流れ表紙 (㊸ リポート提出締切日)
<b>◆受講届の提出</b>	
<input type="checkbox"/> 提出締切日に間に合いますか (郵送の場合は締切日消印有効)	表紙 (① 受講届提出締切日) V-2 講座を申し込む
<input type="checkbox"/> 〈推奨〉 申込内容の控えはありますか (受講届のコピー)	
<input type="checkbox"/> 申込完了のメールは届いていますか (ホームページからの申込の場合のみ)	
<input type="checkbox"/> 〈推奨〉 特定記録郵便で発送しましたか	V-2 講座を申し込む
<b>◆受講料の納入</b>	
<input type="checkbox"/> 受講許可通知書の内容に間違いはありませんか	VI-1 受講許可通知書を確認する
<input type="checkbox"/> 受講料の納入期限は厳守していますか	VII 受講料の納入

郵便はがき

切手貼付

特定記録郵便  
をお勧めします

101-8354

東京都千代田区三崎町2-2-3

日本大学通信教育部教務課  
東京スクーリング(秋期)第1・2期 係

差 出 人	住 所 〒
	氏 名

※ 郵便事故による受講届未着の場合、受講ができません。  
特定記録郵便 [210円切手貼付] をお勧めいたします。

内を必ず御記入ください

平成24年 月 日作成

## 平成24年度東京スクーリング(秋期)受講届(84) 第1・2期 東京用

期	開催地 コード	講座 コード	講座名	充 当 科 目 コ ー ド	受 講 希 望 方 式
1	7	9			
2	7	9			

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に『併用』と明記してください。

なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生証番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日 平成24年8月15日(水)【締切日までの消印有効】

※本票は東京スクーリング(秋期)第1・2期用の受講届です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合、無効となります。

※書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください。

※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵便はがき

切手貼付

特定記録郵便  
をお勧めします

101-8354

東京都千代田区三崎町2-2-3

日本大学通信教育部教務課  
東京スクーリング(秋期)第3・4期 係

差 出 人	住 所 〒
	氏 名

※ 郵便事故による受講届未着の場合、受講ができません。  
特定記録郵便 [210円切手貼付] をお勧めいたします。

内を必ず御記入ください

平成24年 月 日作成

## 平成24年度東京スクーリング(秋期)受講届(85) 第3・4期 東京用

期	開催地 コード	講座 コード	講座名	充 当 科 目 コ ー ド	受 講 希 望 方 式
3	7	9			
4	7	9			

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に『併用』と明記してください。

なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生証番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日 平成24年9月19日(水)【締切日までの消印有効】

※本票は東京スクーリング(秋期)第3・4期用の受講届です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合、無効となります。

※書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください。

※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵便はがき

切手貼付

特定記録郵便  
をお勧めします

101-8354

東京都千代田区三崎町2-2-3

日本大学通信教育部教務課  
地方スクーリング(秋期)第1・2期 係

差 出 人	住 所 〒
	氏 名

※ 郵便事故による受講届未着の場合、受講ができません。  
特定記録郵便 [210円切手貼付] をお勧めいたします。

内を必ず御記入ください

平成24年 月 日作成

平成24年度地方スクーリング(秋期)受講届(90)  
第1期(新潟・大阪)  
第2期(仙台・三島・大垣)用

期	開催地 コード	講座 コード	講座名	充当科目コード	受講希望 方式
1					
2					

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に『併用』と明記してください。

なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生証番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日 平成24年9月19日(水)【締切日までの消印有効】

※本票は地方スクーリング(秋期)第1・2期用の受講届です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合、無効となります。

※書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください。

※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵便はがき

切手貼付

特定記録郵便  
をお勧めします

101-8354

東京都千代田区三崎町2-2-3

日本大学通信教育部教務課  
夜間スクーリング(秋期) 係

差 出 人	住 所 〒
	氏 名

※ 郵便事故による受講届未着の場合、受講ができません。  
特定記録郵便 [210円切手貼付] をお勧めいたします。

内を必ず御記入ください

平成24年 月 日作成

## 平成24年度夜間スクーリング(秋期)受講届(62)

曜日	講座 コード	講座名	充 当 科 目 コ ー ド	受 講 希 望 方 式
月				
火				
水				
木				
金				

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に『併用』と明記してください。

なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。



私の申込みは、上記のとおり相違ありません。	
学生証番号	
フリガナ	
氏名	
自宅電話番号	
緊急時電話番号	

\*提出締切日 平成24年9月4日(火)【締切日までの消印有効】

\*各曜日から1講座ずつ申込みできます。

\*書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください

\*本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。



**DISTANCE LEARNING DIVISION, NIHON UNIVERSITY**

編集兼発行人 福田弥夫 〒101-8354東京都千代田区三崎町2-2-3 日本大学通信教育部